

資料目次

総則編

- 第1図 排出油等防除計画の対象海域及び名称
- 第2図 オイルフェンス展張形態とその展張要領
- 第3図 外洋域におけるオイルフェンス展張例

(参考)

- 参考1 油等汚染事故への準備及び対応のための国家的な緊急時計画
(平成18年12月8日閣議決定)
- 参考2 油等汚染事故に関する準備及び対応に関する関係省庁連絡会議設置要領
(平成7年5月8日関係省庁申し合せ)

海域編

- 資料1 油等保管施設一覧
- 資料2 油等保管施設位置図
- 資料3 係留施設一覧
- 資料4 係留施設位置図
- 資料5 通航船舶の状況
- 資料6 特定港入港船舶状況表
- 資料7 要救助海難発生状況表
- 資料8 要救助海難発生状況図
- 資料9 油等による海洋汚染発生状況表
- 資料10 油等による海洋汚染発生状況図
- 資料11 過去の代表的な大規模排出油等事故の概要
- 資料12 気候表
- 資料13 海潮流図
- 資料14 漁具定置箇所位置図
- 資料15 海域周辺環境図
- 資料16 風・海潮流による排出油の移動距離表
- 資料17 海洋汚染想定図
- 資料18 有害液体物質の挙動による分類
- 資料19 有害液体物質の分類・品目別取扱量
- 資料20 流出後の物質の分散経路
- 資料21 排出油等防除資材等保有状況
- 資料22 連絡系統図及び連絡先

資料 2 3 防災相互通信無線局保有状況

資料 2 4 海上災害防止センターの契約防除措置実施者一覧

資料 2 5 排出油等の防除に関する協議会一覧

(参考)

参考 1 海上保安庁の主な排出油等防除資材保有状況

参考 2 海上保安庁以外の主な排出油等防除資材保有状況

参考 3 大型油回収船一覧

第 1 図 排出油等防除計画の対象海域及び名称

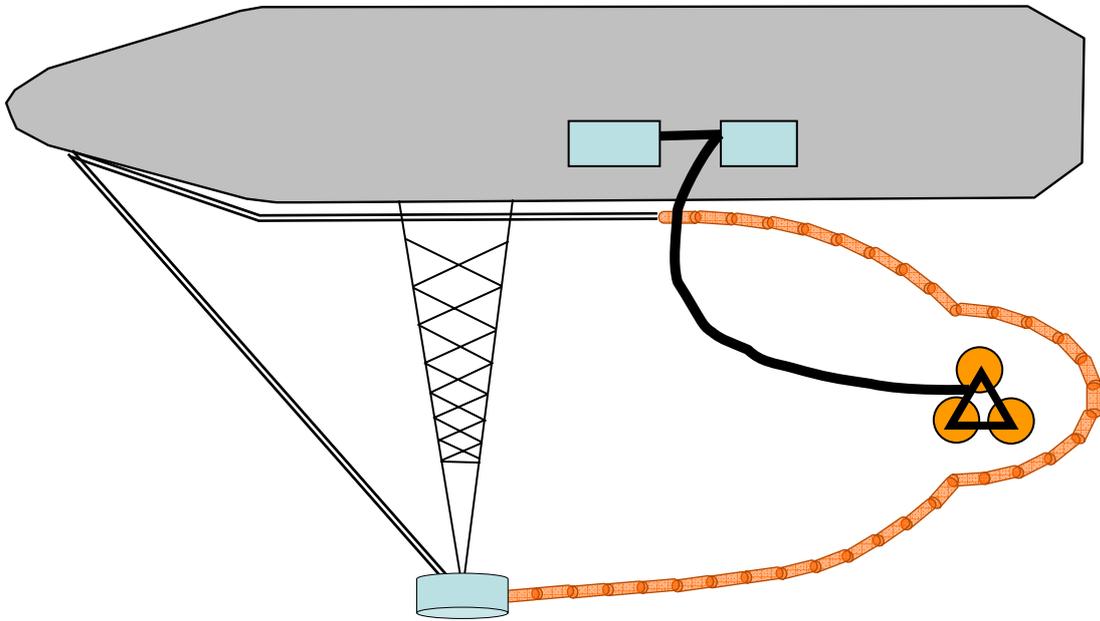


第2図 オイルフェンスの展張形態とその展張要領

区分	展張図	展張概要
A法 (包围)		<ol style="list-style-type: none"> (1) 最も一般的な展張方法で、風潮流がいずれかの方向から来ても対応できるように排出源を包围する方法。 流出初期又は単時間当たりの流出量が多くなく、風や潮流の影響が少ない場合に用いる。 (2) 風及び潮流によりオイルフェンスから漏洩することがあるので、状況に応じ二重三重に展張する。 (3) 必要に応じ作業艇、油回収艇等の出入りのため出入口を設ける。 (4) 陸上からの流出の場合は陸岸をオイルフェンスの一部として流出油を包围する。 (5) 流出量の少ない場合は流出源の船舶をオイルフェンスの一部として流出油を包围することも考えられる。
B法 (待受け)		<ol style="list-style-type: none"> (1) 風潮流等が一定で、油の流行が安定している場合や、流出量が多く包围するためのオイルフェンスが不足する場合、あるいは風潮流の影響が大きく包围が困難な場合等に用いる。 (2) 流出源からある程度離れた位置で待受け捕捉する。 (3) 状況に応じ二重三重に展張する。 (4) 潮流の強い狭水道等で転流時が近い場合は、転流後を考え状況に応じ反対側にも展張する。
C法 (閉鎖)		<ol style="list-style-type: none"> (1) 港内の狭い水路、運河等での流出油事故の場合に用い、水路等をオイルフェンスで閉鎖して油の拡散を防止する。 (2) 水の流れが強くオイルフェンスで閉鎖することが困難な場合、あるいは、船舶交通上、水路を閉鎖して展張することが困難な場合は、中央を空けて展張する。 (3) 潮汐の上下により、オイルフェンスと陸岸の接続箇所隙間が出来て油が漏洩するおそれがあるので注意を要する。 (4) オイルフェンスをくり抜けて漏洩する油を捕捉するため必要に応じ二重三重に展張する。
D法 (誘導)		<ol style="list-style-type: none"> (1) 流出量が多く、かつ、風、潮流の影響が大きいため、流出油を現場で包围できないとき、海岸の保全、水産資源保護のため保護水面の前面にオイルフェンスを展張し、影響の少ない海面に誘導する場合、あるいは、地勢等により現場付近で回収作業が困難なとき、作業可能な海面まで誘導する場合等に用いる。 (2) 状況に応じ二重三重に展張する。 (3) 風、潮流が強く錨によるオイルフェンスの係止が困難な場合はE法を併用する。
E法 (移動)		<ol style="list-style-type: none"> (1) 水深が深く又は風潮流が強い等の理由で錨を使用出来ない場合、風又は潮流が強くて錨で係止できない場合、あるいは海面に広がっている浮流油を集油したり回収しやすい場所まで移動させる場合等に用いる。 (2) オイルフェンスの両端を2隻の作業船艇にて油が潜り抜けられない程度で速度で曳航し、浮流する油を大まわしに囲む。 (3) 包围後、作業艇の代わりにシーアンカーやチェーン等の抵抗物を付けることも有効である。 (4) オイルフェンスを曳航する場合、水圧により過度の張力がかかり破損するおそれがあるので慎重に作業する必要がある。

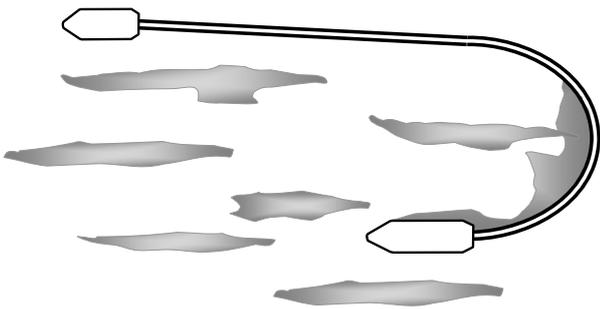
第3図 外洋におけるオイルフェンス展開例

a

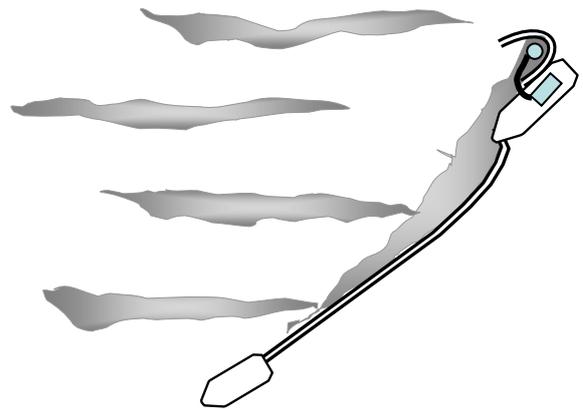


1船による油回収システムの例

a



b



2船による油回収システムの例

油等汚染事件への準備及び対応のための国家的な緊急時計画について

〔 平成 1 8 年 1 2 月 8 日
閣 議 決 定 〕

1 9 9 0 年の油による汚染に係る準備、対応及び協力に関する国際条約（平成 7 年条約第 2 0 号）第 6 条及び 2 0 0 0 年の危険物質及び有害物質による汚染事件に係る準備、対応及び協力に関する議定書第 4 条の規定に基づき、油等汚染事件への準備及び対応のための国家的な緊急時計画を別紙のとおり定める。

これに伴い、油汚染事件への準備及び対応のための国家的な緊急時計画（平成 9 年 1 2 月 1 9 日閣議決定）は、廃止する。

油等汚染事件への準備及び対応のための国家的な緊急時計画

第1章 序説

第1節 計画の目的

四面を海に囲まれた我が国は、海洋を取り巻く多様な自然環境に恵まれるとともに、そこに存在する豊かな漁場等から多くの恩恵を受けるなど、海洋環境との密接な関係の中で国民生活が営まれている。このようなことから、我が国周辺海域において、万一、油、有害液体物質、危険物その他の物質（以下「油等」という。）による汚染事件（放射性物質による汚染事件については、原子力災害対策特別措置法等により国家的な体制が確立されていることから、本計画の対象としない。以下「油等汚染事件」という。）が発生した際には、その初期の段階から迅速かつ効果的な措置を講ずることが、海洋環境の保全並びに国民の生命、身体及び財産の保護の観点から必要不可欠である。また、我が国が世界有数の海運国でありエネルギー輸入国であることを考慮すると、我が国がこのような準備及び対応の体制を整備しておくことは極めて重要である。この場合、国、地方公共団体を始め、石油業界、海運業界、鉱山業界、化学業界、漁業関係者その他の官民の関係者が一体となって取り組むことが重要である。

このような考え方を踏まえ、この計画は、「1990年の油による汚染に係る準備、対応及び協力に関する国際条約」第6条(1)(b)及び「2000年の危険物質及び有害物質による汚染事件に係る準備、対応及び協力に関する議定書」第4条(1)(b)に規定する「準備及び対応のための国家的な緊急時計画」として、油等による汚染に係る準備及び対応に関する我が国の体制を体系的に取りまとめたものであって、国際約束の的確な実施を確保するとともに、海洋環境の保全並びに国民の生命、身体及び財産の保護のため

油等汚染事件に我が国が迅速かつ効果的に対応することを目的として策定するものである。

第2節 他の計画との関係

この計画は、災害対策基本法（昭和36年法律第223号。以下「災対法」という。）に基づく防災基本計画、防災業務計画及び地域防災計画、環境基本法（平成5年法律第91号）に基づく環境基本計画、海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律（昭和45年法律第136号。以下「海防法」という。）に基づく排出油等防除計画、石油コンビナート等災害防止法（昭和50年法律第84号。以下「石災法」という。）に基づく石油コンビナート等防災計画並びに緊急事態に対する政府の初動対処体制について（平成15年11月21日閣議決定）と調和を保ったものであり、これらと相まって油等汚染事件に迅速かつ的確に対応できるよう策定するものである。

第2章 油等汚染事件に対する準備に関する基本的事項

第1節 油等汚染事件に関する情報の総合的な整備

油等汚染事件への対応を総合的かつ効果的に実施するため、関係行政機関は、内外の関係情報を収集・整理し、適宜最新のものとして維持するとともに、関係行政機関で構成する「油等汚染事件に対する準備及び対応に関する関係省庁連絡会議（以下「関係省庁連絡会議」という。）」等の場を通じて相互に交換する。

海上保安庁は、それぞれの関係行政機関が把握している国内の各種分野の専門家及び排出された油等（以下「排出油等」という。）の防除資機材に関する情報を、関係行政機関等の協力を得て一元化するとともに、油等汚染事件への準備及び対応に関する活動に活用しようとする関係行政機関、地方公共団体等の要請に応じて提供し得る体制の確立に努める。

また、関係行政機関は、油等汚染事件による環境への影響を迅速に把握

・評価し、また、油等汚染事件に対応する措置を的確に講じ、被害の発生を最小限とするために参考とすべき、各海域ごとの自然的・社会的・経済的諸情報（水質、底質、漁場、養殖場、工業用水等の取水口、海水浴場、さんご礁、藻場、干潟、鳥類の渡来・繁殖地、史跡等に関する情報）を収集・整理し、適宜最新のものとして維持する。さらに、収集・整理した情報は、それぞれの行政に反映できるよう共有するとともに、情報図として整備する等その内容を充実し、関係行政機関、地方公共団体等において有効に活用できる体制の確立に努める。

さらに、地方公共団体が地域の実情に応じて行う油等汚染事件への準備及び対応に関する活動の促進を図るため、関係行政機関は、地方公共団体の要請に応じて適切に関係情報を提供するよう努める。

第2節 対応体制の整備

関係行政機関、地方公共団体等は、油等汚染事件への対応について必要な対策を適切に実施するため、それぞれの機関の対応体制及び機関相互の協力体制の整備を図る。この場合、関係行政機関は、関係省庁連絡会議の場等を通じ、油等汚染事件に対する協力体制について必要な調整を行う。

海上保安庁は、油等汚染事件への対応を迅速かつ的確に実施するため、海防法に基づき排出油等防除計画を作成するとともに、海上における特殊な災害に対応する特殊救難隊及び機動防除隊の育成強化を図り、船艇・航空機による24時間の出動体制を確保する。また、独立行政法人海上災害防止センター（以下「海上災害防止センター」という。）における防除措置の実施に関する対応能力の一層の確保に努める。

また、海防法に基づき、管区海上保安本部長、タンカーの船舶所有者等は、官民合同の組織として排出油等の防除に関する訓練の実施、重要事項の協議等を行う排出油等の防除に関する協議会を、関係地方行政機関、地方公共団体等と連携し、必要に応じて組織し、対象海域の広域化、それぞれの機関の防除の実施に関する役割分担の明確化等に努める。

水産庁及び環境省等は、油等汚染事件発生時における環境影響調査、野生生物の保護、漁場等の保全等の対応措置が迅速かつ的確に行われるよう、各行政分野における体制の整備に努めるとともに、地方公共団体、関係団体等との連携協力体制の一層の確保に努める。

第3節 通報・連絡体制の整備

船舶の船長、施設（陸地にあるものを含む。）の管理者等は、当該船舶又は施設から海洋への大量の油等の排出があった場合及び排出のおそれのある場合には、海防法に基づき、電話、電信その他のなるべく早く到達するような手段により、直ちに最寄りの海上保安部署等に通報する。

また、石油コンビナートの事業を統括管理する者は、当該石油コンビナート等における石油の漏洩その他の異常な現象が発生した場合には、石災法に基づき直ちに消防署等に通報する。

さらに、鉱業権者は、自らが管理する鉱山施設等において大量の油等の海洋への排出があった場合及びそのおそれがある場合には、鉱山保安法（昭和24年法律第70号）に基づき直ちに産業保安監督部等に通報する。

海面に大量の油等が広がっていることを発見した者その他海上における異常な現象を発見した者においても同様に直ちに最寄りの海上保安部署等に通報する。

海上保安部署等、消防署、警察署等においては、24時間の情報収集体制を確保する。

関係行政機関、地方公共団体等は、内部の若しくは相互の連絡体制が確保されるよう、又は関係団体等との連携協力の下に必要な対策が適切に実施されるよう、それぞれの機関内部及び機関相互間における夜間、休日の場合等を含めた連絡体制の整備を図るとともに、防災行政無線の活用等により通信手段の確保を図るよう努める。

第4節 関係資機材等の整備

船舶所有者等は、海防法に基づき、排出油等の防除措置を実施するため必要な資機材等を備え付けるとともに、当該資機材等を適切に使用することができるよう、その備付け場所、管理、設備等に関し、必要な措置を講じておくものとする。また、海上災害防止センターは、同法に基づき、海上保安庁長官の指示若しくは船舶所有者等の委託により防除措置を実施するため、又は船舶所有者等の利用に供するために必要な資機材等を保有する。

また、鉱業権者は、鉱山保安法に基づき、排出油等の防除措置を実施するために必要な資機材を備える。

石油コンビナートの事業を統括管理する者は、当該石油コンビナート等における石油の漏洩に備え、石災法に基づく資機材を備え付ける。

港湾管理者は、港湾法（昭和25年法律第218号）に基づき、港湾区域内に流出した油等の防除に必要な資機材を備える。

海上保安庁は、油等汚染事件への対応を迅速かつ的確に実施するため、船艇、航空機、情報通信施設、排出油等の防除資機材等の整備を推進する。

経済産業省は、関係者の利用に供するため、石油事業者団体等が行う排出油等の防除資機材の整備事業及び当該事業の普及・啓蒙を推進する。

水産庁は、油等汚染事件による漁場等の汚染の防止又は軽減を図るための資機材の整備を推進する。

環境省は、野生生物の保護を行うに当たって必要な資機材が適切に整備されるよう措置する。

関係行政機関は、各行政分野において、油等汚染事件への対応のため必要な資機材の整備に努める。

地方公共団体は、必要に応じ、油等汚染事件への対応のため必要な排出油等の防除資機材等の整備に努める。

また、必要な排出油等の防除資機材が、現場に迅速に配置され、活用できるよう日頃から官民の連携の確保に努める。

第5節 訓練等

関係行政機関、地方公共団体等は、油等汚染事件への対応を迅速かつ的確に実施するため、事件の形態・規模、気象・海象、油等の性状等様々な条件設定の下でのシミュレーション訓練手法を導入するなど工夫した関係機関相互の有機的連携に重点を置いた総合的かつ実践的な訓練を、排出油等の防除に関する協議会等を活用して行う。訓練後には、その評価を行い、課題等を明らかにし、必要に応じ、それぞれの機関の対応体制等の改善を行う。

関係行政機関、地方公共団体等は、油等汚染事件への対応を迅速かつ的確に実施するため、海上災害防止センターの海上防災のための措置に関する訓練事業を活用するなどして、人材の育成に努める。

環境省は、野生生物の保護等を実施する上で必要な知識及び技術の修得に関する地方公共団体、関係団体等に対する研修等を行う。

また、海上災害防止センターは、海防法に基づき、よりの確な防除技術を普及するため、海上防災のための措置に関する訓練事業を行うとともに、自らの防災措置に関する技術の向上に努める。

これらの訓練等の実施に当たっては、海洋環境の保全並びに国民の生命、身体及び財産の保護の観点から適切に実施されるよう配慮するものとする。

関係行政機関は、関係者に対し講習会、訪船指導等を通じ、油等汚染事件発生の防止及び当該事件発生の際の対応に関する指導を行い、これを通じて海洋環境の保全に係る思想及び技術の普及・啓蒙を図る。

民間事業者は、油等汚染事件発生の際に迅速かつ的確に対応できるよう、積極的に訓練等を行うとともに、人材の育成に努める。

第6節 近隣諸国等との協力体制

外務省は、国土交通省及び海上保安庁と協力しつつ、近隣諸国等との油等汚染事件発生時の連絡体制の強化や要請に応じた資機材の提供等、海洋汚染に関する協力体制の一層の強化に努める。

第3章 油等汚染事件に対する対応に関する基本的事項

第1節 保護対象についての基本的な考え方

油等汚染事件に対しては、海洋環境の保全の観点並びに国民の生命、身体及び財産の保護の観点の両面に配慮して適切な対応方策を講ずるものとする。この場合、第2章第1節の各海域ごとの情報等も踏まえて、被害の発生が最小限となるように措置を講ずるものとする。

第2節 対応体制の確立

油等汚染事件が発生した場合、関係行政機関、地方公共団体等は、油等汚染事件への対応について必要な対策を適切に実施するため、それぞれの機関の対応体制及び機関相互の協力体制の確立に努める。

海上保安庁長官、管区海上保安本部長又は都道府県知事は、自衛隊の派遣要請の必要性を油等汚染事件の規模及び収集した被害情報から判断し、必要な場合には、自衛隊法（昭和29年法律第165号）の災害派遣の規定に基づき、直ちに要請するものとする。また、事態の推移に応じ、要請しないと決定した場合は、直ちにその旨を連絡するものとする。

自衛隊は、当該要請を受けたときは、要請の内容及び自ら収集した情報に基づいて部隊等の派遣の必要の有無を判断し、部隊等を派遣する等適切な措置を行う。

関係行政機関は、大規模な油等汚染事件が発生した場合には、事件及び被害の第一次情報についての確認及び共有化、応急対策の調整等を行うため、必要に応じて、関係省庁連絡会議を開催する。

内閣危機管理監は、大規模な油等汚染事件が発生した場合又はそのおそれがある場合であって、情報の集約、内閣総理大臣等への報告、関係省庁との連絡調整を集中的に行う必要がある場合は、事態に応じ、緊急参集チームを官邸危機管理センターに緊急参集させ、政府としての初動措置に関

する情報の集約等を行うとともに、官邸危機管理センターに官邸対策室を設置する。

国は、油等汚染事件が発生した場合において、収集された情報により、事件の規模、被害の広域性等から、応急対策の調整等を強力に推進するために特に必要があるときは、内閣総理大臣に報告の上、海上保安庁長官を本部長とする警戒本部を設置する。この場合、警戒本部及びその事務局の設置場所は、原則海上保安庁内とする。また、警戒本部が設置された場合は、現地の状況を把握し、応急対策の迅速かつ的確な実施に資するため、現地に管区海上保安本部長を本部長とする連絡調整本部を設置する。この場合、連絡調整本部及びその事務局の設置場所は、原則管区海上保安本部内とする。

国は、収集された情報により大規模な被害が発生していると認められたときは、直ちに原則国土交通大臣（石炭法に基づく石油コンビナート等特別防災区域（以下「石油コンビナート等特別防災区域」という。）からの油等汚染事件については総務大臣）を本部長とする災対法に基づく非常災害対策本部を設置する。非常災害対策本部の設置方針が決定されたときは、内閣府は、速やかに所要の手続きを行い、非常災害対策本部の設置等を行う。この場合、非常災害対策本部及びその事務局の設置場所は、原則国土交通省内（石油コンビナート等特別防災区域からの油等汚染事件については消防庁内）とする。また、非常災害対策本部は、関係地方行政機関、関係地方公共団体等のそれぞれの機関が実施する応急対策の総合調整に関する事務のうち、現地において機動的かつ迅速に処理する必要があるときは、原則国土交通副大臣（石油コンビナート等特別防災区域からの油等汚染事件については総務副大臣）を本部長とする非常災害現地対策本部を設置する。

なお、警戒本部又は非常災害対策本部（以下「非常災害対策本部等」という。）は、官邸対策室と緊密に連携を図るものとする。

関係行政機関又は非常災害対策本部は、現地の状況を把握し、迅速かつ

的確な対策の実施等に資するよう、必要に応じ、調査団を現地に派遣する。

地方公共団体は、必要に応じ、災対法に基づく災害対策本部等を、又は石災法に基づく石油コンビナート等防災本部の現地防災本部を設置する。

関係行政機関、地方公共団体等は、これら本部が設置された場合には、職員を派遣するなどして、これら本部との間における情報の交換を促進し、油等汚染事件への的確な対応体制を確保する。

国と地方公共団体等との情報の交換には、連絡調整本部又は非常災害現地対策本部を活用する。

第3節 油等汚染事件に関する情報の連絡

油等汚染事件の発生又は発生するおそれについて連絡を受けた海上保安庁その他の関係行政機関、地方公共団体等は、必要に応じ、あらかじめ定められた連絡網に従い、官邸、他の関係行政機関、地方公共団体等に、入手した情報、対応に必要な情報を提供する。

関係行政機関、地方公共団体等は、被害情報、対策実施情報等を、官邸対策室又は非常災害対策本部等（設置された場合に限る。以下同じ。）に連絡（地方公共団体等は、関係行政機関又は連絡調整本部若しくは非常災害現地対策本部を介して連絡）し、当該連絡を受けた官邸対策室又は非常災害対策本部等は、必要に応じ、内閣総理大臣に報告するとともに、関係機関に連絡する。

関係行政機関、地方公共団体等は、当該油等汚染事件に対し迅速かつ適切に対応する観点から、事件の収束に至るまで、必要に応じ、相互に緊密な情報の交換を行う。

第4節 油等汚染事件の評価

海上保安庁は、油等汚染事件発生の際の情報を入手したときは、更に詳細な情報を得るよう努め、船艇、航空機を油等汚染事件発生場所に急行させるほか、必要に応じ、派遣された自衛隊機等の協力を得て、当該事件の調

査を行う。事件の調査結果に基づき、その規模及び態様を分析し、第2章第1節の情報を踏まえ、気象・海象の状況、船舶交通の状況等を考慮して、当該事件の影響を評価し、対策の実施に資するよう、これを官邸、関係行政機関、地方公共団体等に提供する。

また、水産庁及び環境省は、海上保安庁その他の関係行政機関、地方公共団体等からの情報に基づき、当該油等汚染事件が野生生物及び漁業資源に及ぼす影響の評価を行い、これを、野生生物の保護、漁場等の保全等の対策の決定に反映させるとともに、その他の対策の実施に資するよう、速やかに官邸、関係行政機関、地方公共団体等に提供する。

第5節 油等防除対策の実施

- 1 油等汚染事件が発生した場合、海防法に基づき応急措置を講ずべき船長等及び防除措置を講ずべき船舶所有者等の関係者による措置が実施されることになるが、海上保安庁はこれらの措置義務者の措置の実施状況等を総合的に把握し、措置義務者に対する指導、援助・協力者に対する指導を行う。防除措置義務者が措置を講じていないと認められる場合は、海上保安庁はこれらの者に対し、防除措置を命ずる。

緊急に防除措置を講ずる必要がある場合、海上保安庁は、自ら防除措置を実施し、又は海上災害防止センターに対して防除措置を講ずべきことを指示する。

- 2 油等汚染事件が発生した場合の排出油等の防除には、例えば、次のような措置があるが、排出油等の種類及び性状、排出油等の拡散状況、気象・海象の状況その他の種々の条件によってその手法が異なるので、防除作業を行うに当たっては、まず、排出油等の拡散、性状の変化及び化学変化の状況について確実な把握に努め、第4節の評価の結果を踏まえて、状況に応じた適切な防除方針を速やかに決定するとともに、関係行政機関、地方公共団体等が協力して、初動段階において有効な防除勢力の先制集中を図り、もって迅速かつ効果的に排出油等の拡散の防止、回

収、処理等を実施する。この場合において、海上保安庁その他の関係行政機関等は、他の関係行政機関、地方公共団体等に対し、防除措置の実施に必要な資機材の確保・運搬及び防除措置の実施について協力要請できるものとし、当該要請を受けた関係行政機関、地方公共団体等は、当該協力の必要の有無等を判断し、必要な協力を行う。

自衛隊は、防除措置の実施に必要な資機材の輸送について、関係行政機関又は地方公共団体から依頼があった場合、輸送の必要の有無等を判断し、航空機、艦船等の輸送手段を使用して必要な支援を行う。

(1) 排出防止措置

引き続き油等の排出を防止するためにガス抜きパイプの閉鎖、船体の傾斜調整等による措置を行うほか、破損タンク内の油等を他船又は他の施設へ移送するいわゆる瀬取りを行う。

(2) 拡散防止措置

排出油等は、風や潮流の影響を受けて、通常急速に拡散し、海洋汚染の範囲が拡大するものもあるため、油等汚染事件が発生した場合には、必要に応じ、直ちに排出源付近の海域にオイルフェンスを展開して排出油等を包囲し、拡散を局限する。

また、揮発性を有する油等の防除に当たっては、排出油等の性状等に応じ、周囲の状況等を勘案して薬剤等の使用により蒸発ガスの発生を抑制する措置を講ずるものとする。

(3) 回収措置

排出油等の回収方法としては、回収船、回収装置等を使用して回収する機械的回収、吸着材、ゲル化剤等の資機材を使用して回収する物理的回収、その他ひしゃく、バケツ等を使用して回収する応急的・補助的な回収があり、状況に応じてこれらの回収方法のうち最も効果的な方法を用いるものとする。

(4) 分散処理等

放水装置による放水若しくは船舶の航走により油等を攪拌し、又

は処理剤等を使用して油等の分散を促し、大気若しくは海中へ分散させ、生物・自然分解を促進させる処理がある。これは、回収措置の実施、気象・海象、周囲の自然環境、漁場又は養殖場の分布等の状況を勘案して、(3)に掲げる回収方法のみによることが困難な場合において実施するものとする。

3 防除措置を実施するに当たっては、第2章第1節の情報図などを参考にし、それぞれの手法の特質と海洋環境への影響を総合的に考慮して実施すること、できる限り海上での回収に努めること、また、海岸等に漂着させざるを得ない場合においてもその後の回収作業や、影響を受けた環境の修復が比較的容易と想定される場所に誘導すること等に注意を払う必要がある。

4 排出油等が海岸等に漂着した場合、船舶所有者等の関係者により漂着した排出油等の除去のための措置が実施されることになるが、関係行政機関、地方公共団体等は、当該除去のための措置の実施状況等を把握するとともに、迅速かつ効果的な防除作業が実施されるよう、関係機関の出動可能勢力、当該防除作業への支援体制等の情報を収集・整理し、船舶所有者等の関係者に対し提供等を行うよう努める。

関係行政機関、地方公共団体並びに港湾、漁港、河川及び海岸の管理者等は、必要に応じ、協力して、漂着した排出油等の除去のための措置を実施する。この場合において、必要な措置を、地元住民、ボランティア等の協力を得て実施する機関等は、第7節の健康安全管理のための体制整備のほか、円滑な防除作業が実施されるよう必要な支援体制の整備に努める。

5 回収した油等(油等によって汚染されたものを含む。以下同じ。)は、船舶所有者等の関係者による処理が実施されることになるが、関係行政機関、地方公共団体等は、当該回収した油等の量、処理作業の状況等を把握するとともに、適正かつ円滑な処理が実施されるよう、関係業界団体等の協力を得て、回収した油等の貯留・搬送に従事可能な貨物船・タ

ンカー等、回収した油等の処理施設・当該受入可能量等の情報を収集・整理し、船舶所有者等の関係者に対し提供等を行うなど、必要な支援体制の整備に努める。

関係行政機関、地方公共団体等は、必要に応じ、回収した油等の処理を実施する。

6 油等のうち、引火性や毒性を有するものが排出された場合には、特に以下の点に留意し、防除措置等を実施するものとする。

(1) 火災・爆発、ガス中毒等の二次災害を防止するため、検知器具を用いて危険範囲の確認、火気の使用制限等の危険防止措置を講ずるものとする。

(2) 排出された物質の特性に応じた保護具を装着させる等防除作業に従事する者の安全確保に努めるものとする。

(3) 海上保安庁は、排出された物質の種類及び性状、影響を及ぼす範囲等に関する情報の把握に努め、入手した情報を関係行政機関、関係地方公共団体等に速やかに提供するものとする。

(4) 沿岸域において大規模な汚染事件が発生した場合には、関係行政機関、地方公共団体等は、付近住民の生命及び身体を保護するため、必要に応じ、災対法に定めるところに従い、住民の避難等所要の措置を講ずるものとする。

第6節 資機材等に関する情報の提供等

海上保安庁は、第2章第1節の分野別専門家及び排出油等の防除資機材に関する情報を、関係行政機関、地方公共団体等の要請に応じて提供し得る体制を確保する。

経済産業省は、第2章第4節の石油事業者団体等が行う整備事業において、船舶所有者等の関係者等からの要請に応じて排出油等の防除資機材に関する情報の提供及び排出油等の防除資機材等の貸出しを行い得る体制を確保する。

総務省は、通信機器を、関係業界団体の協力を得る等により、必要に応じて又は関係行政機関、地方公共団体等の要請に応じて供給し得る体制を確保する。

第7節 防除作業実施者の健康安全管理

厚生労働省及び環境省は、防除作業が実施される場合には、油等の成分、漂着状況等を踏まえ、防除作業における健康又は安全上の配慮事項について検討し、防除作業を実施する関係行政機関、地方公共団体等に対し適切に情報を提供する。

防除作業を実施する関係行政機関、地方公共団体等は、防除作業を実施する者の健康及び安全上の配慮事項について関係者等及び作業現場への周知を図るなど、健康安全管理のための体制整備に努める。

第8節 野生生物の救護の実施

環境省は、油等汚染事件により野生生物に被害が発生した場合には、排出油等が付着した野生生物の洗浄、排出油等付着に伴う疾病の予防、回復までの飼育等野生生物の救護が、獣医師、関係団体等の協力を得て円滑かつ適切に実施されるよう措置する。

第9節 漁場保全対策等の実施

水産庁は、油等汚染事件により漁場等に汚染が生ずるおそれがある場合、又は生じた場合には、必要に応じて排出油等の回収等の保全、修復対策が円滑かつ適切に実施されるよう措置する。

第10節 海上交通安全の確保及び危険防止措置

油等汚染事件の発生により航路筋が閉そくされる等により現場周辺の海域において船舶交通が混雑し、新たな海難が発生する危険が生じ、あるいは、防除作業の円滑な実施の妨げとなる場合には、海上保安庁は、必要に

応じ、海防法等に基づき、船舶の退去、航行制限等の措置を講ずる。

第11節 広報等

船舶交通の安全の確保、付近住民の安全確保、防除作業の円滑な実施等を図るため、関係行政機関、地方公共団体等は、それぞれ必要に応じ、他の関係行政機関、地方公共団体等と連絡調整を図り、迅速かつ的確な広報を行うものとする。

油等汚染事件が発生した場合には、同様の事件の発生の防止及び一般的な油等汚染事件発生時の対応に関する知識の充実に資するため、関係行政機関、地方公共団体等は、当該事件の原因、汚染の状況、講じた対策等についての状況を記録する。

第12節 事後の監視等の実施

関係行政機関、地方公共団体等は、前節までに定める措置が終了した後においても、必要に応じ、相互の連携の下、環境影響調査、財産の被害の調査等を実施する。特に、油等汚染事件による沿岸域の生態系等環境への影響は、回復に長期間を要することがあることから、水質、底質、野生生物等への影響の調査を段階的・継続的に実施し、講じた措置の効果を検証する。また、関係行政機関、地方公共団体等は、この結果を踏まえ、必要に応じて補完的な対策を実施する。

第4章 関係行政機関等の相互の連携等

第1節 国家的な連携

関係行政機関は、所掌事務及び関係法令に基づき、油等汚染事件への準備及び対応のため必要な施策の総合的な企画及び推進、関係法令の整備、調査研究の推進等を積極的に実施する。この場合において、関係行政機関は、関係省庁連絡会議等を活用し、相互に密接な連携を確保するよう努め

る。

また、石油業界、海運業界、鉱山業界、化学業界その他の関係業界団体は、その能力を活用し、油等汚染事件への準備及び対応に関し、積極的に取り組むことが期待され、国は、これら関係者を積極的に支援するとともに、これら関係者との連携の確保に努める。さらに、必要に応じ、専門的な知見に基づく助言等を活用するため、排出油等の防除の実施、海洋環境の保全等に関する専門家との連携を図る。

第2節 地域的な連携

関係地方行政機関等は、所掌事務及び関係法令に基づき、第1節の国家的な連携の下に推進される施策と密接な連携の下に、地域の実情に応じた具体的な準備及び対応の施策を推進する。

また、地方公共団体等、民間事業者その他の関係者は、関係法令に基づく責務に応じ、又は自発的に、その能力を活用し、地域の実情に応じた具体的な準備及び対応の施策を積極的に推進することが期待される。

この場合において、関係者は、排出油等の防除に関する協議会等を活用し、相互に密接な連携を確保するよう努める。また、必要に応じ、専門的な知見に基づく助言等を活用するため、排出油等の防除の実施、海洋環境の保全等に関する専門家との連携を図る。

第5章 その他の事項

第1節 調査研究、技術開発の推進

関係行政機関は、油等汚染事件の防止並びに当該事件による排出油等の防除及び海洋環境への影響の防止に関する調査研究、技術開発を、必要に応じ、民間との連携を図りながら推進する。

第2節 計画の見直し

国は、この計画の見直しについて随時検討し、必要があると認めるときは、見直しを行うものとする。

油等汚染事件に対する準備及び対応に関する関係省庁連絡会議設置要綱

平成 7 年 5 月 8 日

関係省庁申合せ

(最終改正 平成19年 4 月 1 日)

1. 「油等汚染事件への準備及び対応のための国家的な緊急時計画」（平成18年12月 8 日閣議決定。以下「国家的緊急時計画」という。）及び災害対策基本法（昭和36年法律第233号）に基づく防災基本計画を踏まえ、関係省庁相互の密接な連携と協力の下に、油等汚染事件への準備及び対応を迅速かつ効果的に実施するため、「油等汚染事件に対する準備及び対応に関する関係省庁連絡会議」（以下「連絡会議」という。）を設置する。
2. 連絡会議は、別記の職にある者をもって構成する。ただし、必要に応じて構成員以外の者を連絡会議に参加させることができる。
3. 連絡会議の事務局は、関係省庁の協力の下、海上保安庁が担当するものとする。ただし、石油コンビナート等特別防災区域から油等汚染事件が発生した場合は、消防庁が担当するものとする。
4. 連絡会議開催の発議については、構成員は事務局と緊密な連絡をとって行うものとする。
5. 前各号に定めるもののほか、連絡会議の運営に関し必要な事項は、連絡会議において定める。
6. 連絡会議においては、油等汚染事件への準備及び対応に関し必要な連絡、調整等を行うものとする。特に、大規模な油等汚染事件発生時には、事件及び被害の第 1 次情報に対しての確認及び共有化、応急対策の調整等を行うものとする。
また、国家的緊急時計画の見直し作業についても行うものとする。

別 記

内閣官房 内閣参事官

内閣府 政策統括官付参事官（災害応急対策担当）

警察庁 生活安全局地域課長

総務省 大臣官房総務課長

消防庁 予防課特殊災害室長

法務省 入国管理局入国在留課長

外務省 国際協力局専門機関課長

文部科学省 大臣官房文教施設企画部施設企画課長

研究開発局海洋地球課長

厚生労働省 労働基準局安全衛生部計画課長

水産庁 増殖推進部漁場資源課長

経済産業省 産業技術環境局環境指導室長

製造産業局化学課長

資源エネルギー庁資源・燃料部石油精製備蓄課長

原子力安全・保安院鉱山保安課長

国土交通省 総合政策局環境・海洋課海洋室長

総合政策局技術安全課長

河川局砂防部保全課海岸室長

海事局総務課海事保安・事故保障対策室長

港湾局総務課危機管理室長

港湾局国際・環境課長

気象庁 総務部企画課長

海上保安庁 警備救難部環境防災課長

海洋情報部環境調査課長

海洋情報部海洋情報課長

環境省 地球環境局環境保全対策課長

防衛省 大臣官房文書課環境対策室長

運用企画局事態対処課長

資料1-1 油等保管施設一覧(500kl以上の油保管施設を有する事業所)

平成19年10月1日現在

区	分	地区名	番号	事業所名	所在	容量500kl以上の 油保管施設基数	最大油保管 施設容量(kl)	油保管施設 総容量(kl)	取扱油種	備考
石油コンビナート等特別防災区域		鹿児島	1	東西オイルターミナル(株)鹿児島油槽所	鹿児島市谷山港	3	4,700	9,000	A重油、軽油、灯油、ガソリン	
石油コンビナート等特別防災区域		鹿児島	2	新日本石油(株)鹿児島油槽所	鹿児島市谷山港	5	3,340	10,500	A、C重油、軽油、ガソリン	
石油コンビナート等特別防災区域		鹿児島	3	出光興産(株)鹿児島油槽所	鹿児島市谷山港	2	3,500	5,500	A重油、軽油、灯油、ガソリン	
石油コンビナート等特別防災区域		鹿児島	4	南国殖産(株)鹿児島油槽所	鹿児島市谷山港	1	1,961	1,961	A重油、軽油、灯油、ガソリン	
石油コンビナート等特別防災区域		喜入	5	新日本石油基地(株)	鹿児島市喜入	62	165,815	7,436,355	原油、A重油、軽油、灯油、	
石油コンビナート等特別防災区域		串木野	6	串木野国家石油備蓄(株)串木野事業所	串木野市西薩町	3	707,000	1,740,000	原油	
石油コンビナート等特別防災区域		川内	7	九州電力(株)川内発電所	薩摩川内市港町唐山	6	30,000	120,600	原油、C重油	
石油コンビナート等特別防災区域		川内	8	中越パルプ工業(株)川内工場	薩摩川内市港町	1	1,990	1,990	A、C重油、潤滑油	
石油コンビナート等特別防災区域		志布志	9	志布志石油備蓄(株)志布志事業所	肝属郡東串良町	43	120,664	5,030,502	原油	
石油コンビナート等特別防災区域		八代	10	東西オイルターミナル(株)八代第一油槽所	八代市大島町	8	995	36,892	A、C重油、軽油、灯油、ガソリン、 機械油、アスファルト	
石油コンビナート等特別防災区域		八代	11	出光興産(株)八代油槽所	八代市大島町	4	2,050	15,130	A、C重油、軽油、灯油、ガソリン、 ジェット燃料	
石油コンビナート等特別防災区域		八代	12	ジャパソイルネットワーク(株)八代油槽所	八代市大島町	4	2,678	22,337	A重油、軽油、灯油、ガソリン	
石油コンビナート等特別防災区域		八代	13	東西オイルターミナル(株)八代第二油槽所	八代市大島町	5	1,865	18,186	A重油、軽油、灯油、ガソリン	
その他		鹿児島	14	日本ガス(株)鹿児島工場	鹿児島市谷山港	1	950	950	C重油、軽油	
その他		鹿児島	15	(株)鹿児島丸善商事古江油槽所	鹿屋市古江町	0	250	770	A重油、軽油、灯油、ガソリン	
その他		鹿児島	16	鹿屋航空基地古江油槽所	鹿屋市古江町	2	1,000	1,920	A重油、軽油、灯油、ガソリン	
その他		鹿児島	17	出光興産(株)種子島油槽所	西之表市現和町	0	300	900	A重油、軽油、灯油、ガソリン	
その他		鹿児島	18	九州電力(株)種子島第一発電所	西之表市西之表	1	998	1,398	A重油、軽油、灯油、ガソリン	
その他		鹿児島	19	日米鉱油(株)種子島油槽所	熊毛郡南種子町	0	464	1,900	A重油、軽油、灯油、ガソリン	
その他		鹿児島	20	九州電力(株)新種子島発電所	熊毛郡南種子町	2	2,100	4,510	A重油、軽油、灯油、ガソリン	
その他		鹿児島	21	屋久島電工(株)	熊毛郡上屋久町	2	2,000	3,500	A重油、軽油、灯油、ガソリン	
その他		鹿児島	22	日米鉱油(株)屋久島油槽所	熊毛郡上屋久町	0	260	610	A重油、軽油、灯油、ガソリン	
その他		指宿	23	恒吉石油(株)	指宿市山川	1	600	600	A重油	
その他		指宿	24	枕崎市漁業協同組合	枕崎市折口	0	240	1,360	A重油	
その他		指宿	25	全国漁業協同組合連合会枕崎油槽所	枕崎市恵比須	2	7,000	10,000	A重油	
その他		指宿	26	(株)旭石油	枕崎市折口町	0	250	810	A重油	
その他		串木野	27	九州電力(株)甌島第一発電所	薩摩川内市上甌町	1	950	1,550	A重油	
その他		熊本	28	(株)エムポート	宇城市三角町	0	190	565	A重油、軽油	
その他		熊本	29	チッソ(株)水俣本部	水俣市野口町	1	1,231	1,231	C重油	

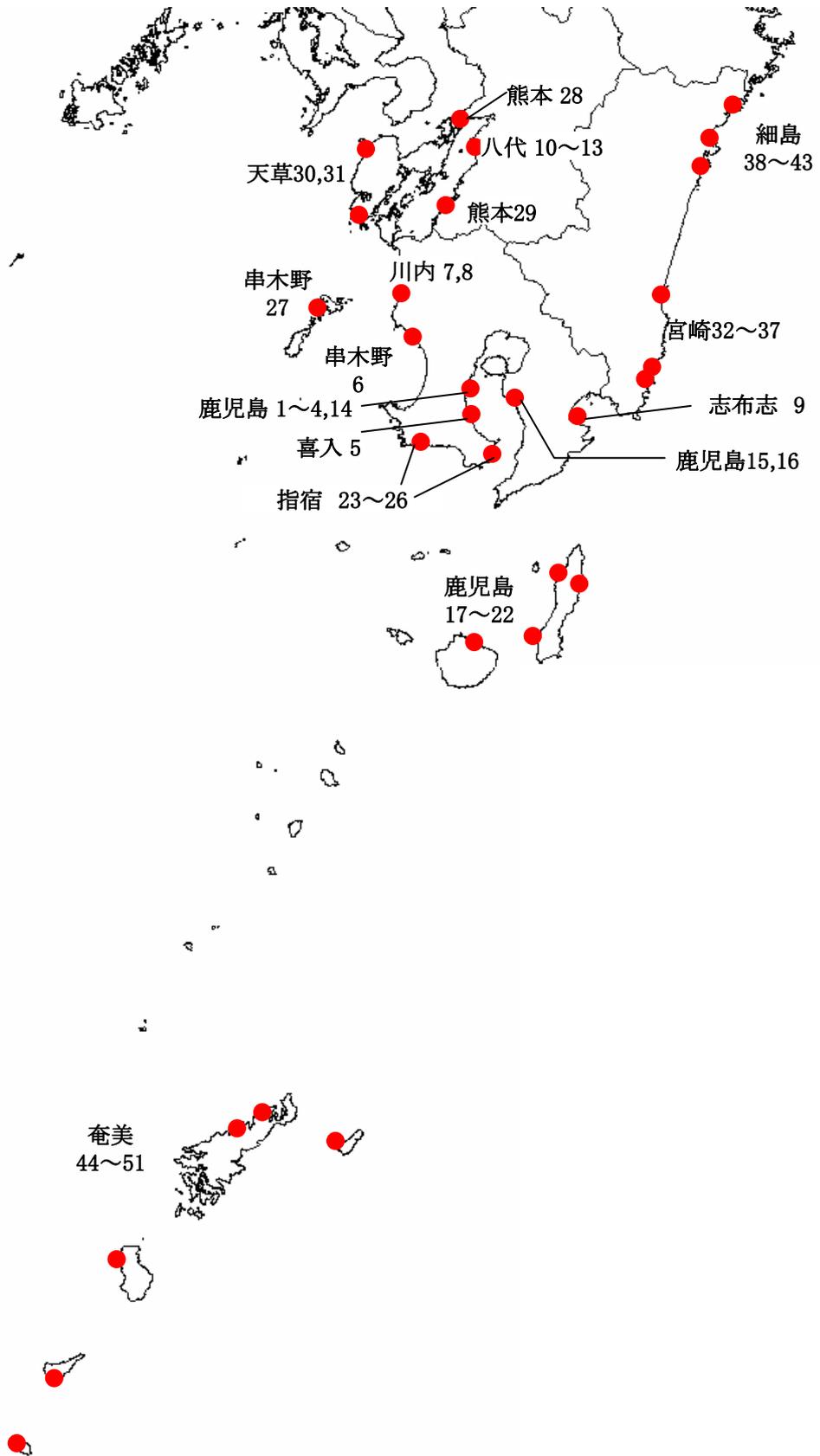
区	分	地区名	番号	事業所名	所在	容量500k1以上の 油保管施設基数	最大油保管 施設容量(k1)	油保管施設 総容量(k1)	取扱油種	備考
その他		天草	30	九州電力㈱苓北発電所	天草郡苓北町	3	7,026	10,830	C重油、軽油	
その他		天草	31	天草漁業協同組合牛深総合支所	牛深市牛深町	0	490	1,190	A重油、軽油、灯油	
その他		宮崎	32	新日本石油(株)日南油槽所	日南市平野	1	976	976	A重油	
その他		宮崎	33	宮崎県漁業協同組合連合会日南支所	日南市石河	2	2,650	5,385	A重油、軽油	
その他		宮崎	34	宮崎県漁業協同組合連合会南郷事業所	南那珂郡南郷町	2	950	2,000	A重油、灯油	
その他		宮崎	35	東西オイルターミナル(株)宮崎油槽所	宮崎市港	9	1,980	13,875	A重油、軽油、灯油、ガソリン	
その他		宮崎	36	エクソンモービル(有)宮崎油槽所	宮崎市内海	9	2,051	7,851	軽油、灯油、ガソリン、ジェット燃料	
その他		宮崎	37	宮崎石油基地(株)	宮崎市港	13	2,550	29,530	A重油、軽油、灯油、ガソリン	
その他		細島	38	東西オイルターミナル(株)日向油槽所	日向市日知屋	2	3,300	4,700	A重油、軽油、灯油、ガソリン、ジェット燃料	
その他		細島	39	(株)日向製錬所	日向市船場町	2	2,000	3,000	A重油、軽油、灯油、ガソリン	
その他		細島	40	第一糖業(株)	日向市日知屋	2	500	1,015	A重油、軽油、灯油、ガソリン	
その他		細島	41	東ソー日向(株)	日向市船場町	1	1,500	1,960	A重油、軽油、灯油、ガソリン	
その他		細島	42	旭化成新港基地(株)	延岡市新浜町	2	7,000	13,700	A重油、軽油、灯油、ガソリン	
その他		細島	43	島浦町漁業協同組合	延岡市島浦町	0	200	600	A重油、軽油、灯油、ガソリン	
その他		奄美	44	九州電力(株)名瀬発電所	名瀬市小浜	3	1,500	2,520	A重油、潤滑油	
その他		奄美	45	九州電力(株)竜郷発電所	大島郡龍郷町	3	3,300	10,400	A、C重油、潤滑油	
その他		奄美	46	九州電力(株)新喜界発電所	大島郡喜界町	2	500	1,320	A重油、潤滑油	
その他		奄美	47	九州電力(株)新徳之島発電所	大島郡天城町	2	2,100	4,330	A、C重油、潤滑油	
その他		奄美	48	有村商事(株)徳之島油槽所	大島郡徳之島町	1	500	600	A重油	
その他		奄美	49	九州電力(株)新知名発電所	大島郡知名町	3	950	2,730	A、C重油、潤滑油	
その他		奄美	50	九州電力(株)新与論発電所	大島郡与論町	2	950	1,780	A、C重油、潤滑油	
その他		奄美	51	九州電力(株)新喜界発電所赤連基地	大島郡喜界町	1	500	500	B重油	

資料1-2 油等保管施設一覧(500k1以上の有害液体物質保管施設を有する事業所)

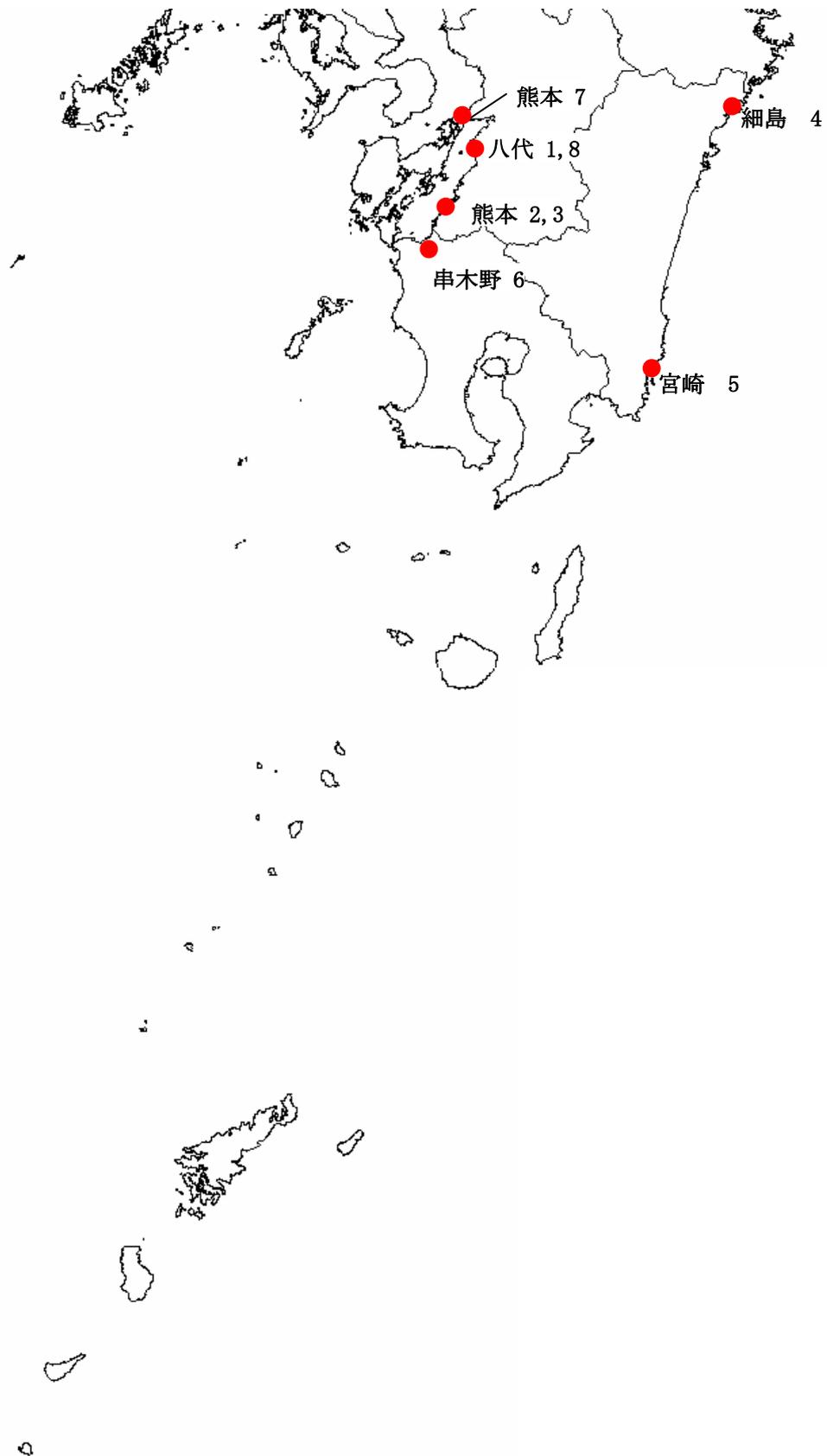
平成19年10月1日現在

区分	地区名	番号	事業所名	所在	容量500k1以上の油保管施設基数	最大油保管施設容量(k1)	油保管施設総容量(k1)	取扱油種	備考
その他	八代	1	メルシャン株式会社 八代アルコール蔵置場	八代市港町	4	1469	4082	エチルアルコール	
その他	熊本	2	チッソ(株)水俣本部	水俣市野口町	4	1,720	4,813	硫酸・DOP(フタル酸ジエチル)・酢酸・無水酢酸・塩酸・酢酸ビニルモノマー	
その他	熊本	3	日本アルコール産業(株) 出水工場 水俣作業所	水俣市月浦字前田 58-86	2	5,000	6,770	エチルアルコール	0966-63-7782
その他	細島	4	旭化成新港基地(株)	延岡市新浜町	14	4,000	22,074	アクリロニトリル(Y)、エチレングリコール(Y)、シクロヘキサノール(Y)、硝酸(Y)、水酸化ナトリウム水溶液(Y)、ヘキサメチレンジアミン(Y)、メチルアルコール(Y)、硫酸(Y)、塩酸(Z)	
その他	宮崎	5	油津海運株式会社	日南市油津	1	550	550	濃硫酸	
その他	串木野	6	日本アルコール産業株式会社 出水工場 米ノ津作業所	出水市米ノ津町1 2 2 9 番地 1	3	3,200	9,600	エチルアルコール(Z)	
その他	熊本	7	松藤商事(株)三角営業所	宇城市三角町三角浦本島134-1	4	950	3,400	酢酸ビニルモノマー・氷酢酸	
その他	八代	8	サントレーリング	八代市新港1-8	1	1,000	1,000	苛性ソーダ	0965-37-3188

資料 2 - 1 油等保管施設位置図 (油)



資料 2 - 2 油等保管施設位置図（有害液体物質）



資料3-1 係留施設一覧（150総トン以上のタンカーを係留する施設）

平成19年10月1日現在

海 域	番号	係 留 施 設 名	所 在	最大着岸船舶 (総トン数)	取 扱 油 種	備 考
加治木港	1	-5.5メートル岸壁	鹿児島県始良郡加治木町港町	5,000	A、C重油	
桜島港	2	桜島港	鹿児島市桜島町	199	A、C重油	
鹿児島港	3	鹿児島港谷山地区石油1号栈橋(共同栈橋)	鹿児島市谷山港1丁目	5,847	A、C重油	
鹿児島港	4	鹿児島港谷山二区1号用地A区B岸壁	鹿児島市谷山港3丁目	499	C重油、軽油	
鹿児島港	5	鹿児島南港2号栈橋(共同栈橋)	鹿児島市宇宿町	1,499	A、C重油	
喜入港	6	新日本石油基地(株)喜入基地N栈橋	鹿児島市喜入中名町	10,000	原油、A重油、軽油、灯油	DWT標示
喜入港	7	新日本石油基地(株)喜入基地1号栈橋	鹿児島市喜入中名町	150,000	原油、A重油、軽油、灯油	DWT標示
喜入港	8	新日本石油基地(株)喜入基地2号栈橋	鹿児島市喜入中名町	150,000	原油、A重油、軽油、灯油	DWT標示
喜入港	9	新日本石油基地(株)喜入基地3号栈橋	鹿児島市喜入中名町	450,000	原油、A重油、軽油、灯油	DWT標示
喜入港	10	新日本石油基地(株)喜入基地4号栈橋	鹿児島市喜入中名町	500,000	原油、A重油、軽油、灯油	DWT標示
喜入港	11	新日本石油基地(株)喜入基地材料揚栈橋	鹿児島市喜入中名町	600	軽油等	喜入港船溜り内
鹿屋港	12	臨海地トールフィン栈橋	鹿屋市古江町	300	A、C重油	防衛庁栈橋、鹿児島丸善商事栈橋
山川港	13	恒吉石油(株)栈橋	鹿児島県指宿市山川	300	A重油	
枕崎港	14	枕崎漁港-7.5メートル岸壁	鹿児島県枕崎市	5,000	A重油	
枕崎港	15	枕崎漁港500トン岸壁	鹿児島県枕崎市	500	A重油	
波見港	16	志布志石油備蓄(株)シーバース	鹿児島県東串良町地先	300,000	原油	DWT標示
西之表港	17	西之表港-5.5メートル岸壁	鹿児島県西之表市東町	2,000	A、C重油	
島間港	18	島間港-5.5メートル岸壁	鹿児島県熊毛郡南種子町	2,000	A、C重油	

海 域	番号	係 留 施 設 名	所 在	最大着棧船舶 (総トン数)	取 扱 油 種	備 考
宮之浦港	19	宮之浦港-7.5メートル岸壁	鹿児島県屋久島町	3,500	A、C重油	
串木野新港	20	日本地下石油備蓄(株)串木野事業所石油備蓄シバース	鹿児島県いちき串木野市西薩町地先	100,000	原油	
甑島	21	中甑漁港防波提岸壁 ※150トン以下となっているが以上も可。九電使用	鹿児島県薩摩川内市上甑村中甑	400	A重油	鹿児島県北薩地域振興局建設
川内港	22	九州電力(株)川内発電所棧橋	鹿児島県薩摩川内市港町	4,195	原油、C重油	
川内港	23	川内港-4.5メートル岸壁	鹿児島県薩摩川内市港町	1,000	A、C重油	
八代港	24	出光興産(株)八代油槽所棧橋	熊本県八代市大島町	996	A、C重油	
八代港	25	東西オイルターミナル八代第一油槽所棧橋	熊本県八代市大島町	990	A、C重油	
八代港	26	ジャパンオイルネットワーク(株)八代油槽所棧橋	熊本県八代市大島町	1,990	A、C重油	
八代港	27	東西オイルターミナル八代第二油槽所棧橋	熊本県八代市大島町	699	A重油	
水俣港	28	チッソ(株)水俣本部棧橋	熊本県水俣市野口町	700	C重油	
油津港	29	第1~第4物揚場	宮崎県日南市大字平野町	500	A重油	
油津港	30	宮崎県漁連前岸壁	宮崎県日南市石河	500	A重油、軽油	
目井津港	31	宮崎県漁連前岸壁	宮崎県南那珂郡南郷町	200	A重油、灯油	
内海港	32	宮崎県内海港北岸壁	宮崎市内海町	700	軽油、灯油、ガソリン、ジェット燃料	
宮崎港	33	東西オイルターミナル(株)宮崎油槽所棧橋	宮崎市港	2,500	A重油、軽油、灯油、ガソリン	
細島港	34	東西オイルターミナル(株)日向油槽所岸壁	日向市日知屋	1,598	A重油、軽油、灯油、ガソリン、ジェット燃料	
細島港	35	第一糖業(株)	日向市日知屋	400	A重油	
細島港	36	(株)日向製錬所岸壁	日向市船場町	495	C重油	
細島港	37	東ソ(株)岸壁	日向市船場町	499	A、C重油	

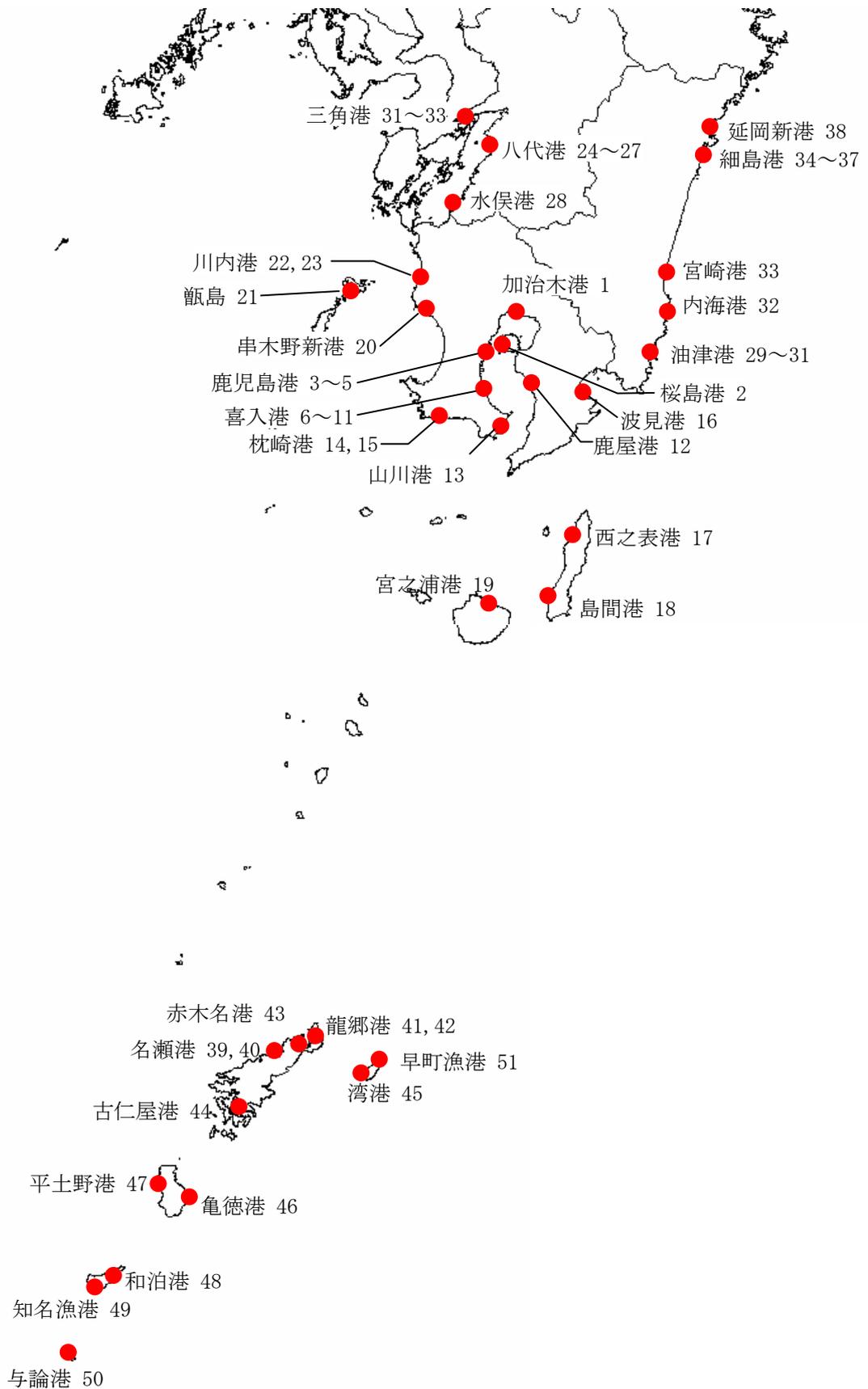
海 域	番号	係 留 施 設 名	所 在	最大着棧船舶 (総トン数)	取 扱 油 種	備 考
延岡新港	38	旭化成(株)新港基地岸壁	延岡市新浜町	2,000	A、C重油	
名瀬港	39	-5.5メートル岸壁	奄美市名瀬佐大熊	700	A重油、軽油、ガソリン、灯油	
名瀬港	40	九州電力(株)名瀬発電所トールフィン栈橋	奄美市名瀬小浜町	700	A重油、潤滑油	
竜郷港	41	500トン岸壁	鹿児島県大島郡龍郷町	700	A重油、軽油、ガソリン、灯油	
竜郷港	42	九州電力(株)竜郷発電所トールフィン栈橋	鹿児島県大島郡龍郷町	500	A、C重油、潤滑油	
赤木名港	43	前肥田地区	鹿児島県奄美市笠利町	366	軽油、ガソリン、灯油	
古仁屋港	44	古仁屋港-7.5メートル岸壁 (通称 仲村岸壁)	鹿児島県大島郡瀬戸内町	199	A重油、軽油、ガソリン、灯油	
湾港	45	-5.5メートル岸壁	鹿児島県大島郡喜界町赤連	700	A、B重油、軽油、ガソリン、灯油	
亀徳港	46	-7.5メートル岸壁	鹿児島県大島郡徳之島町亀徳	700	A重油、軽油、灯油、ガソリン	
平土野港	47	-9.0メートル岸壁	鹿児島県大島郡天城町天城	700	A、C重油	
和泊港	48	-5.0メートル岸壁	鹿児島県大島郡和泊町	700	軽油、ガソリン	
知名漁港	49	-7.5メートル岸壁	鹿児島県大島郡和泊町	431	A、C重油	
与論港	50	茶花地区	鹿児島県大島郡与論町	700	A重油	
早町漁港	51	-7.5メートル岸壁	鹿児島県大島郡喜界町	700	A重油、潤滑油、灯油	

資料3-2 係留施設一覧（150総トン以上のタンカー（有害液体物質）を係留する施設）

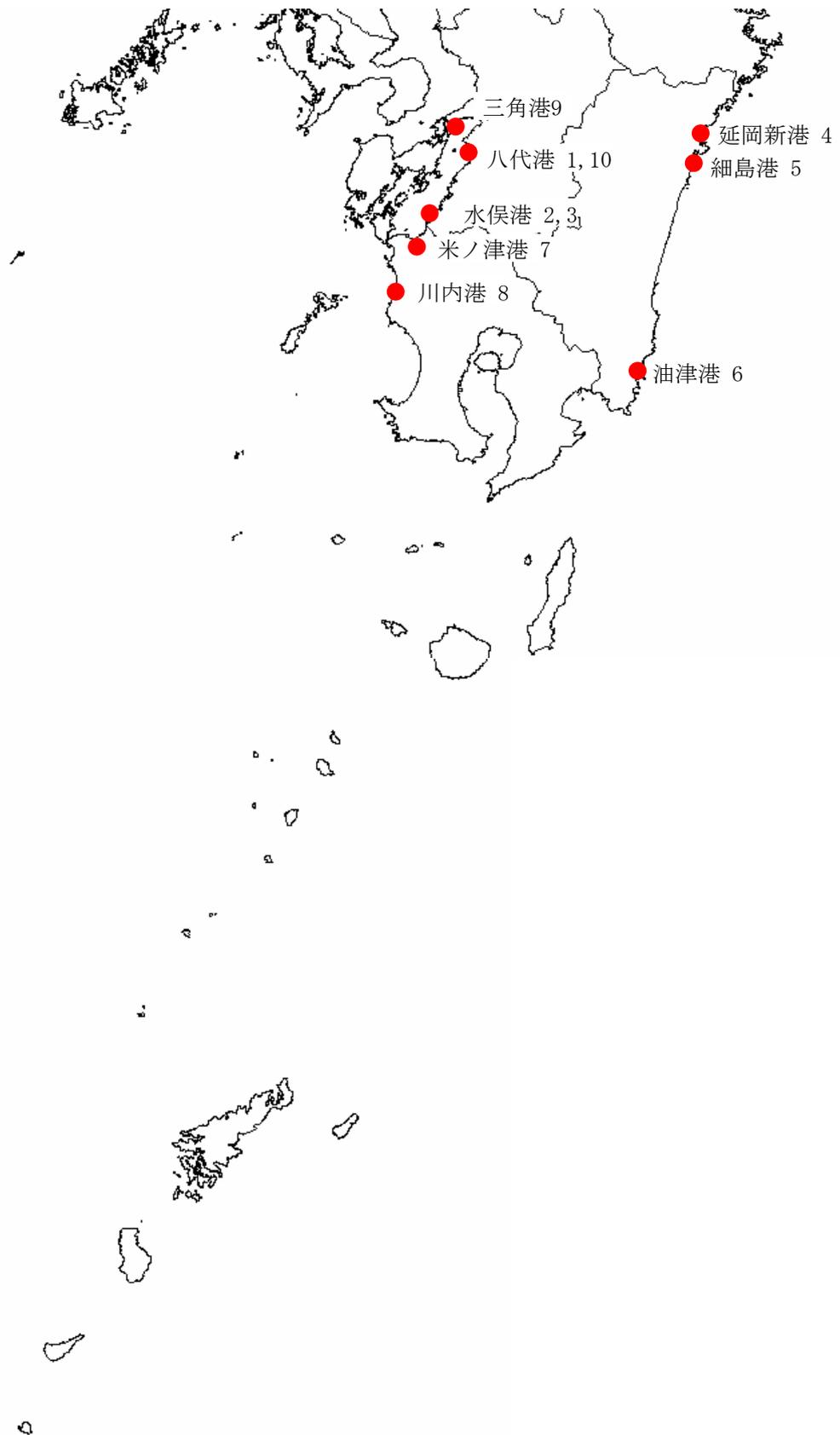
平成19年10月1日現在

海 域	番号	係 留 施 設 名	所 在	最大着積船舶 (総トン数)	取 扱 油 種	備 考
八代港	1	八代港内港地区荷揚船種施設（棧橋）	八代市港町	738	エチルアルコール	
水俣港	2	チッソ(株)水俣本部 棧橋	水俣市野口町	700	硫酸、DOP、酢酸ビニルモノマー、塩酸、酢酸、無水酢酸	
水俣港	3	水俣港みどり埠頭(-6.5m)岸壁	水俣市月浦	300	エチルアルコール	
延岡新港	4	旭化成新港基地(株) No1～3バース	延岡市新浜町	2000	アクリロニトリル (Y)、エチレングリコール (Y)、シクロヘキサノール (Y)、硝酸 (Y)、水酸化ナトリウム水溶液 (Y)、ヘキサメチレンジアミン (Y)、メチルアルコール (Y)、硫酸 (Y)、塩酸 (Z)	
細島港	5	東ソー日向株式会社岸壁	日向市船場町	300	硫酸	
油津港	6	油津港第7岸壁	日南市油津	198	濃硫酸	
米ノ津港	7	米ノ津港-7.5m岸壁	出水市境町	5,000	エチルアルコール(Z)	
川内港	8	川内港-5.5m岸壁	薩摩川内市港町	2,000	水酸化ナトリウム(Y)	
三角港	9	松藤商事専用棧橋	宇城市三角町	1,322	酢酸ビニルモノマー、氷酢酸	
八代港	10	八代内港宇部三菱セメント専用棧橋	八代市新港1-8	4,000	苛性ソーダ	

資料4-1 油等保管施設位置図（油）

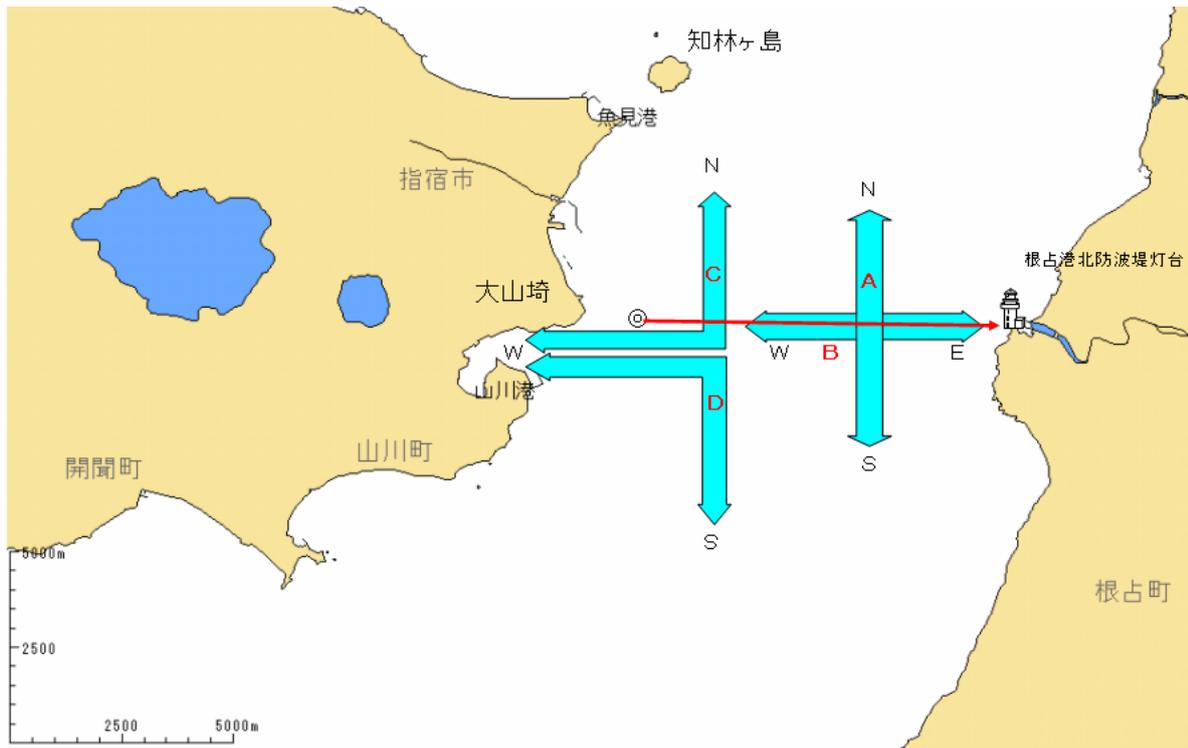


資料4-2 油等保管施設位置図（有害液体物質）



(3) 通航ルート基線図

- ◎ 観測
- 目視
- ⇄ ルート基線



資料6 特定港入港船舶状況表

(単位:隻数)

事項別 特定港別	年	トン数階層								合計
		20トン以上 ～ 100トン未満	100トン ～ 500トン	500トン ～ 1,000トン	1,000トン ～ 3,000トン	3,000トン ～ 10,000トン	10,000トン ～ 20,000トン	20,000トン ～ 100,000トン	100,000トン 以上	
鹿児島	16	642	5,682	1,589	2,167	1,358	49	58	-	11,545
	17	572	5,915	1,202	2,198	1,348	39	54	-	11,328
	18	590	6,741	1,075	2,019	1,332	22	64	4	11,847
喜入	16	-	13	1	16	15	-	321	162	528
	17	-	13	1	35	11	-	326	163	549
	18	-	12	-	32	9	-	322	163	538
三角	16	672	207	17	21	15	7	-	-	939
	17	755	244	9	23	3	-	-	-	1,034
	18	846	258	13	22	5	-	-	-	1,144
細島	16	55	1,483	239	444	182	420	14	-	2,837
	17	40	1,284	221	475	186	122	20	-	2,348
	18	15	1,306	302	398	204	39	19	-	2,283
名瀬	16	216	501	178	686	952	-	5	-	2,538
	17	162	556	176	680	967	-	6	-	2,547
	18	105	559	166	717	951	-	7	-	2,505

資料7 要救助海難発生状況表

用途	海難の種類 年	衝突	乗揚	転覆	浸水	推進器障害	舵故障	機関故障	火災	爆発	行方不明	運航阻害	安全阻害	その他	計
		貨物船	16	1	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	1
17	0		0	0	0	1	0	3	2	0	0	0	0	0	6
18	0		4	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	7
タンカー	16	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	18	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	3
旅客船	16	1	2	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	5
	17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	18	2	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0	0	5
漁船	16	14	9	9	11	7	0	8	7	1	0	11	0	3	80
	17	6	7	3	5	7	1	4	5	0	0	8	0	2	48
	18	12	16	4	2	7	0	7	10	0	0	10	1	0	69
その他	16	14	9	13	5	3	0	9	0	0	0	8	2	0	63
	17	9	6	6	6	3	1	10	0	0	0	10	0	1	52
	18	15	6	9	3	5	0	3	1	1	0	10	4	1	58
計	16	30	21	23	16	10	0	21	7	1	0	19	3	3	154
	17	15	13	9	11	11	2	17	7	0	0	18	0	3	106
	18	29	27	13	6	12	0	15	12	1	0	20	6	1	142

資料8 要救助海難発生状況図

鹿児島 (隻)

	16年	17年	18年
貨物船	3	1	2
タンカー	1	0	1
旅客船	1	0	1
漁船	21	13	20
その他	18	17	17

宮崎 (隻)

	16年	17年	18年
貨物船	1	0	0
タンカー	0	0	1
旅客船	5	0	5
漁船	14	7	14
その他	12	11	10

熊本 (隻)

	16年	17年	18年
貨物船	0	1	0
タンカー	0	0	1
旅客船	3	0	1
漁船	13	11	16
その他	24	21	19

串木野 (隻)

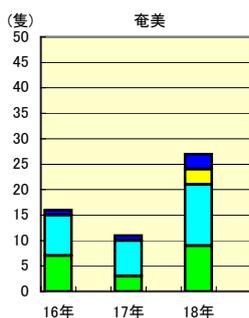
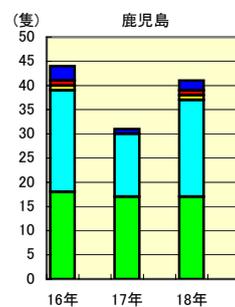
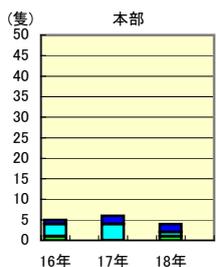
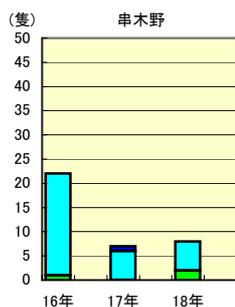
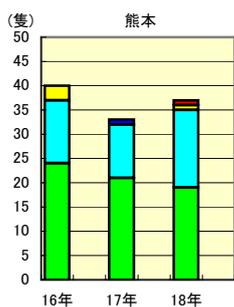
	16年	17年	18年
貨物船	0	1	0
タンカー	0	0	0
旅客船	0	0	0
漁船	21	6	6
その他	1	0	2

奄美 (隻)

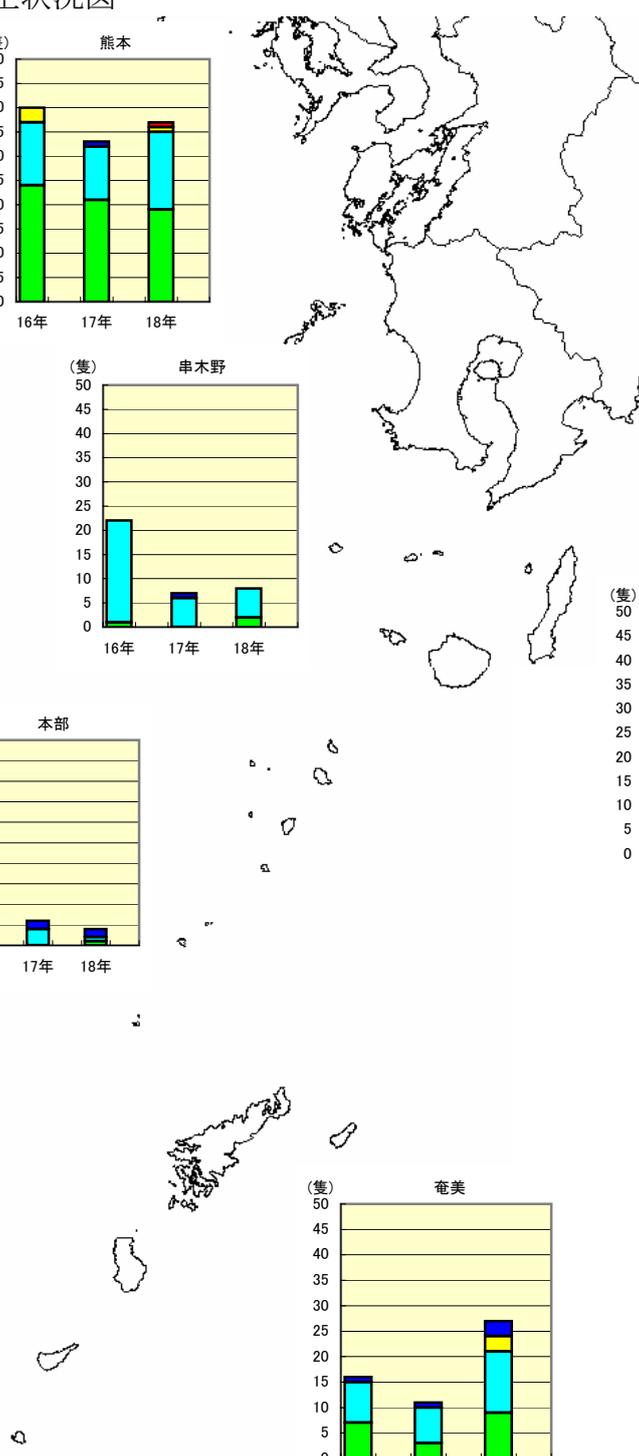
	16年	17年	18年
貨物船	1	1	3
タンカー	0	0	0
旅客船	0	0	3
漁船	8	7	12
その他	7	3	9

本部 (隻)

	16年	17年	18年
貨物船	1	2	2
タンカー	0	0	0
旅客船	0	0	0
漁船	3	4	1
その他	1	0	1



- 貨物船
- タンカー
- 旅客船
- 漁船
- その他



資料9 油等による海洋汚染発生状況表

平成19年3月31日現在

排出源	原因	故意排出又は容 疑のあるもの	器機取扱い不注意 によるもの	タンク等の破損 によるもの	海難によるもの	原因不明なもの	その他	計
	年							
船舶	16	1	2	0	0	2	0	5
	17	0	0	1	1	0	0	2
	18	0	4	0	0	0	0	4
陸上	16	0	1	0	0	0	2	3
	17	0	0	0	0	0	0	0
	18	0	0	0	0	0	1	1
不明	16	0	0	0	0	1	3	4
	17	0	0	0	0	1	0	1
	18	0	0	0	0	3	0	3
計	16	1	3	0	0	3	5	12
	17	0	0	1	1	1	0	3
	18	0	4	0	0	3	1	8

資料10 油等による海洋汚染発生状況図

十管区 (件)

	16年	17年	18年
故意排出	1	0	0
器具取扱い不注意	3	0	4
タンク等破損	0	1	0
海難	0	1	0
原因不明	3	1	3
その他	5	0	1

鹿児島 (件)

	16年	17年	18年
故意排出	0	0	0
器具取扱い不注意	2	0	3
タンク等破損	0	1	0
海難	0	0	0
原因不明	2	1	3
その他	5	0	0

串木野 (件)

	16年	17年	18年
故意排出	0	0	0
器具取扱い不注意	1	0	0
タンク等破損	0	0	0
海難	0	0	0
原因不明	0	0	0
その他	0	0	0

熊本 (件)

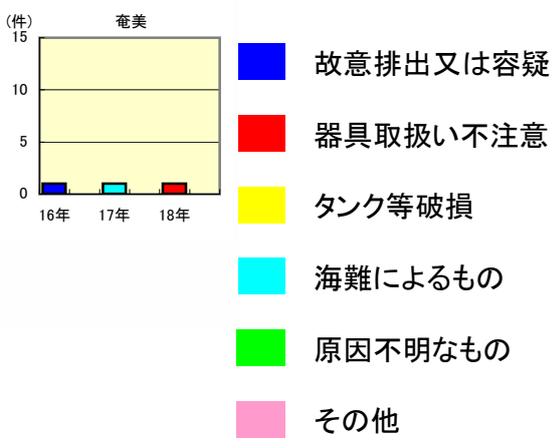
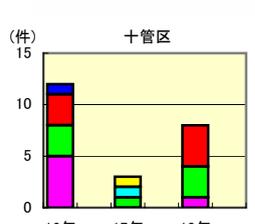
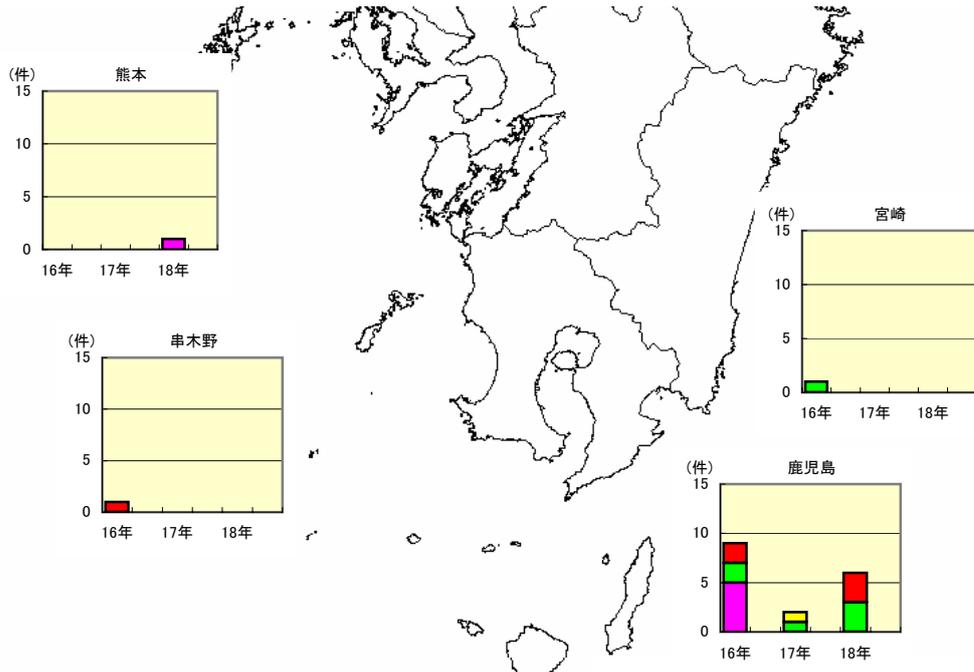
	16年	17年	18年
故意排出	0	0	0
器具取扱い不注意	0	0	0
タンク等破損	0	0	0
海難	0	0	0
原因不明	0	0	0
その他	0	0	1

宮崎 (件)

	16年	17年	18年
故意排出	0	0	0
器具取扱い不注意	0	0	0
タンク等破損	0	0	0
海難	0	0	0
原因不明	1	0	0
その他	0	0	0

奄美 (件)

	16年	17年	18年
故意排出	1	0	0
器具取扱い不注意	0	0	1
タンク等破損	0	0	0
海難	0	1	0
原因不明	0	0	0
その他	0	0	0



- 故意排出又は容疑
- 器具取扱い不注意
- タンク等破損
- 海難によるもの
- 原因不明なもの
- その他

資料 1 1 過去の代表的な大規模油排出事故の概要

パナマ貨物船 CO-OP VENTURE (以下、C号という) 総トン数 36,080 総トンンは、平成14年7月22日志布志港に入港。台風9号の接近により同月24日から鹿児島県大崎町菱田川河口の沖合に避難錨泊していたところ、同月25日午後9時30分頃、船体に亀裂が生じ船体中央部付近で二つに折れた状態で乗揚げ、C重油を大量に流出したものであり、脱出した乗組員19名のうち15名は無事救助されたが、4名の死亡が確認された。

また、同船からの流出油の一部は、積み荷のトウモロコシ・木ぎれ等ともに付近海岸に漂着し、海上災害防止センター2号業務の契約者を含め約550名により、同月30日から8月1日の間、約4キロにわたる海岸の海岸清掃をビーチクリーナー等資機材を駆使し実施し、C号の残油抜き取り作業については、日本サルベージ(株)により同年8月4日から15日の12日間に渡り実施し約659キロリットルの残油を抜き取った。

平成14年12月7日、貨物倉内の砂等の排除、吊り上げ準備作業等を経て機重機船「武蔵」により船尾部を吊り上げ、同月11日潜水台船に搭載され、同月27日広島県西能美島向け曳航され出港した。

資料12 気候表

(1) 鹿児島

北緯31度33.1分 東経130度33.1分 標高3.9m

月	海面 平均 気圧 (hPa)	気 温(℃)			平均湿度 (%)	月間 降水量 (mm)	平均雲量 (10分比)	風			天 気 日 数 (日)			
		平 均	最 高	最 低				最多風向 <small>16方位 頻度(%)</small>	平均風速 (m/s)	強風日数 (10m/s以上)	降水	雪	霧	雷
1月	1021.1	8.3	12.6	4.1	65	79.4	6.0				8.8	2.2	0.0	0.6
2月	1019.5	9.3	13.5	5.4	66	104.9	6.5				8.9	2.6	0.3	0.9
3月	1017.6	12.1	16.5	8.0	69	180.7	6.7				12.9	0.4	0.1	1.5
4月	1014.9	16.8	21.3	12.6	71	227.7	6.8				11.1	0.0	0.1	2.0
5月	1011.9	20.2	24.5	16.7	71	232.2	7.2				10.7	0.0	0.2	1.6
6月	1008.5	23.6	27.2	20.6	78	442.9	8.4				14.8	0.0	0.2	2.1
7月	1008.3	27.9	31.5	24.9	76	313.5	7.1				11.5	0.0	0.1	4.4
8月	1008.1	28.2	32.0	25.1	76	224.4	6.6				10.5	0.0	0.0	4.5
9月	1011.1	25.8	29.7	22.4	73	227.4	6.7				10.6	0.0	0.0	3.3
10月	1016.2	20.8	25.1	16.9	70	104.6	5.6				7.3	0.0	0.0	0.8
11月	1020.1	15.6	19.9	11.5	69	73.8	5.4				6.6	0.0	0.0	0.6
12月	1021.9	10.4	15.0	6.1	69	67.5	5.4				7.9	0.7	0.1	0.6
年	1015.0	18.3	22.4	14.5	71	2279.0	6.5				121.6	5.9	1.1	23.0
統計年数	30	30	30	30	30	30	30				30	30	30	30
統計期間	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000				1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000

気象庁発行「平年値(統計期間1971～2001年)」による

(2) 宮崎

北緯31度56.1分 東経131度25分 標高9.2m

月	海面 平均 気圧 (hPa)	気 温(℃)			平均湿度 (%)	月間 降水量 (mm)	平均雲量 (10分比)	風			天 気 日 数 (日)			
		平 均	最 高	最 低				最多風向 <small>16方位 頻度(%)</small>	平均風速 (m/s)	強風日数 (10m/s以上)	降水	雪	霧	雷
1月	1020.5	7.4	12.9	2.5	66	71.8	4.2	W 29	3.0	1.5	5.5	0.6	0.7	0.3
2月	1019.0	8.4	13.5	3.5	66	89.5	5.1	W 26	3.1	2.1	6.6	0.5	0.9	0.5
3月	1017.4	11.6	16.4	6.9	70	180.2	6.2	W 18	2.9	1.7	11.2	0.1	0.4	1.0
4月	1014.9	16.2	20.9	11.6	73	217.8	6.7	NW 16	2.9	0.9	11.5	0.0	0.8	1.3
5月	1012.0	19.8	24.3	15.5	75	250.3	7.1	NW 14	2.7	0.5	11.5	0.0	0.9	1.6
6月	1008.5	23.2	27.0	19.8	81	417.5	8.1	WSW 13	2.7	0.5	15.1	0.0	0.8	3.8
7月	1008.3	27.1	31.1	23.8	79	303.9	7.0	WSW 16	3.0	0.7	12.5	0.0	0.5	5.5
8月	1008.5	27.4	31.4	24.0	80	269.1	6.4	NW 12	3.0	1.1	12.6	0.0	0.5	4.7
9月	1011.4	24.3	28.5	20.8	80	336.9	6.8	NW 18	2.6	1.1	11.9	0.0	0.8	3.9
10月	1016.5	19.3	24.2	14.9	76	179.7	5.7	NW 24	2.5	0.5	7.9	0.0	0.6	0.9
11月	1020.0	14.2	19.5	9.3	74	88.7	4.9	NW 26	2.5	0.4	5.8	0.0	0.5	0.4
12月	1021.5	9.2	14.9	4.1	70	51.8	3.9	NW 26	2.8	1.0	5.0	0.1	0.8	0.4
年	1014.9	17.3	22.0	13.1	74	2457.0	6.0	NW 18	2.8	11.8	117.1	1.2	8.2	24.2
統計年数	30	30	30	30	30	30	30	30	26	26	30	30	30	30
統計期間	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1975-2000	1975-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000

気象庁発行「平年値(統計期間1971～2001年)」による

(3) 熊本

北緯32度48.6分 東経130度42.6分 標高37.7m

月	海面 平均 気圧 (hPa)	気 温(℃)			平均湿度 (%)	月間 降水量 (mm)	平均雲量 (10分比)	風			天 気 日 数 (日)			
		平 均	最 高	最 低				最多風向 <small>16方位 頻度(%)</small>	平均風速 (m/s)	強風日数 (10m/s以上)	降水	雪	霧	雷
1月	1021.9	5.4	10.3	0.8	71	60.4	6.1	NW 15	1.8	0.2	7.0	4.9	1.4	0.3
2月	1020.3	6.5		1.7	68	77.5	6.2	NNW 13	2.0	0.6	7.6	4.1	1.5	0.6
3月	1018.2	10.1	15.4	5.0	68	134.4	6.5	NNW 15	2.1	0.5	11.2	1.1	1.2	1.1
4月	1015.1	15.5	21.1	10.0	68	157.7	6.5	NNW 11	2.1	0.2	10.0	0.0	1.0	1.7
5月	1011.9	19.7	25.1	14.5	69	185.8	6.8	SW 14	1.9	0.2	9.9	0.0	1.0	1.4
6月	1008.3	23.2	27.7	19.3	77	434.7	8.1	SW 17	2.1	0.2	14.0	0.0	0.4	2.4
7月	1008.1	27.0	31.4	23.6	78	376.4	7.4	SW 19	2.2	0.4	12.0	0.0	0.3	5.8
8月	1008.2	27.7	32.6	23.9	75	182.2	6.5	SW 13	2.1	0.8	9.6	0.0	0.3	6.0
9月	1011.5	24.1	29.0	20.0	74	176.8	6.7	NNW 15	1.9	0.4	9.6	0.0	0.7	3.1
10月	1017.1	18.5	24.1	13.5	71	86.1	5.4	NNW 16	1.8	0.2	6.5	0.0	0.8	0.6
11月	1020.9	12.7	18.3	7.6	73	71.4	5.3	NNW 15	1.7	0.1	6.5	0.0	1.8	0.8
12月	1022.8	7.4	12.8	2.5	72	49.4	5.4	NW 13	1.7	0.2	6.3	2.2	2.1	0.5
年	1015.4	16.5	21.6	11.9	72	1992.7	6.4	NNW 12	2.0	4.0	110.1	12.4	12.5	24.3
統計年数	30	30	30	30	30	30	30	30	26	26	30	30	30	30
統計期間	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1975-2000	1975-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000

気象庁発行「平年値(統計期間1971～2001年)」による

(4) 種子島

北緯30度44.1分 東経130度59.6分 標高17m

月	海面 平均 気圧 (hPa)	気 温(℃)			平均湿度 (%)	月間 降水量 (mm)	平均雲量 (10分比)	風			天 気 日 数 (日)			
		平 均	最 高	最 低				最多風向 <small>16方位 頻度(%)</small>	平均風速 (m/s)	強風日数 (10m/s以上)	降水	雪	霧	雷
1月	1020.3	11.7	14.4	9.0	66	96.1	6.4	NW 36	6.1	15.8	9.2	0.1	0.0	1.2
2月	1019.0	12.0	14.7	9.3	68	112.5	6.9	NW 30	6.1	13.4	9.4	0.4	0.0	1.0
3月	1017.2	14.4	17.2	11.7	70	175.3	7.0	WNW 18	5.6	12.8	13.4	0.1	0.0	1.7
4月	1014.8	17.9	20.9	15.1	74	223.8	7.1	WNW 17	4.9	9.6	11.9	0.0	0.0	2.5
5月	1011.9	20.9	23.8	18.2	77	260.0	7.2	WNW 15	4.2	6.7	12.2	0.0	0.1	1.7
6月	1008.7	23.8	26.4	21.5	84	416.4	8.1	WSW 11	4.2	6.2	14.5	0.0	0.1	3.6
7月	1008.6	27.2	30.1	25.0	84	213.2	6.4	WSW 14	4.1	4.9	10.1	0.0	0.0	4.2
8月	1008.2	27.7	30.6	25.4	82	195.6	6.0	W 12	4.1	3.5	11.2	0.0	0.0	3.8
9月	1010.9	25.8	28.6	23.4	79	271.1	6.5	ENE 17	3.9	4.0	11.6	0.0	0.0	4.0
10月	1015.8	22.1	24.7	19.5	72	154.1	5.9	ENE 18	4.1	4.5	9.3	0.0	0.0	1.3
11月	1019.5	18.0	20.7	15.3	69	124.8	5.9	NW 18	4.5	8.1	8.6	0.0	0.0	1.3
12月	1021.2	13.8	16.5	11.0	67	84.7	5.8	NW 28	5.2	11.2	8.0	0.0	0.0	1.1
年	1014.7	19.6	22.4	17.1	74	2321.7	6.6	NW 13	4.7	100.8	129.4	0.5	0.3	27.3
統計年数	30	30	30	30	30	30	30	30	26	26	30	30	30	30
統計期間	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1975-2000	1975-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000

気象庁発行「平年値(統計期間1971～2001年)」による

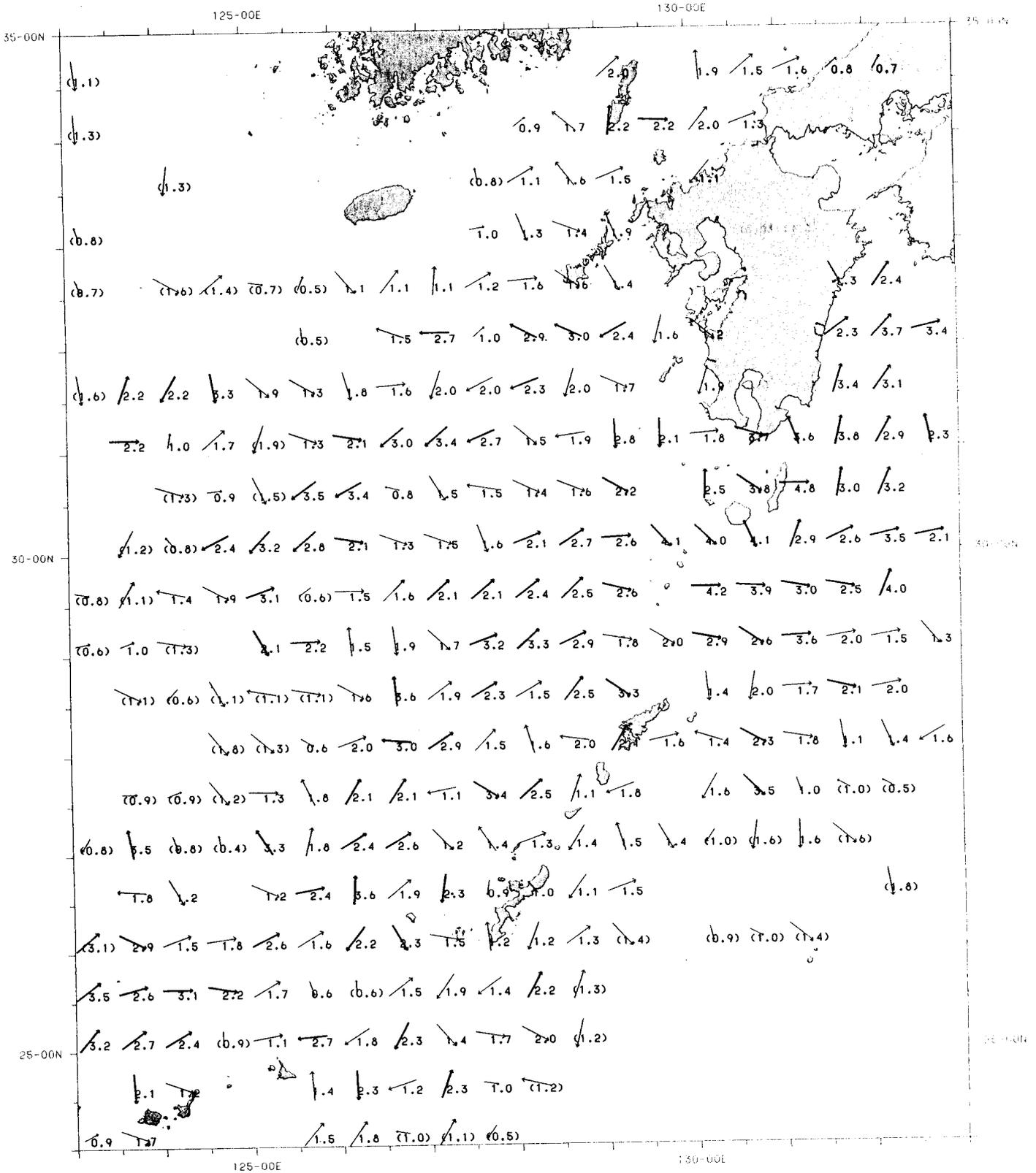
(5) 名瀬

北緯28度22.6分 東経129度29.9分 標高2.8m

月	海面 平均 気圧 (hPa)	気 温(℃)			平均湿度 (%)	月間 降水量 (mm)	平均雲量 (10分比)	風			天 気 日 数 (日)			
		平 均	最 高	最 低				最多風向 <small>16方位 頻度(%)</small>	平均風速 (m/s)	強風日数 (10m/s以上)	降水	雪	霧	雷
1月	1020.4	14.6	17.4	11.8	69	187.0	8.1	N 22	2.9	0.3	16.6	0.0	0.0	0.5
2月	1019.2	14.9	17.6	12.1	69	166.5	8.4	N 23	2.9	0.4	15.2	0.0	0.0	0.6
3月	1017.4	17.0	20.0	13.9	72	227.6	8.1	N 17	2.7	0.3	16.7	0.0	0.1	2.1
4月	1014.8	20.0	23.2	16.8	74	235.7	7.8	S 18	2.5	0.0	13.9	0.0	0.0	2.7
5月	1011.8	22.6	25.9	19.5	77	276.7	7.7	S 19	2.1	0.0	14.5	0.0	0.0	1.6
6月	1008.7	26.0	29.2	23.3	79	401.2	8.1	S 22	2.2	0.1	14.5	0.0	0.0	3.2
7月	1008.4	28.4	32.0	25.6	77	227.8	6.5	S 20	2.1	0.4	10.8	0.0	0.0	2.9
8月	1007.5	28.1	31.4	25.6	79	276.7	6.6	SSE 19	2.3	0.5	13.8	0.0	0.0	2.7
9月	1010.4	26.5	29.9	23.8	78	341.2	6.6	SSE 18	2.1	0.7	13.1	0.0	0.0	3.3
10月	1015.1	23.5	26.6	20.6	74	238.7	6.8	SSE 16	2.3	0.6	11.4	0.0	0.0	1.0
11月	1019.0	20.0	23.0	17.1	71	176.2	7.3	NNW 16	2.5	0.4	10.7	0.0	0.0	0.6
12月	1021.1	16.4	19.4	13.4	70	158.2	7.5	NNW 20	2.7	0.3	13.0	0.0	0.0	0.5
年	1014.5	21.5	24.7	18.6	74	2913.5	7.5	S 17	2.5	4.0	164.3	0.0	0.2	21.5
統計年数	30	30	30	30	30	30	30	30	26	26	30	30	30	30
統計期間	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1975-2000	1975-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000	1971-2000

気象庁発行「平年値(統計期間1971～2001年)」による

九州・南西諸島近海海流統計図 (夏季、ベクトル最大 流速 (kn))

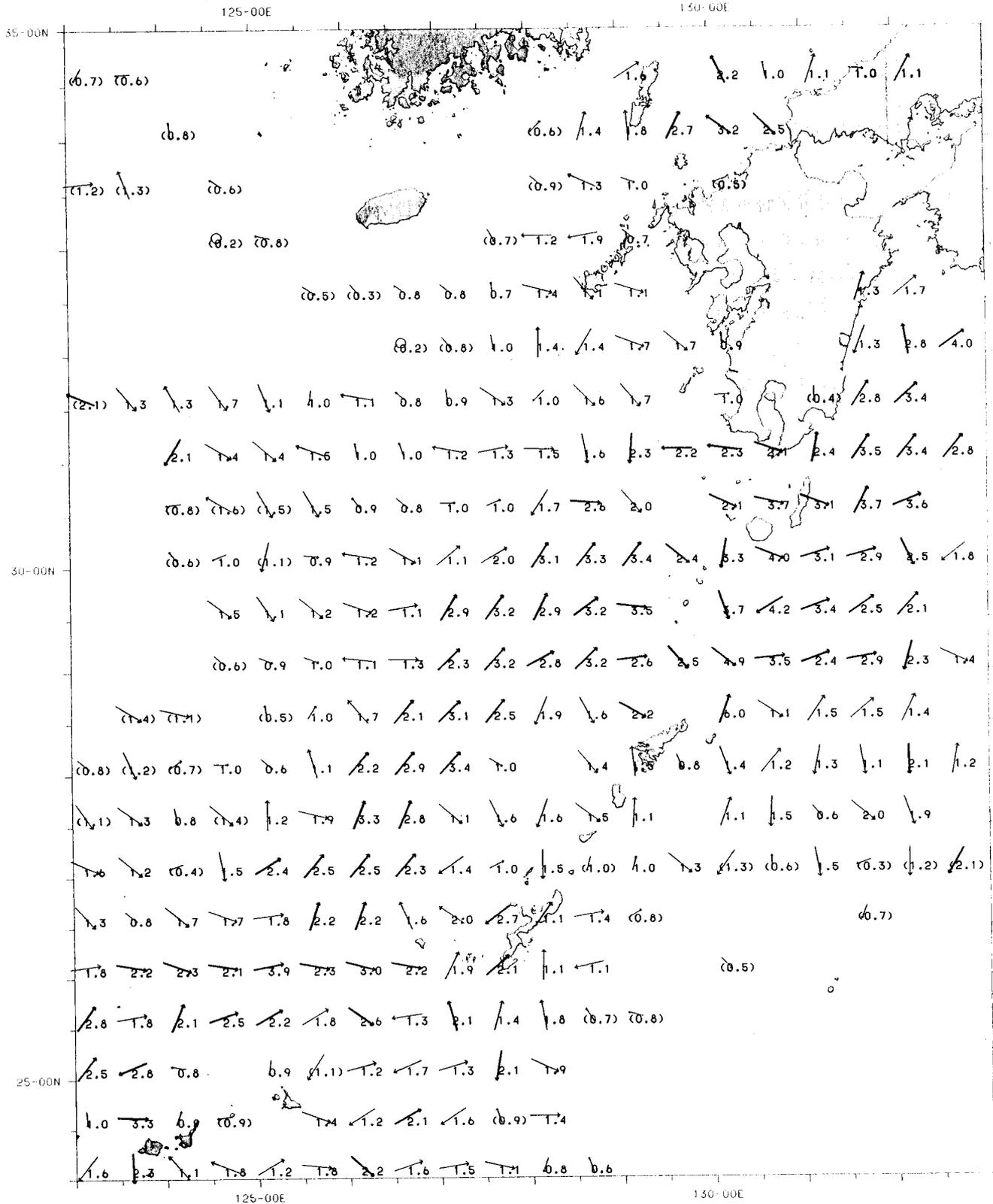


注1 流則にかっこを用いているものは、各メッシュの観測数が3~4回の場合である。

注2 海流矢印は30分メッシュ内の統計値であるため、沿岸部では陸地に図載されているものもある

(日本海洋データセンター統計資料)

九州・南西諸島近海海流統計図 (冬季、ベクトル最大 流速 (kn))



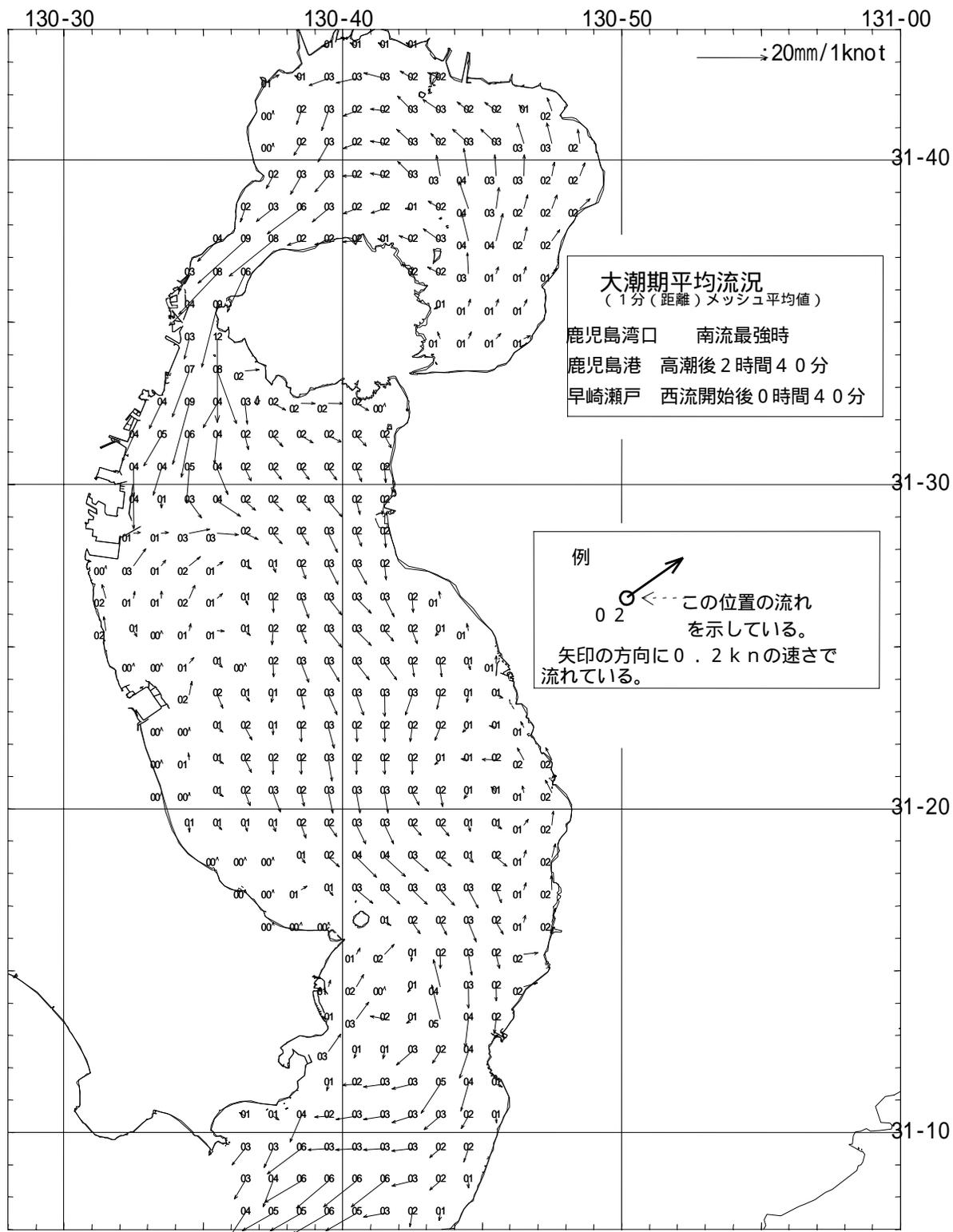
注1 流則にかっこを用いているものは、各メッシュの観測数が3～4回の場合である。

注2 海流矢印は30分メッシュ内の統計値であるため、沿岸部では陸地に図載されているものもある

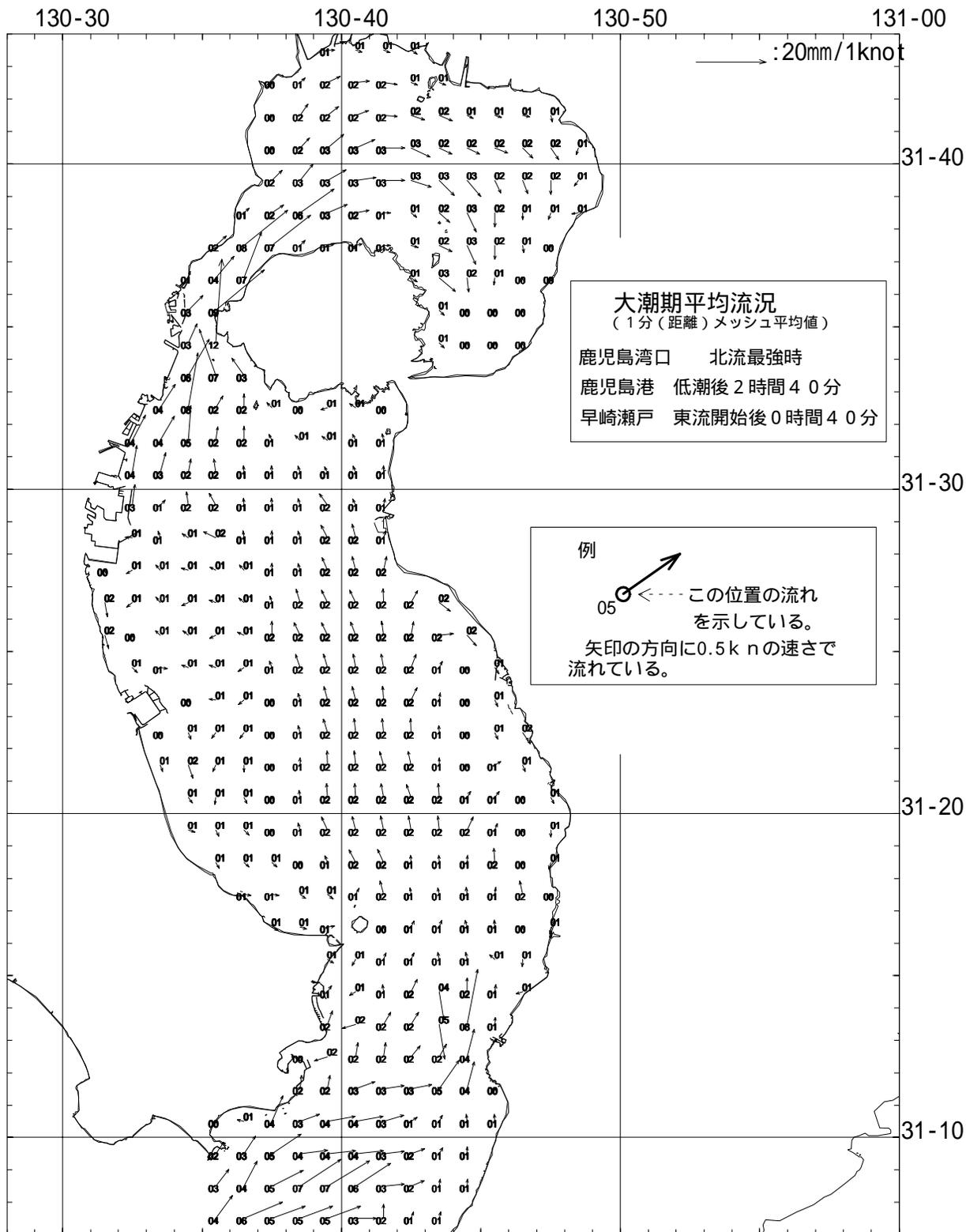
(日本海洋データセンター統計資料)

<資料 14 > 潮流図

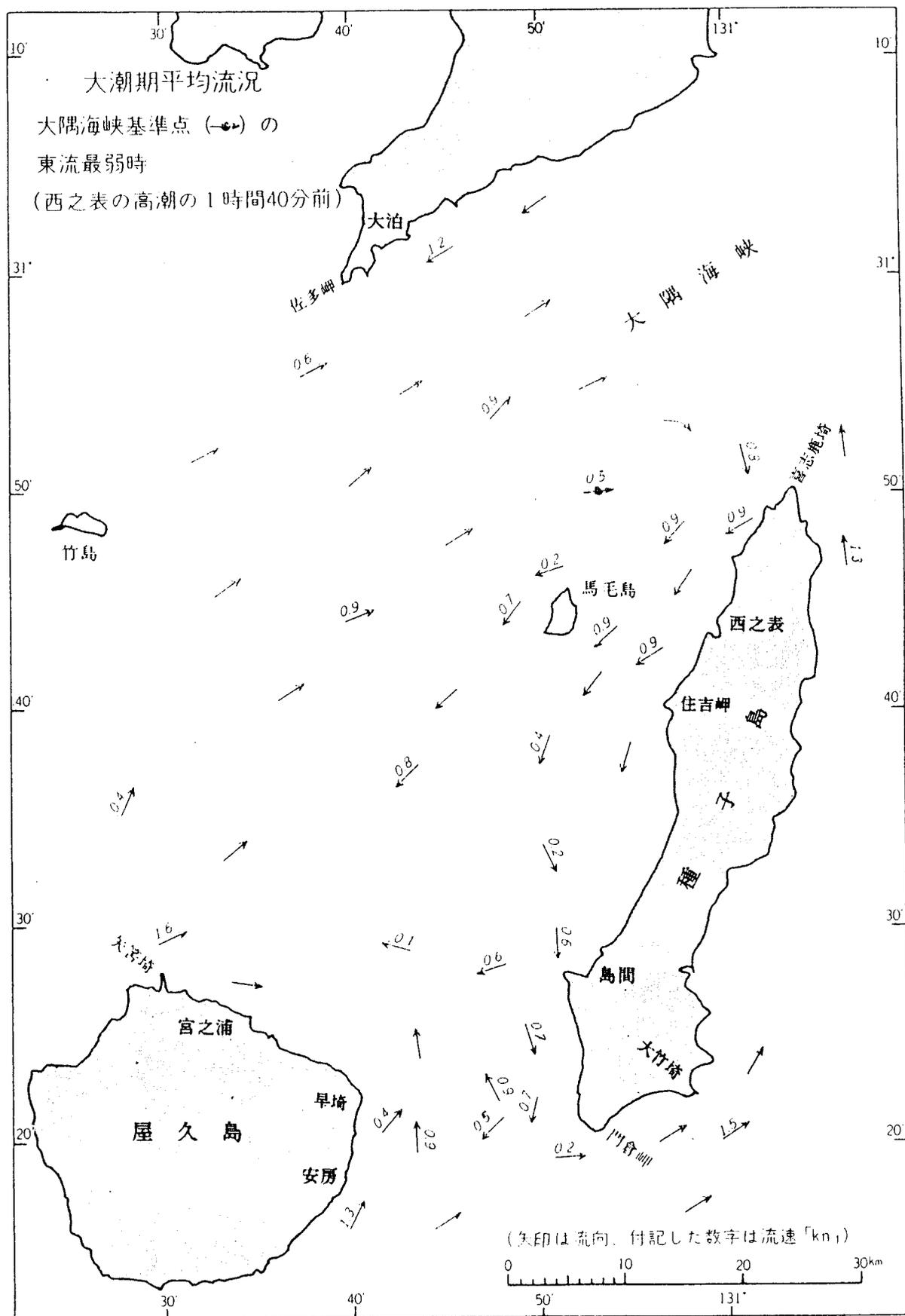
鹿児島湾潮流図 (その 1)



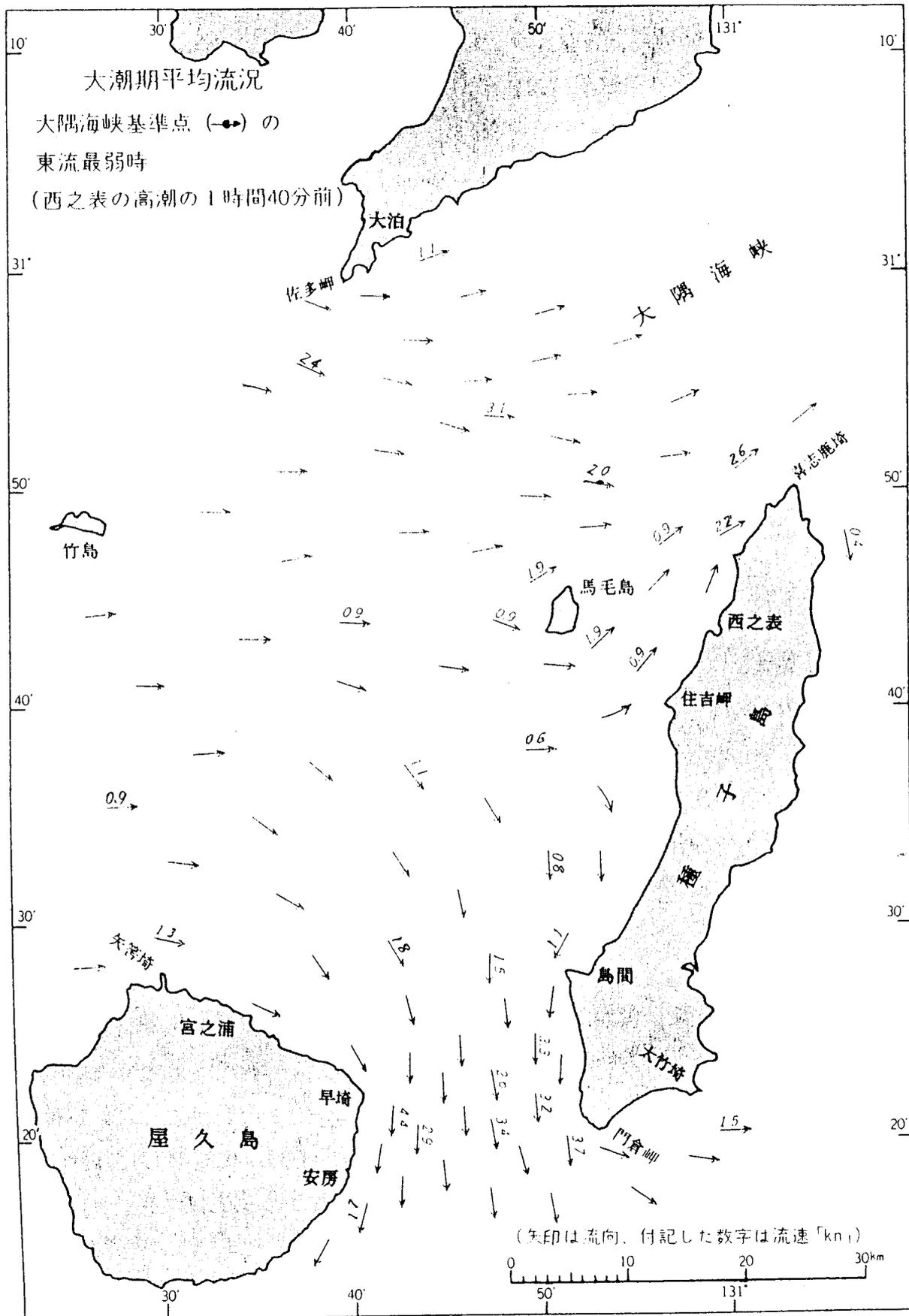
鹿児島湾潮流図 (その 2)



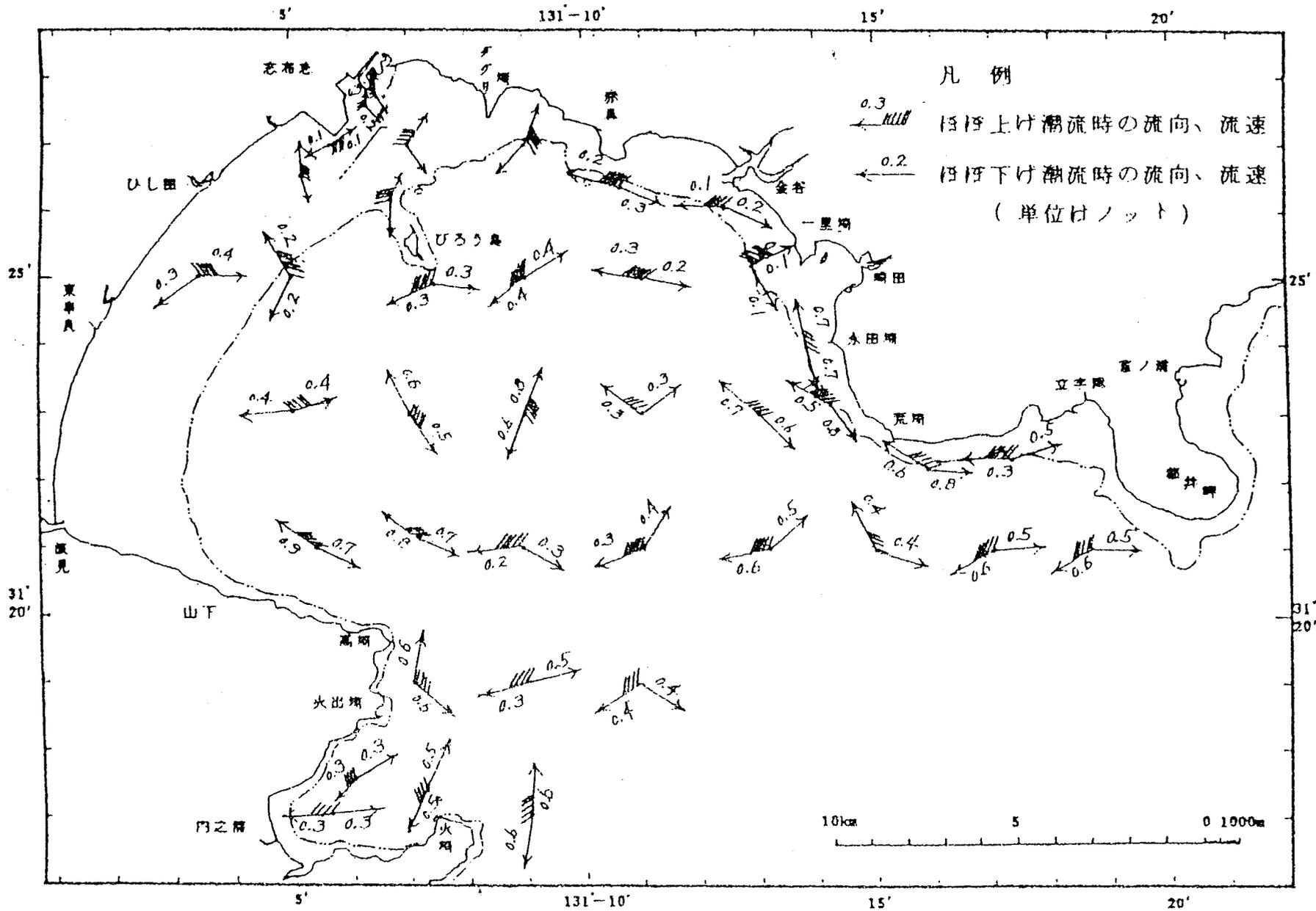
大隅海峡付近潮流図 (その1)



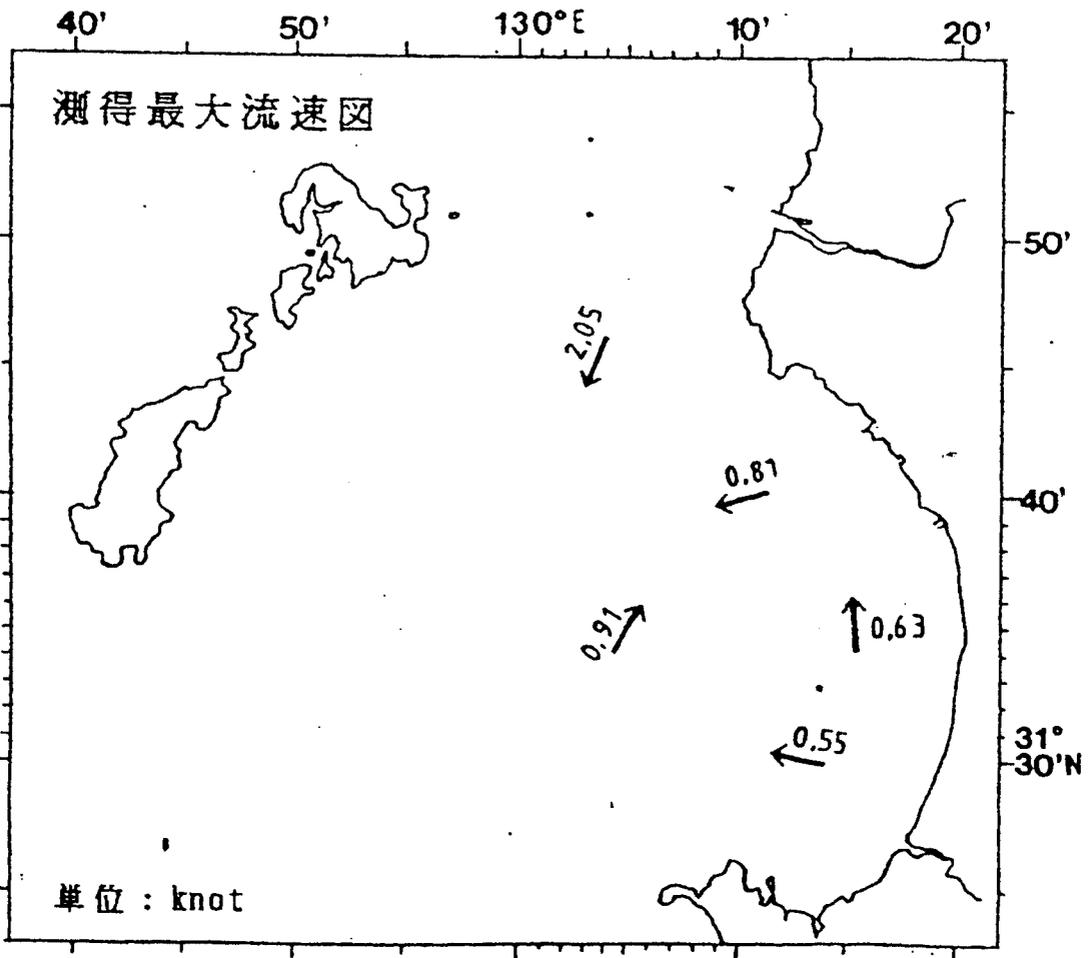
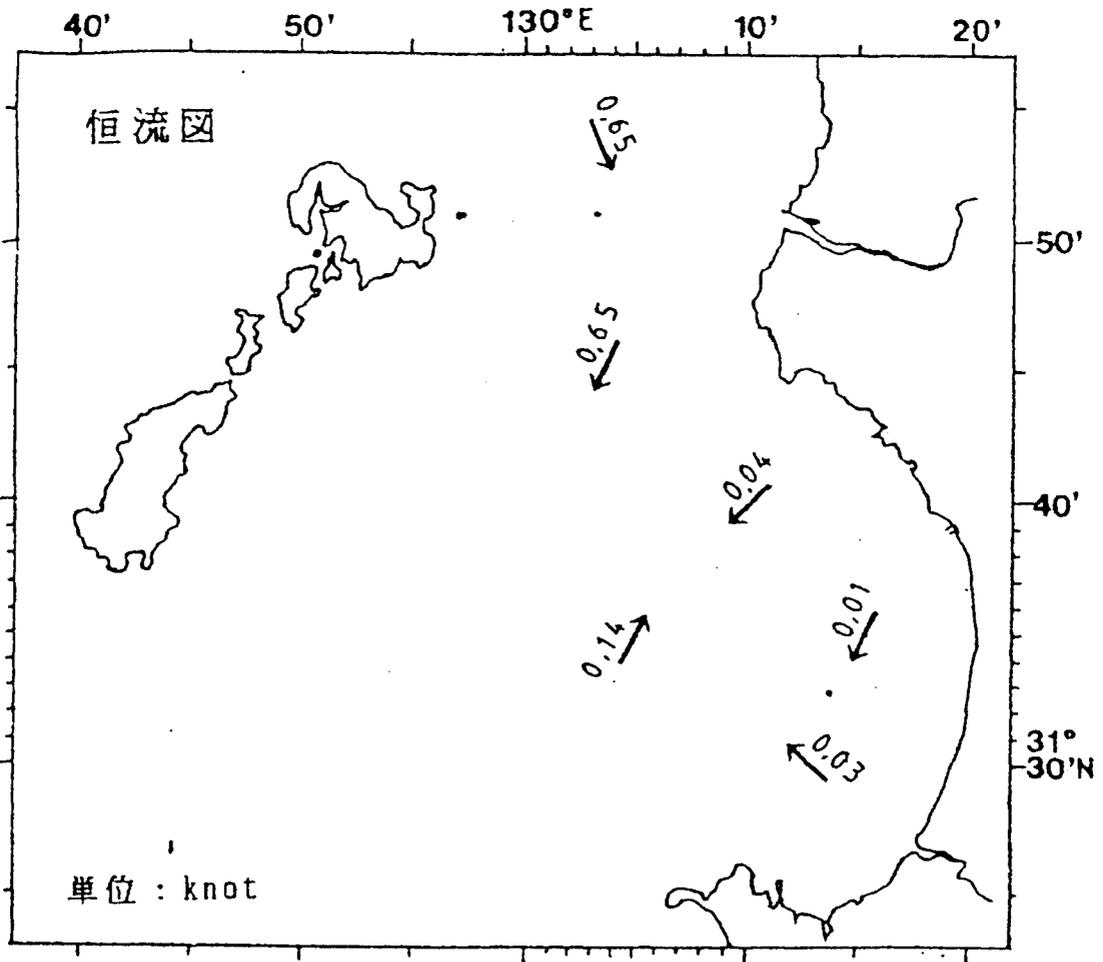
大隅海峡付近潮流図 (その2)



志布志湾潮流図 (最大流速)

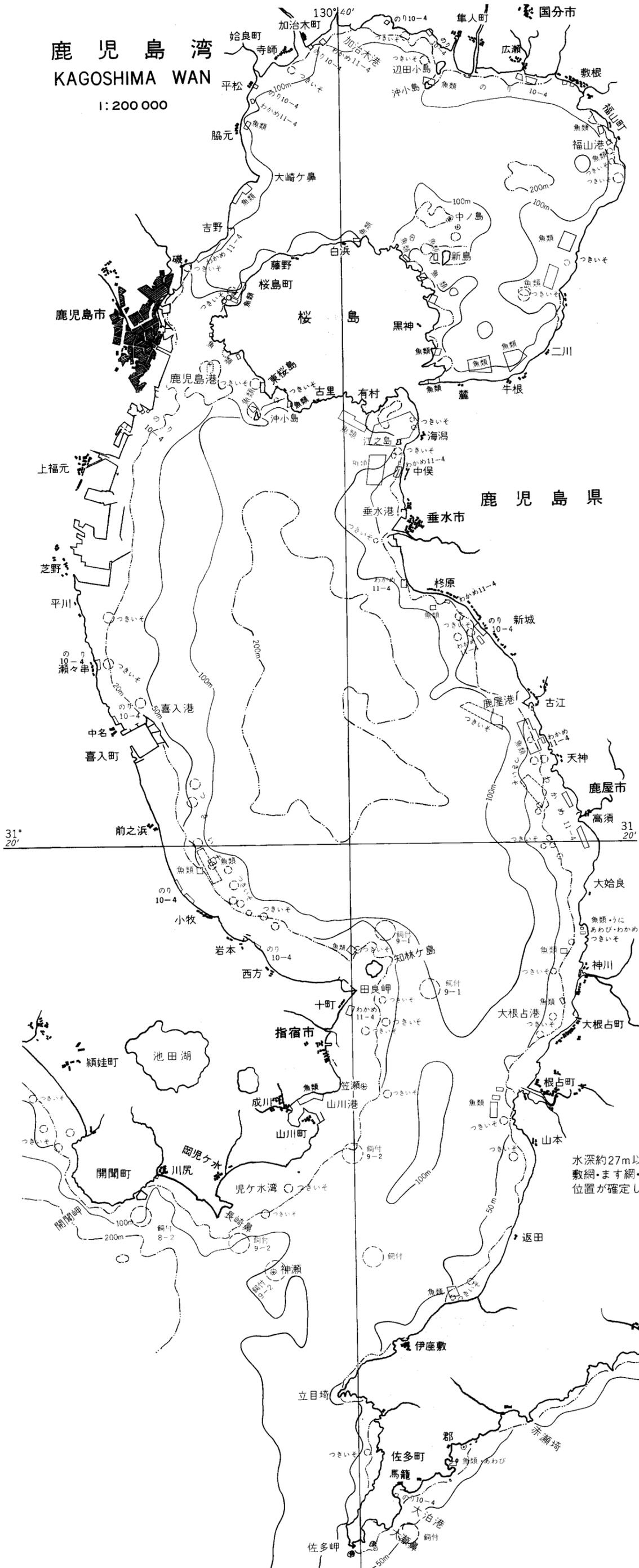


甌海峡潮流图



資料14 漁具定置箇所位置図

鹿児島湾
KAGOSHIMA WAN
1:200 000

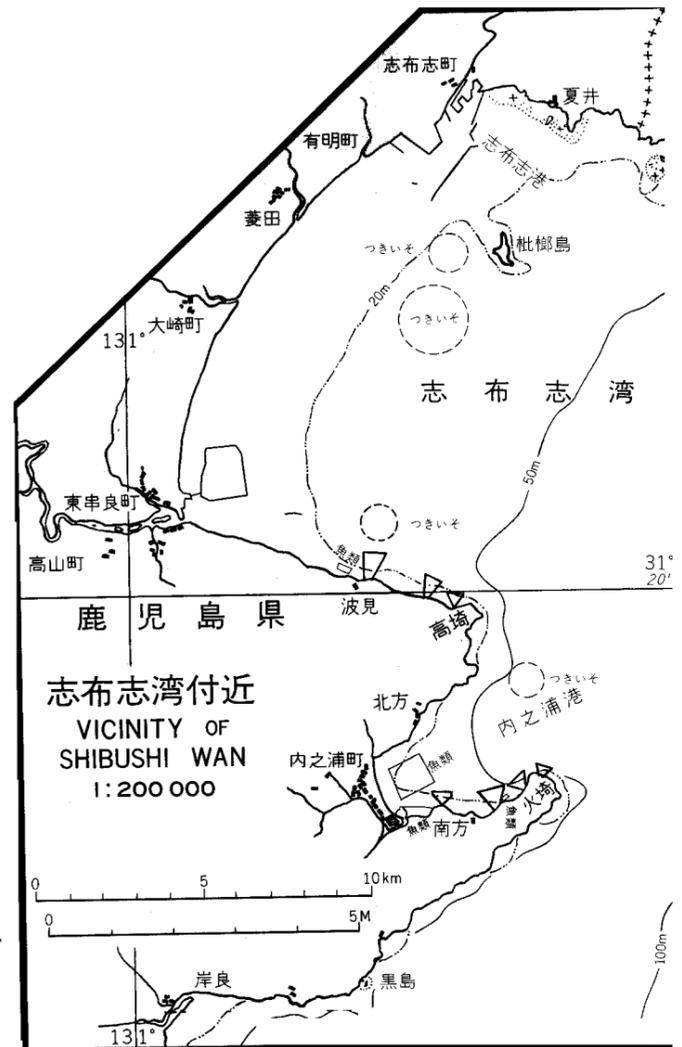


概 説

1. 本図は航泊の参考とするため最近までに得た資料に基づいて漁具の概略の位置を図示したものである。
2. 図示した場所、図示した時期に必ず漁具が敷設してあるとは限らない。
3. 小型定置漁具（第2種共同漁業）は水深約27m未満の沿岸各地に存在し、その個々の位置が確定していないので本図中には図示していない。
4. 本図に対する希望あるいは参考になる資料を得た場合には水路部に通報されたい。

記 載 例

- 1 定置漁業 (Stationary net fishery)
 小型定置漁具 (第2種共同漁業)は図示していない。 定置網 (Stationary net) 4-11
- 2 区画漁業 (養殖場) (Demarcated fishery)
 のり (Laver) のりひび建養殖業 10-4
 真珠養殖業 真珠 (Pearl)
- 3 共同漁業 (第3種) (Common fishery)
 飼付漁業 つきいそ漁業 しいらづけ漁業 つきいそ (Fish haven)
- 4 上記の記載例は漁具を包含する区域と漁業の時期 (定置期間) を示す。数字は漁業の時期を示す。但し図示していないものは周年定置である。
 例 4-11..... 漁業の時期で4月から11月までを示す。



水深約27m以内の沿岸には共同漁業権に基づく刺網・敷網・ます網・つば網等が多数存在するが、その個々の位置が確定していないので本図中には示していない。

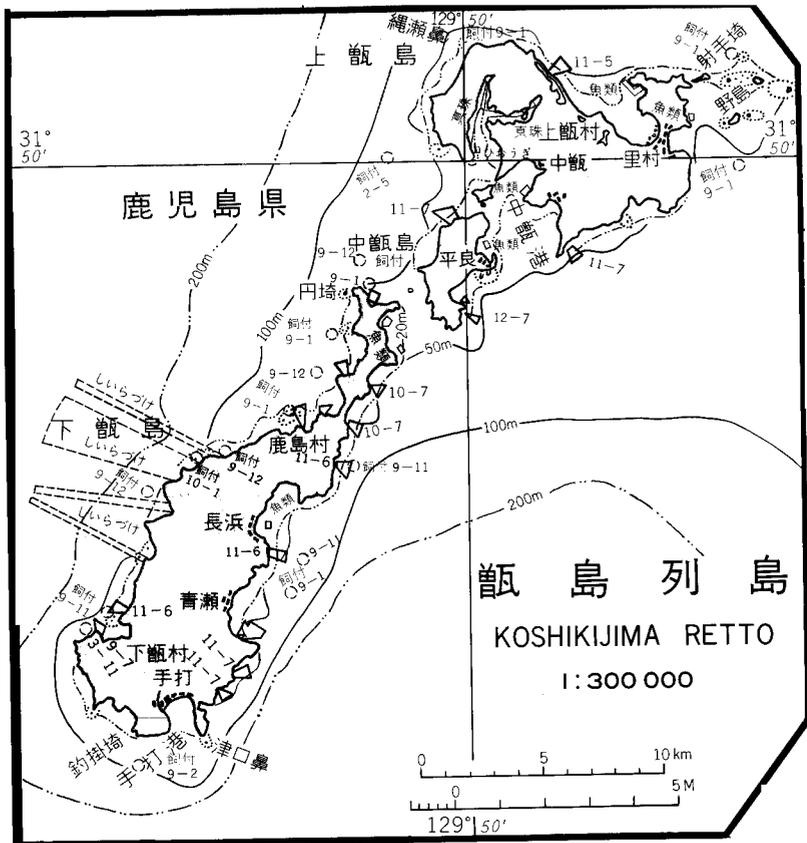
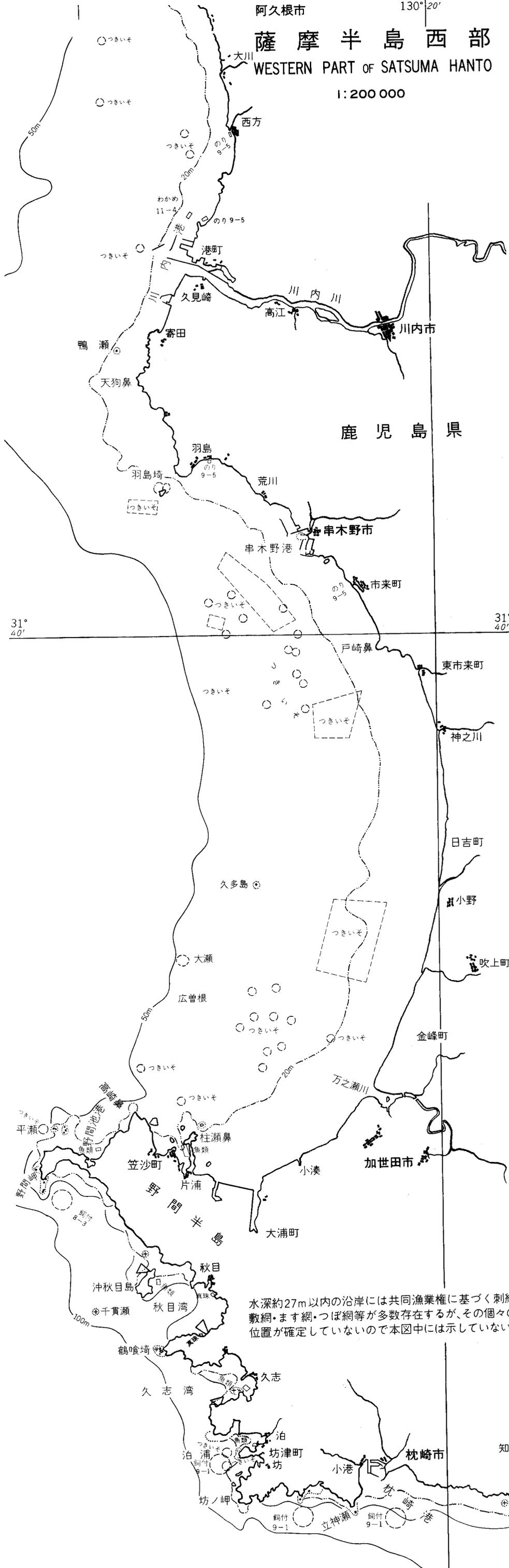
阿久根市

130°20'

薩摩半島西部

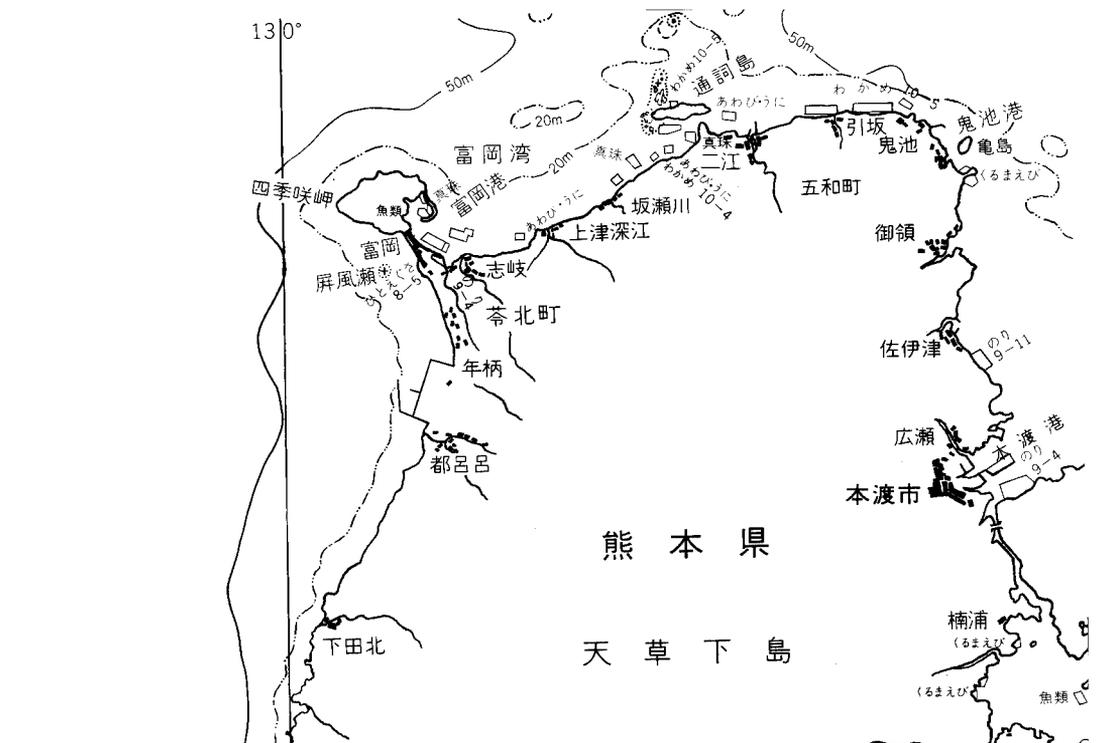
WESTERN PART OF SATSUMA HANTO

1:200 000



水深約27m以内の沿岸には共同漁業権に基づく刺網・敷網・ます網・つば網等が多数存在するが、その個々の位置が確定していないので本図中には示していない。

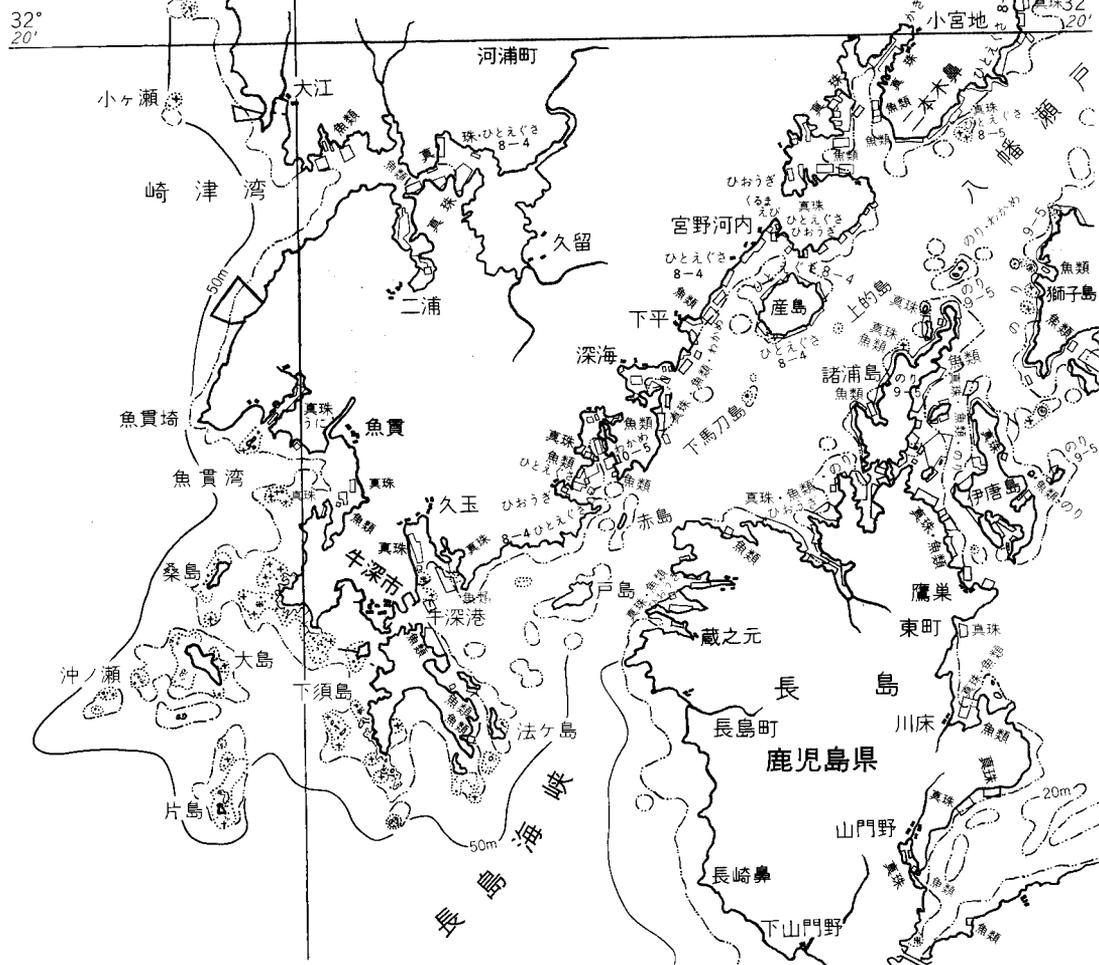
131°0'



熊本県

天草下島

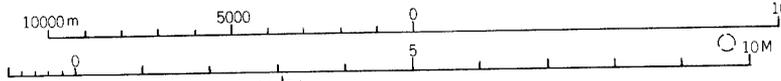
水深約27m以内の沿岸には共同漁業権に基づく刺網・敷網・ます網・つば網等が多数存在するが、その個々の位置が確定していないので本図中には示していない。



天草下島付近

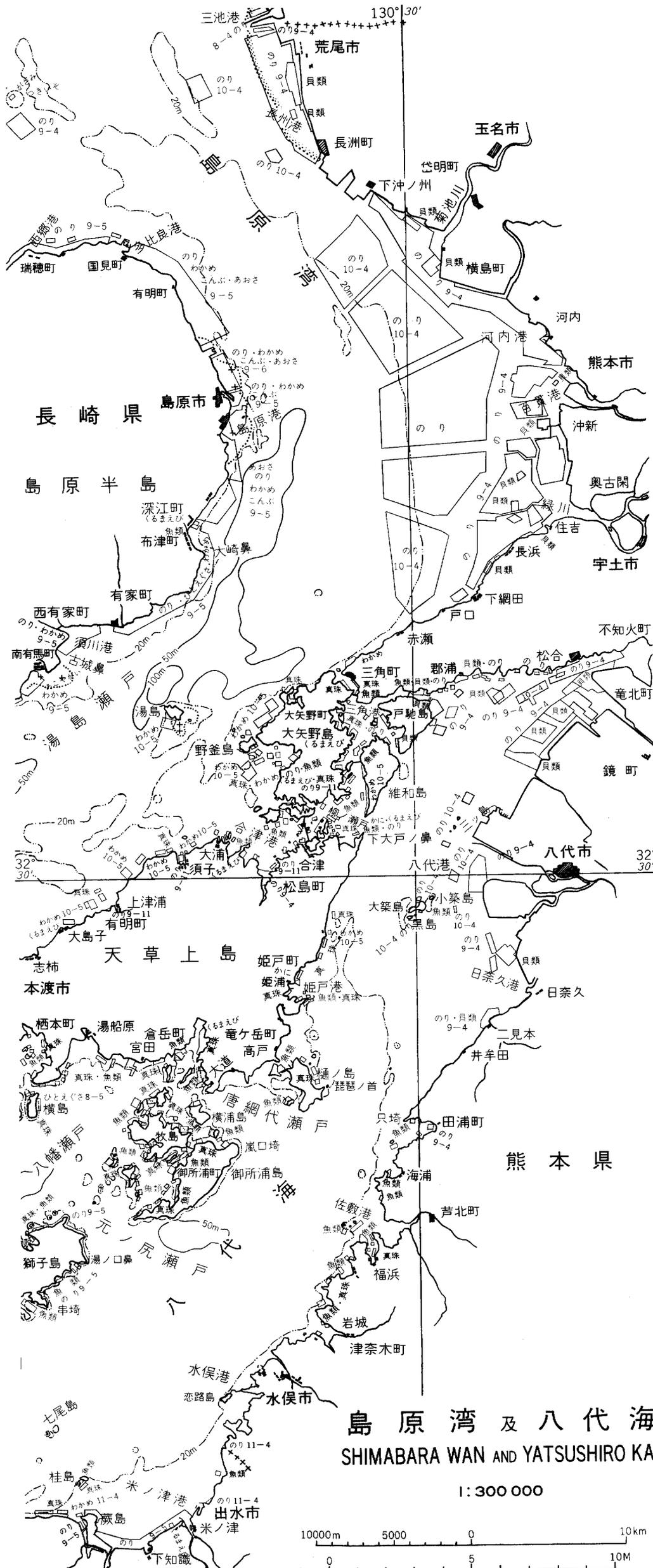
VICINITY OF AMAKUSA - SHIMO SHIMA

1:200 000



131°0'





長崎県

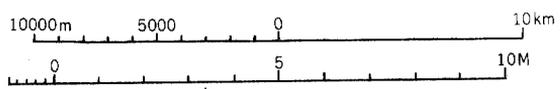
島原半島

天草上島

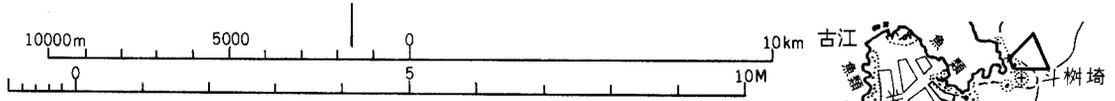
熊本県

島原湾及八代海
SHIMABARA WAN AND YATSUSHIRO KAI

1:300 000



130° 30'



日向灘北部

NORTHERN PART OF HYUGA NADA

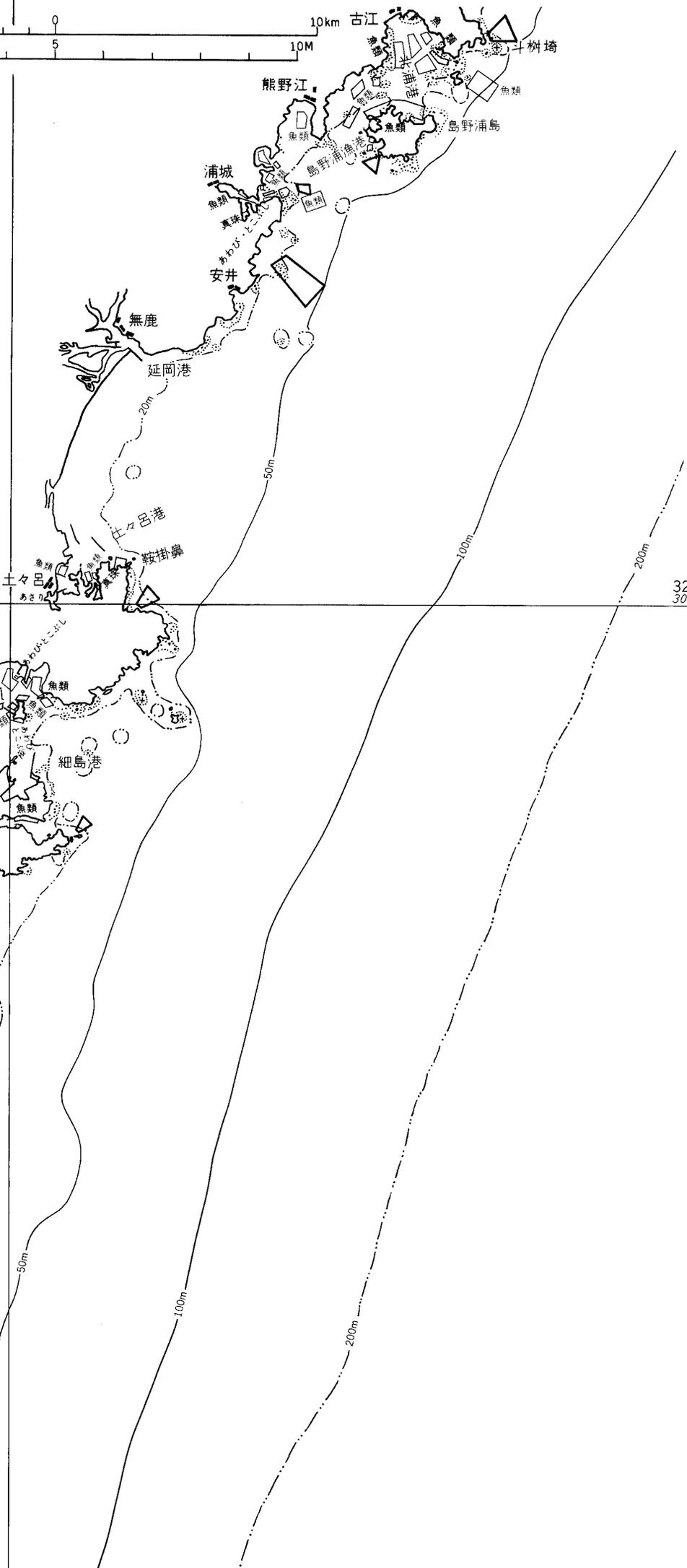
1:200 000

水深約27m以内の沿岸には共同漁業権に基づく小型定置網・建網等が多数存在するが、その個々の位置が確定していないので本図中には示していない。

32°
30'

宮崎県

延岡市



32°
30'

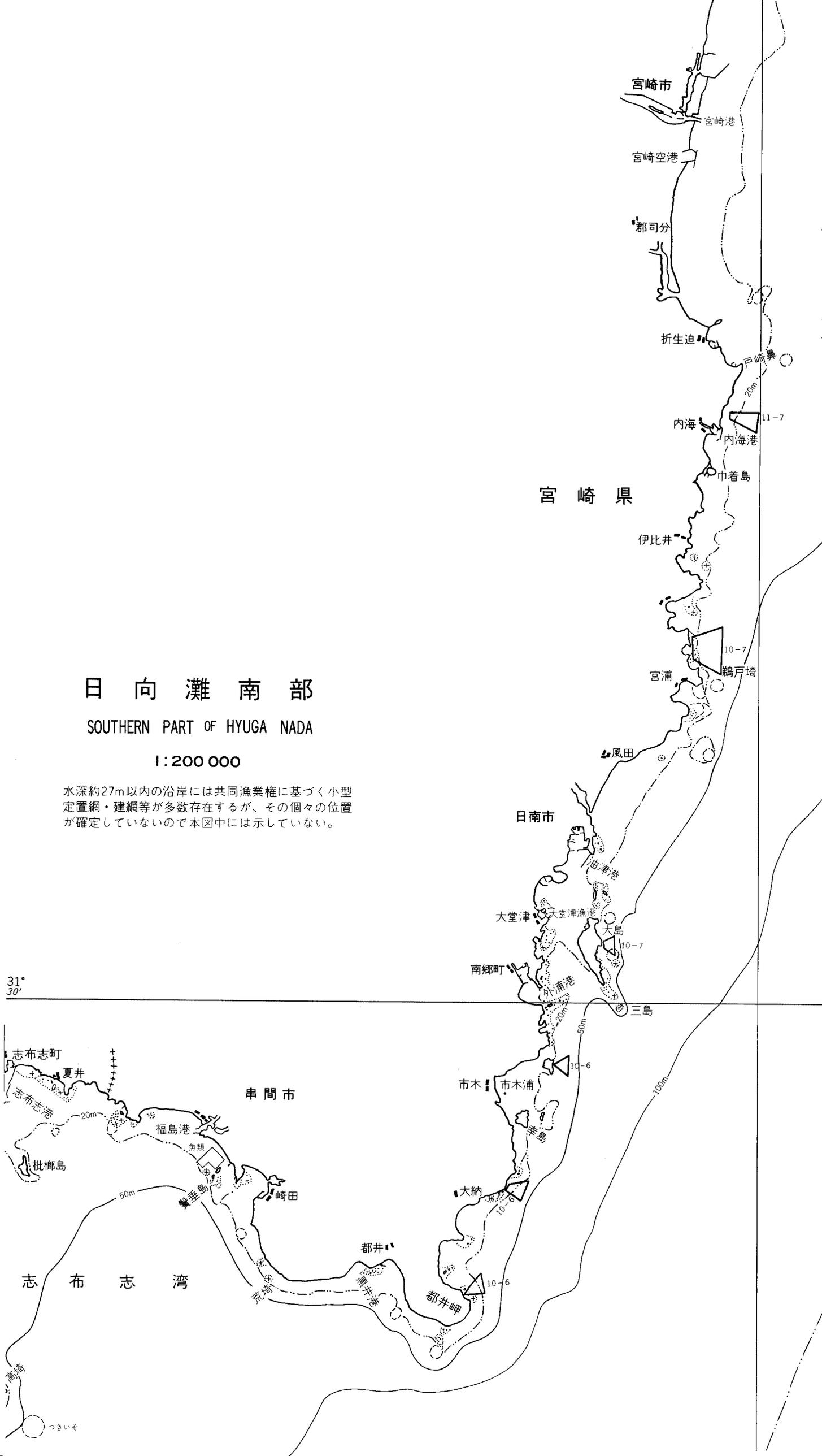
川南町

日向灘南部

SOUTHERN PART OF HYUGA NADA

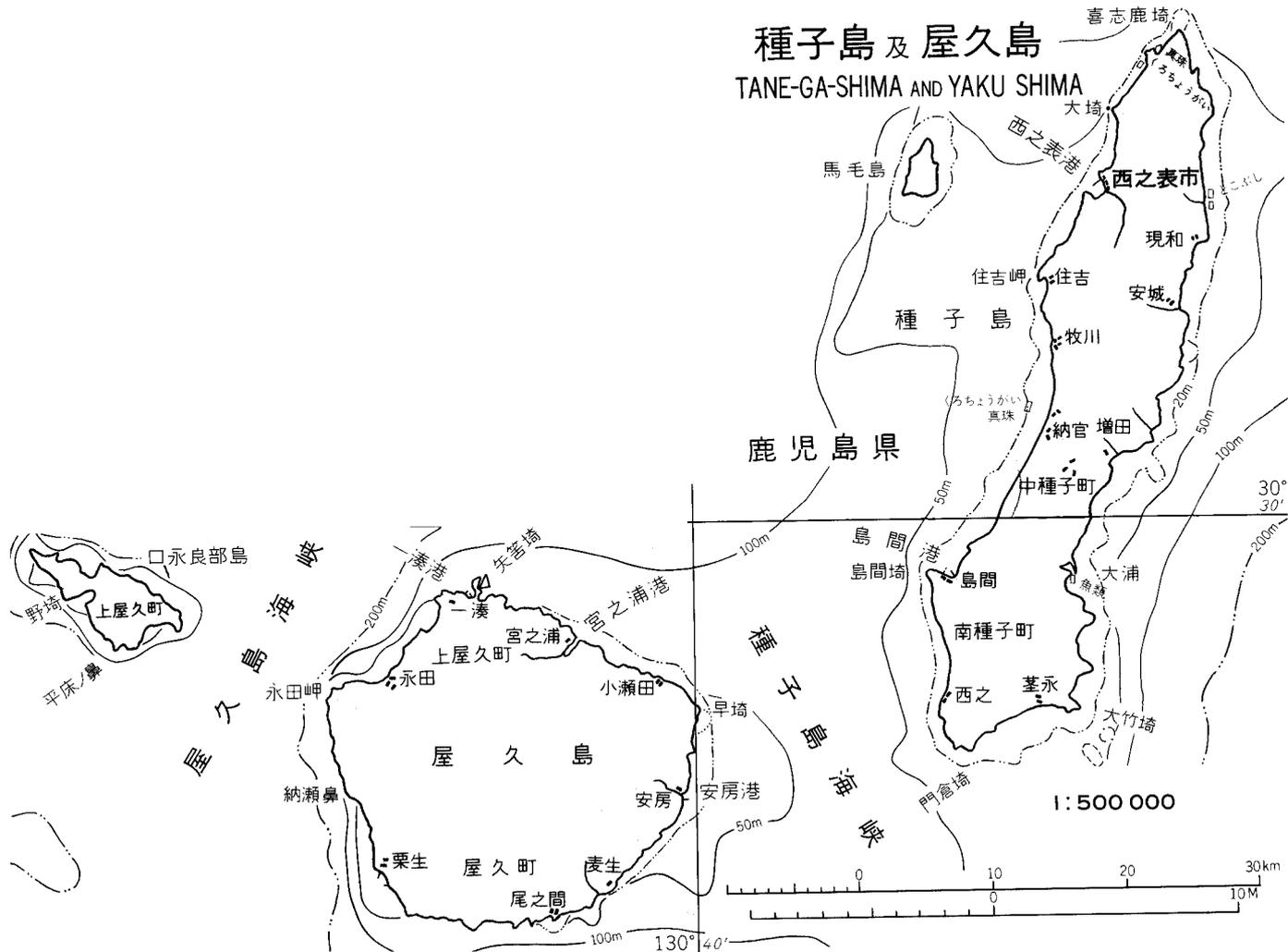
1:200 000

水深約27m以内の沿岸には共同漁業権に基づく小型定置網・建網等が多数存在するが、その個々の位置が確定していないので本図中には示していない。



種子島及屋久島

TANE-GA-SHIMA AND YAKU SHIMA



〈資料16〉海城周辺環境図



資料16-1 風・海潮流による排出油の移動距離表
 想定1 鹿児島湾

パターン	経過時間	風		海潮流		合計移動距離 (m)	
		6時間毎の移動距離(m)	小計 (m)	6時間毎の移動距離(m)	小計 (m)		
A 風 5 m/s 北 潮流 1ノット 下げ潮初期	6	南 4,320	南 4,320	南 7,778	南 7,778	南	12,098
	12	南 4,320	南 8,640	北 7,778	0	南	8,640
	18	南 4,320	南 12,960	南 7,778	南 7,778	南	20,738
	24	南 4,320	南 17,280	北 7,778	0	南	17,280
	30	南 4,320	南 21,600	南 7,778	南 7,778	南	29,378
	36	南 4,320	南 25,920	北 7,778	0	南	25,920
	42	南 4,320	南 30,240	南 7,778	南 7,778	南	38,018
	48	南 4,320	南 34,560	北 7,778	0	南	34,560
B 風 5 m/s 南 潮流 1ノット 上げ潮初期	6	北 4,320	北 4,320	北 7,778	北 7,778	北	12,098
	12	北 4,320	北 8,640	南 7,778	0	北	8,640
	18	北 4,320	北 12,960	北 7,778	北 7,778	北	20,738
	24	北 4,320	北 17,280	南 7,778	0	北	17,280
	30	北 4,320	北 21,600	北 7,778	北 7,778	北	29,378
	36	北 4,320	北 25,920	南 7,778	0	北	25,920
	42	北 4,320	北 30,240	北 7,778	北 7,778	北	38,018
	48	北 4,320	北 34,560	南 7,778	0	北	34,560
C 風 5 m/s 南 潮流 1ノット 下げ潮初期	6	北 4,320	北 4,320	南 7,778	南 7,778	南	3,458
	12	北 4,320	北 8,640	北 7,778	0	北	8,640
	18	北 4,320	北 12,960	南 7,778	南 7,778	北	5,182
	24	北 4,320	北 17,280	北 7,778	0	北	17,280
	30	北 4,320	北 21,600	南 7,778	南 7,778	北	13,822
	36	北 4,320	北 25,920	北 7,778	0	北	25,920
	42	北 4,320	北 30,240	南 7,778	南 7,778	北	22,462
	48	北 4,320	北 34,560	北 7,778	0	北	34,560
D 風 5 m/s 北 潮流 1ノット 上げ潮初期	6	南 4,320	南 4,320	北 7,778	北 7,778	北	3,458
	12	南 4,320	南 8,640	南 7,778	0	南	8,640
	18	南 4,320	南 12,960	北 7,778	北 7,778	南	5,182
	24	南 4,320	南 17,280	南 7,778	0	南	17,280
	30	南 4,320	南 21,600	北 7,778	北 7,778	南	13,822
	36	南 4,320	南 25,920	南 7,778	0	南	25,920
	42	南 4,320	南 30,240	北 7,778	北 7,778	南	22,462
	48	南 4,320	南 34,560	南 7,778	0	南	34,560

資料16-2 風・海潮流による排出油の移動距離表
 想定2 志布志湾

パターン	経過時間	風		海 潮 流		合計移動距離 (m)
		6時間毎の移動距離(m)	小 計 (m)	6時間毎の移動距離(m)	小 計 (m)	
A 風 5 m/s 北西 潮流0.8ノット 下げ潮初期	6	南東 4,320	南東 4,320	南西 6,222	南 6,222	南 7,575
	12	南東 4,320	南東 8,640	北東 6,222	0	南東 8,640
	18	南東 4,320	南東 12,960	南西 6,222	南 6,222	南南東 14,376
	24	南東 4,320	南東 17,280	北東 6,222	0	南東 17,280
	30	南東 4,320	南東 21,600	南西 6,222	南 6,222	南南東 22,478
	36	南東 4,320	南東 25,920	北東 6,222	0	南東 25,920
	42	南東 4,320	南東 30,240	南西 6,222	南 6,222	南東 30,873
	48	南東 4,320	南東 34,560	北東 6,222	0	南東 34,560
B 風 5 m/s 南東 潮流0.8ノット 上げ潮初期	6	北西 4,320	北西 4,320	北東 6,222	北 6,222	北 7,575
	12	北西 4,320	北西 8,640	南西 6,222	0	北西 8,640
	18	北西 4,320	北西 12,960	北東 6,222	北 6,222	北北西 14,376
	24	北西 4,320	北西 17,280	南西 6,222	0	北西 17,280
	30	北西 4,320	北西 21,600	北東 6,222	北 6,222	北西 22,478
	36	北西 4,320	北西 25,920	南西 6,222	0	北西 25,920
	42	北西 4,320	北西 30,240	北東 6,222	北 6,222	北西 30,873
	48	北西 4,320	北西 34,560	南西 6,222	0	北西 34,560
C 風 5 m/s 南東 潮流0.8ノット 下げ潮初期	6	北西 4,320	北西 4,320	南西 6,222	南 6,222	西 7,575
	12	北西 4,320	北西 8,640	北東 6,222	0	南西 8,640
	18	北西 4,320	北西 12,960	南西 6,222	南 6,222	西北西 14,376
	24	北西 4,320	北西 17,280	北東 6,222	0	北西 17,280
	30	北西 4,320	北西 21,600	南西 6,222	南 6,222	北西 22,478
	36	北西 4,320	北西 25,920	北東 6,222	0	北西 25,920
	42	北西 4,320	北西 30,240	南西 6,222	南 6,222	北西 30,873
	48	北西 4,320	北西 34,560	北東 6,222	0	北西 34,560
D 風 5 m/s 北西 潮流0.8ノット 上げ潮初期	6	南東 4,320	南東 4,320	北東 6,222	北 6,222	東 7,575
	12	南東 4,320	南東 8,640	南西 6,222	0	南東 8,640
	18	南東 4,320	南東 12,960	北東 6,222	北 6,222	東南東 14,376
	24	南東 4,320	南東 17,280	南西 6,222	0	南東 17,280
	30	南東 4,320	南東 21,600	北東 6,222	北 6,222	東南東 22,478
	36	南東 4,320	南東 25,920	南西 6,222	0	南東 25,920
	42	南東 4,320	南東 30,240	北東 6,222	北 6,222	南東 30,876
	48	南東 4,320	南東 34,560	南西 6,222	0	南東 34,560

資料16-3 風・海潮流による排出油の移動距離表
 想定3 甌海峡

パターン	経過時間	風		海潮流		合計移動距離 (m)
		6時間毎の移動距離(m)	小計 (m)	6時間毎の移動距離(m)	小計 (m)	
A 風 5 m/s 北 海流 1ノット 流向 南	6	南 4,320	南 4,320	南 11,112	南 11,112	南 15,432
	12	南 4,320	南 8,640	南 11,112	南 22,224	南 30,864
	18	南 4,320	南 12,960	南 11,112	南 33,336	南 46,296
	24	南 4,320	南 17,280	南 11,112	南 44,448	南 61,728
	30	南 4,320	南 21,600	南 11,112	南 55,560	南 77,160
	36	南 4,320	南 25,920	南 11,112	南 66,672	南 92,592
	42	南 4,320	南 30,240	南 11,112	南 77,784	南 108,024
	48	南 4,320	南 34,560	南 11,112	南 88,896	南 123,456
B 風 5 m/s 南 海流 1ノット 流向 南	6	北 4,320	北 4,320	南 11,112	南 11,112	南 6,792
	12	北 4,320	北 8,640	南 11,112	南 22,224	南 13,584
	18	北 4,320	北 12,960	南 11,112	南 33,336	南 20,376
	24	北 4,320	北 17,280	南 11,112	南 44,448	南 27,168
	30	北 4,320	北 21,600	南 11,112	南 55,560	南 33,960
	36	北 4,320	北 25,920	南 11,112	南 66,672	南 40,752
	42	北 4,320	北 30,240	南 11,112	南 77,784	南 47,544
	48	北 4,320	北 34,560	南 11,112	南 88,896	南 54,336

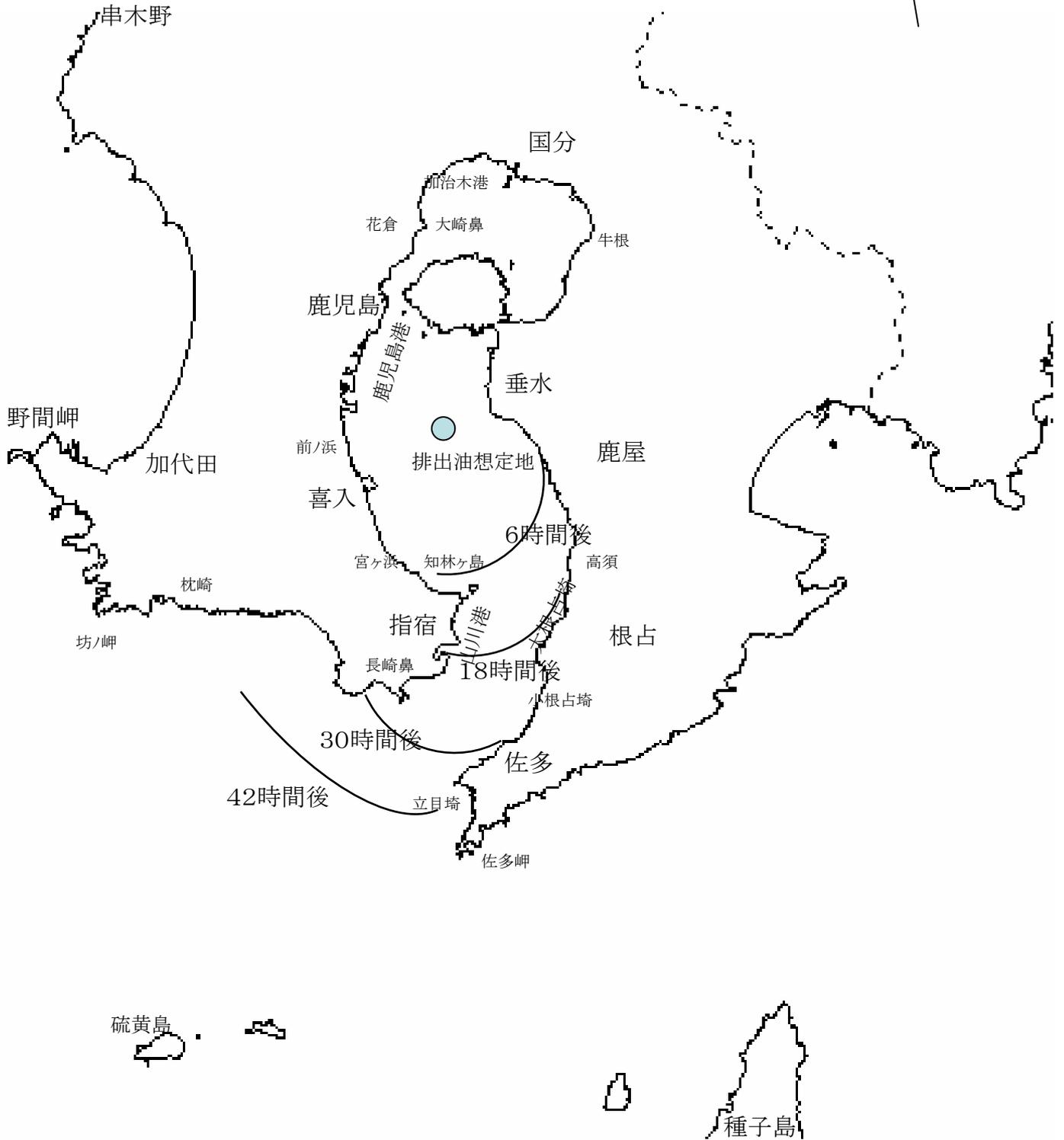
資料16-4 風・海潮流による排出油の移動距離表
 想定4 大隈海峡

パターン	経過時間	風		海潮流		合計移動距離 (m)
		6時間毎の移動距離(m)	小計 (m)	6時間毎の移動距離(m)	小計 (m)	
A 風 5 m/s 北西 海流1.5ノット 流向 東	6	南東 4,320	南東 4,320	東 16,668	東 16,668	東 19,958
	12	南東 4,320	南東 8,640	東 16,668	東 33,336	東 39,916
	18	南東 4,320	南東 12,960	東 16,668	東 50,004	東 59,874
	24	南東 4,320	南東 17,280	東 16,668	東 66,672	東 79,831
	30	南東 4,320	南東 21,600	東 16,668	東 83,340	東 99,789
	36	南東 4,320	南東 25,920	東 16,668	東 100,008	東 119,747
	42	南東 4,320	南東 30,240	東 16,668	東 116,676	東 139,705
	48	南東 4,320	南東 34,560	東 16,668	東 133,344	東 159,663
B 風 5 m/s 北東 海流1.5ノット 流向 東	6	南西 4,320	南西 4,320	東 16,668	東 16,668	南南東 13,952
	12	南西 4,320	南西 8,640	東 16,668	東 33,336	南南東 27,904
	18	南西 4,320	南西 12,960	東 16,668	東 50,004	南南東 41,855
	24	南西 4,320	南西 17,280	東 16,668	東 66,672	南南東 55,807
	30	南西 4,320	南西 21,600	東 16,668	東 83,340	南南東 69,759
	36	南西 4,320	南西 25,920	東 16,668	東 100,008	南南東 83,711
	42	南西 4,320	南西 30,240	東 16,668	東 116,676	南南東 97,663
	48	南西 4,320	南西 34,560	東 16,668	東 133,344	南南東 111,615

資料17-1-1 海洋汚染想定図(想定1、パターンA)



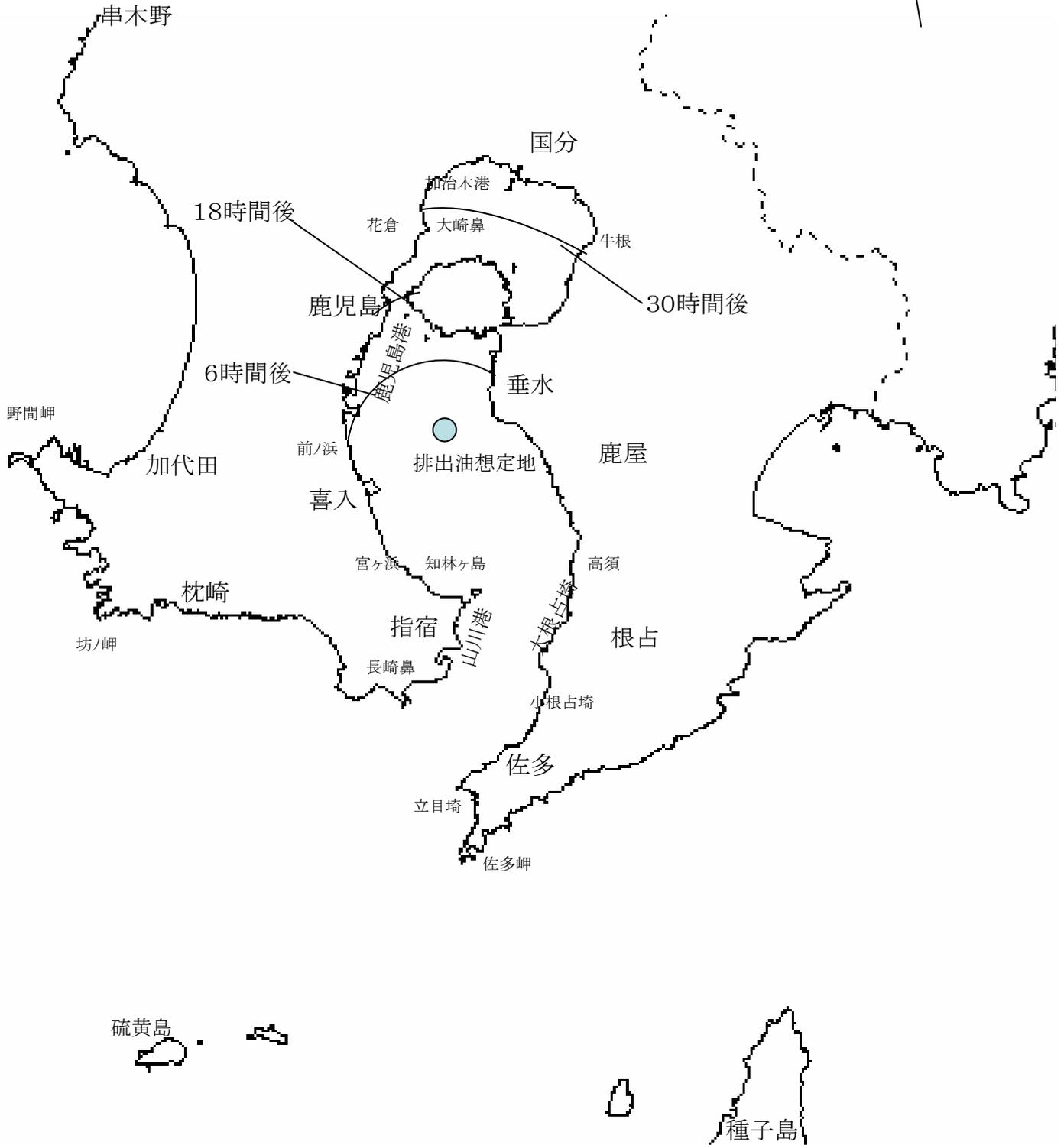
風5m/s、北
潮流 1ノット
下げ潮初期



資料17-1-2 海洋汚染想定図(想定1、パターンB)



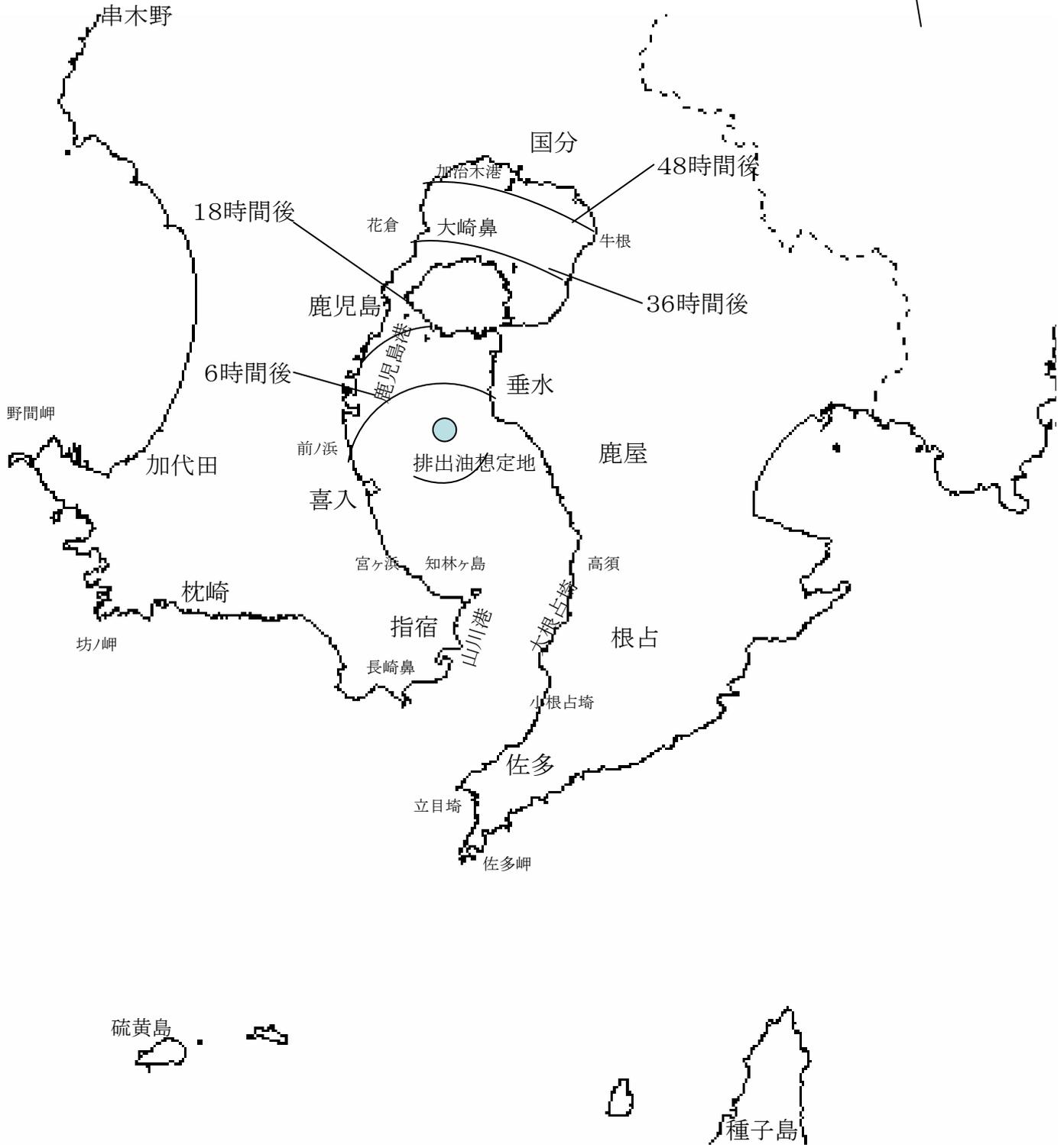
風5m/s、南
潮流 1ノット
上げ潮初期



資料17-1-3 海洋汚染想定図(想定1、パターンC)

N

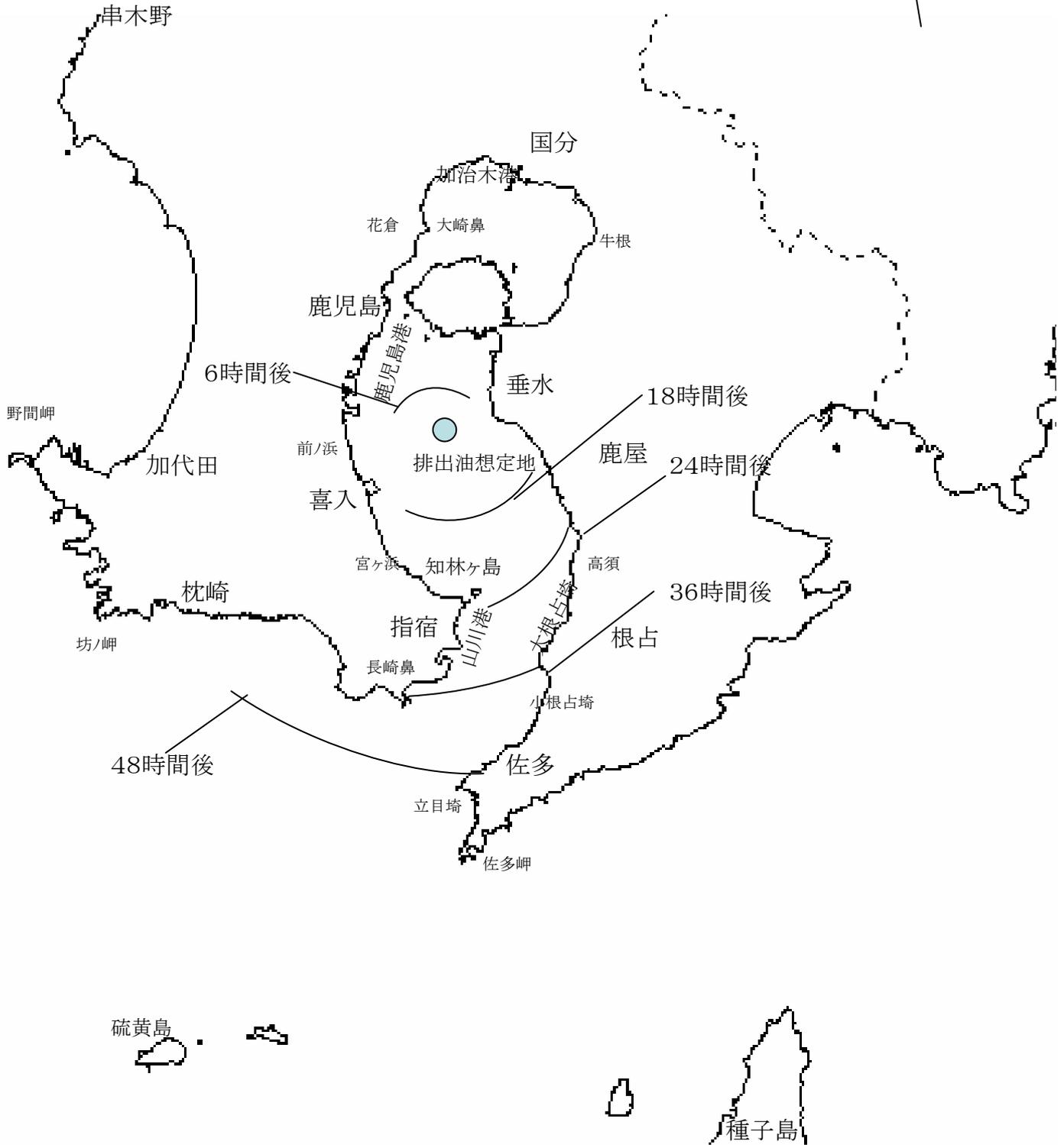
風5m/s、南
潮流 1ノット
下げ潮初期



資料17-1-4 海洋汚染想定図(想定1、パターンD)



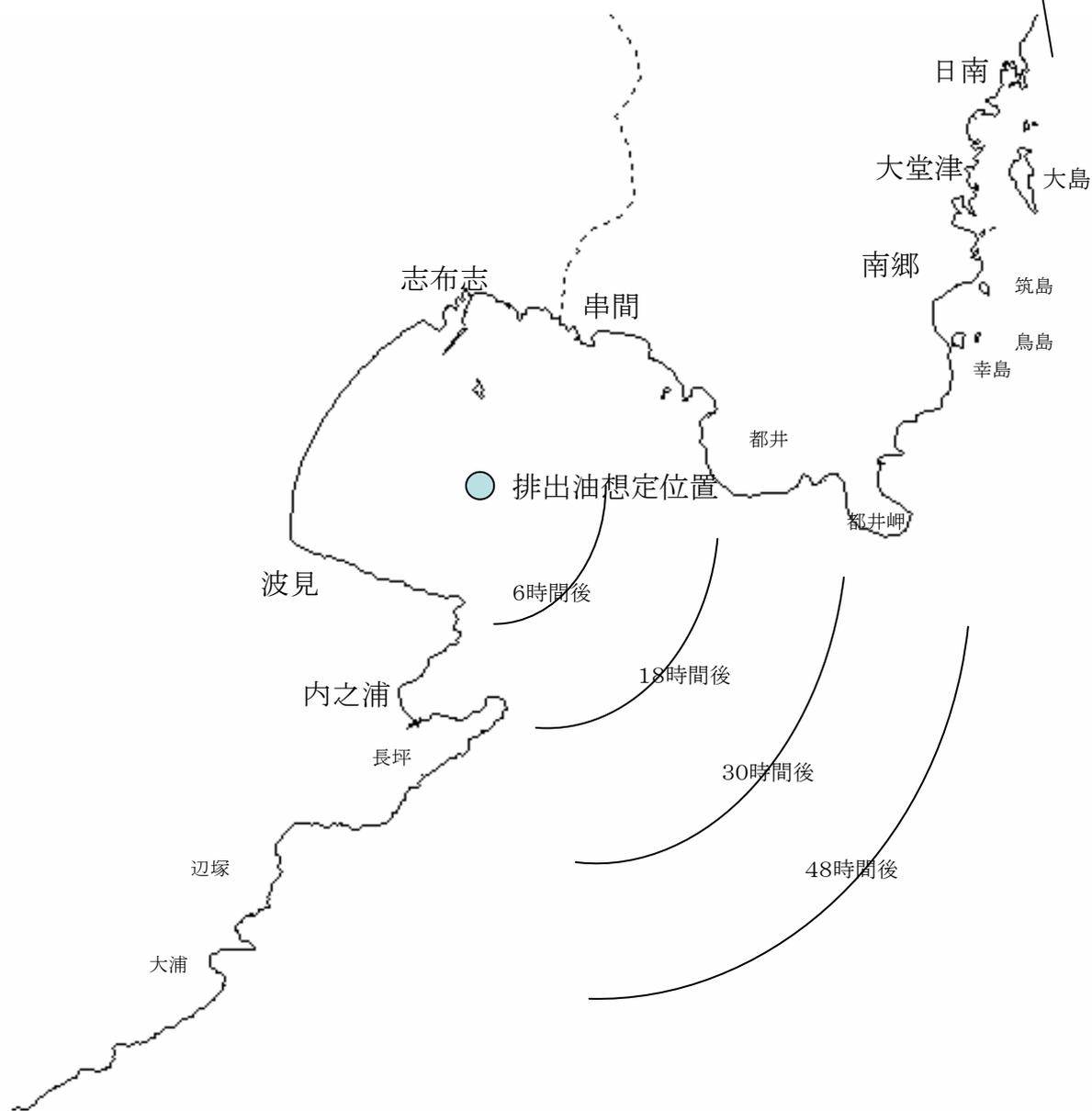
風5m/s、北
潮流 1ノット
上げ潮初期



資料17-2-1 海洋汚染想定図(想定2、パターンA)

風5m/s、北西
潮流 1ノット
下げ潮初期

N



資料17-2-2 海洋汚染想定図(想定2、パターンB)

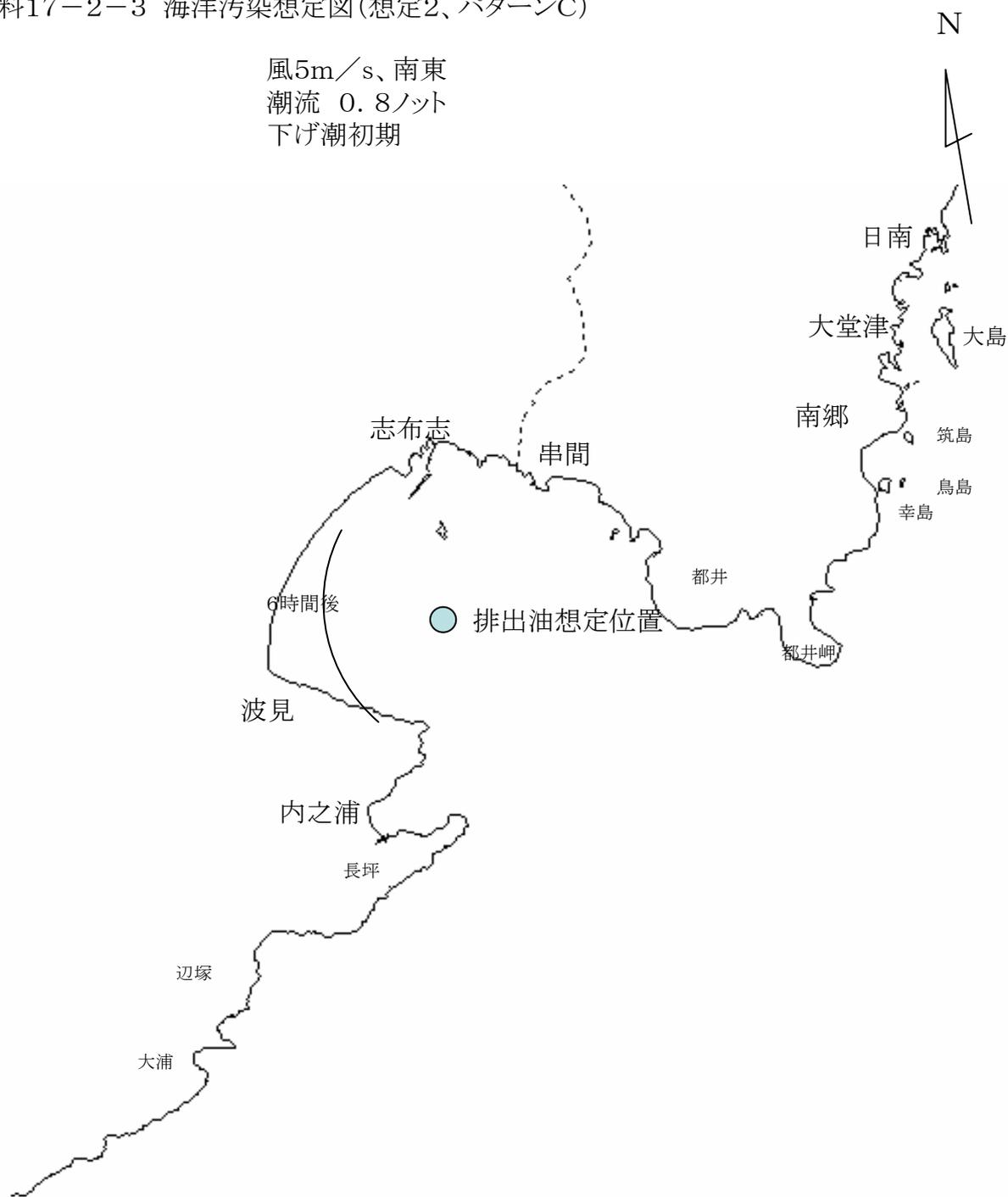
風5m/s、南東
潮流 0.8ノット
上げ潮初期

N



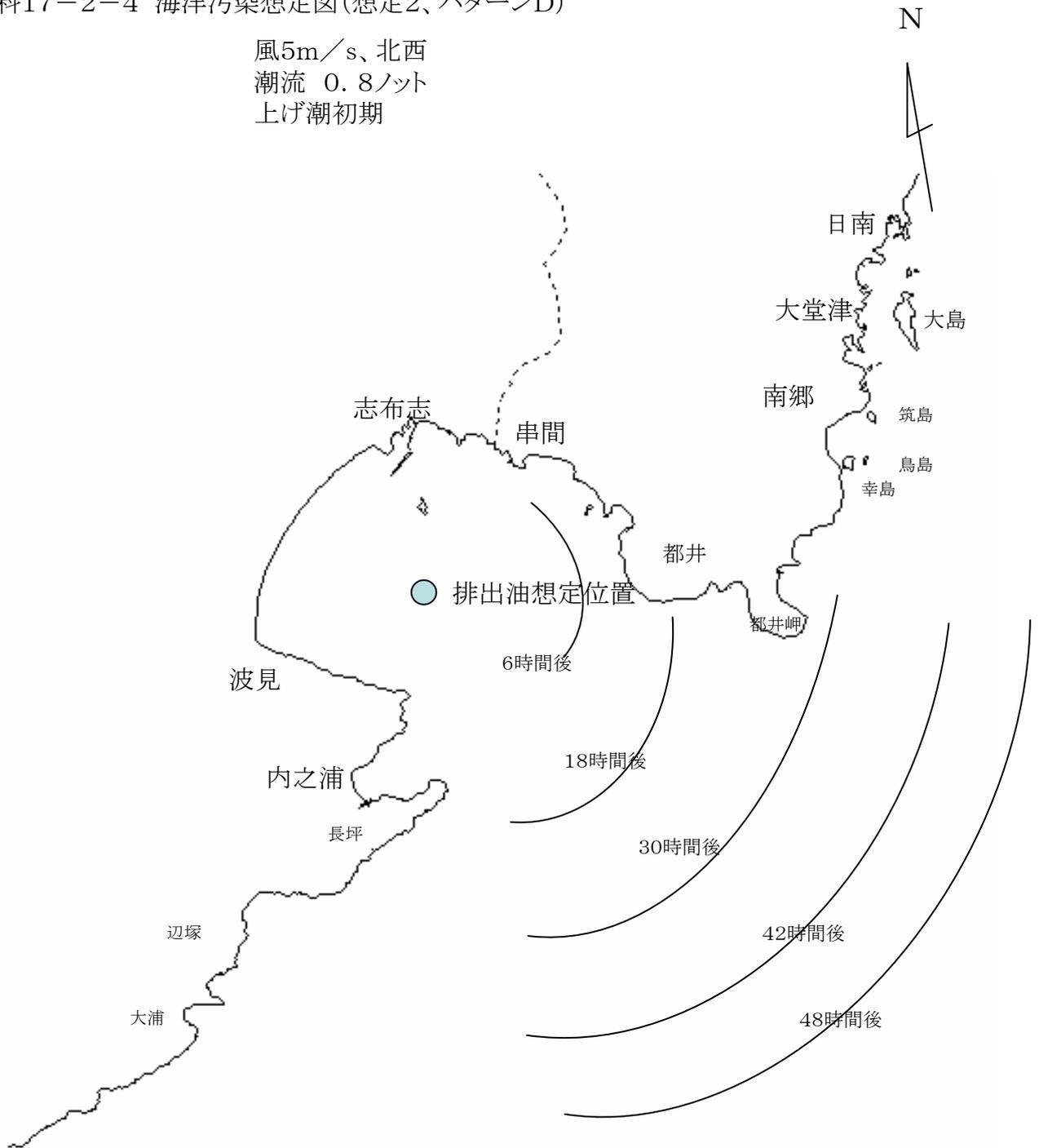
資料17-2-3 海洋汚染想定図(想定2、パターンC)

風5m/s、南東
潮流 0.8ノット
下げ潮初期

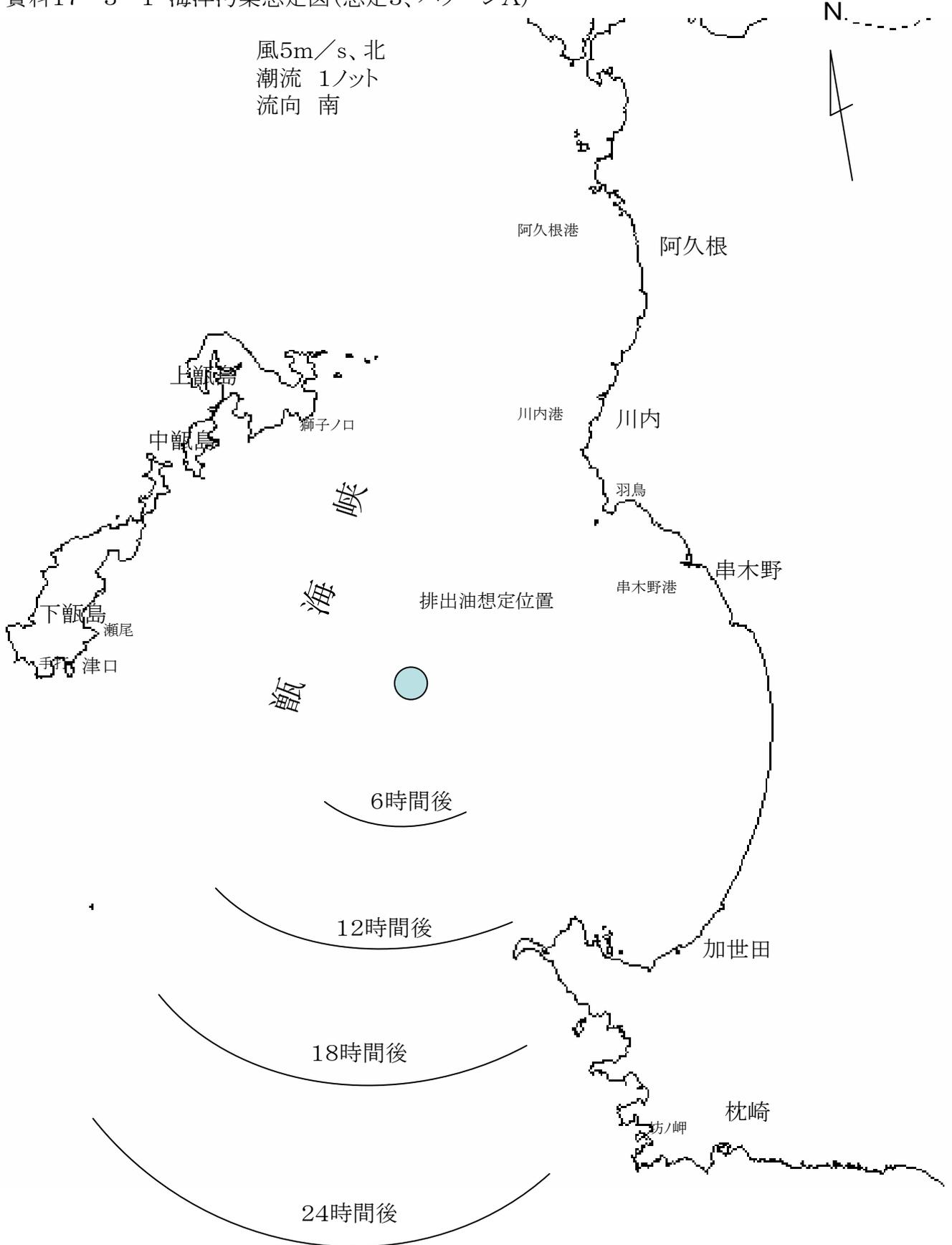


資料17-2-4 海洋汚染想定図(想定2、パターンD)

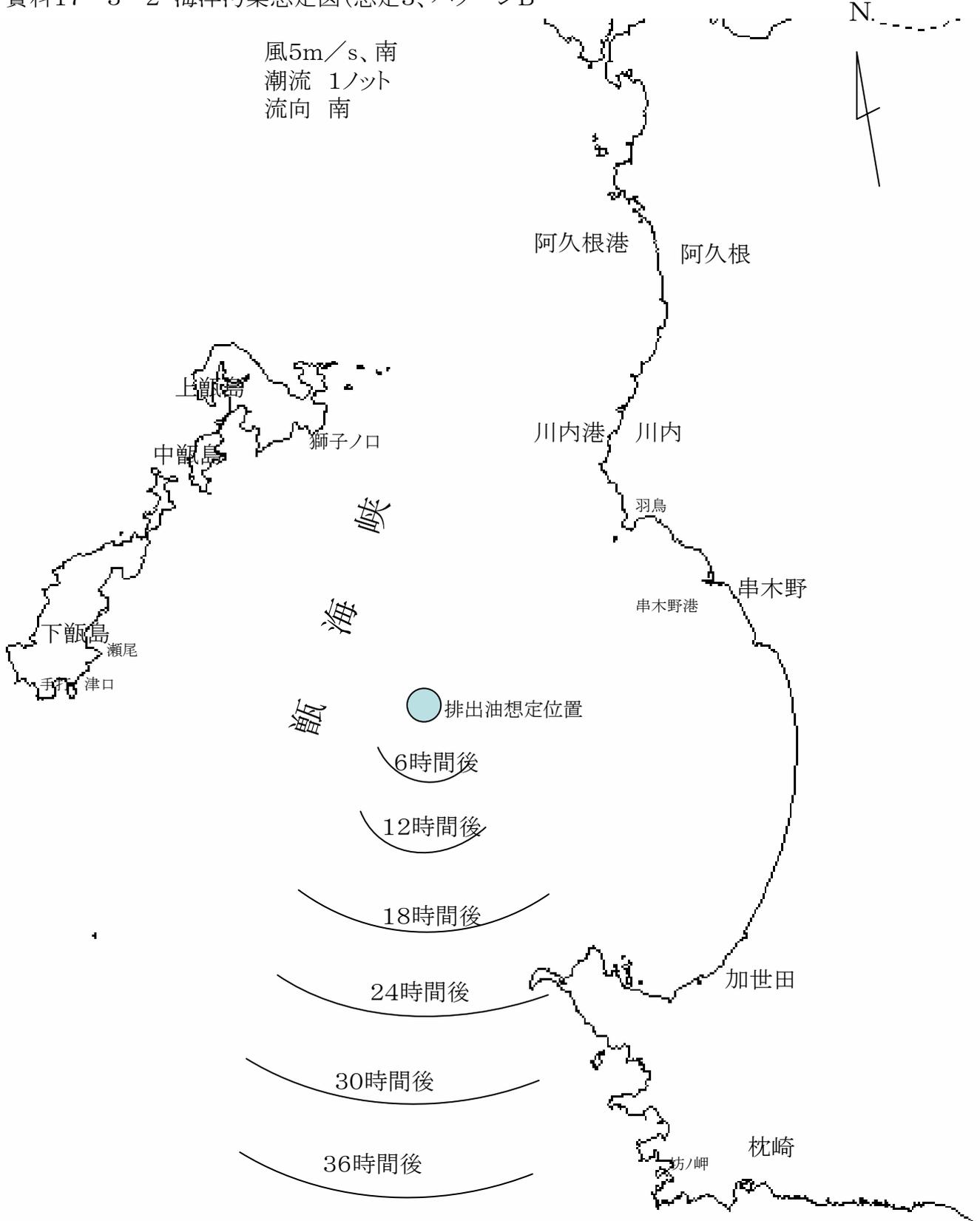
風5m/s、北西
潮流 0.8ノット
上げ潮初期



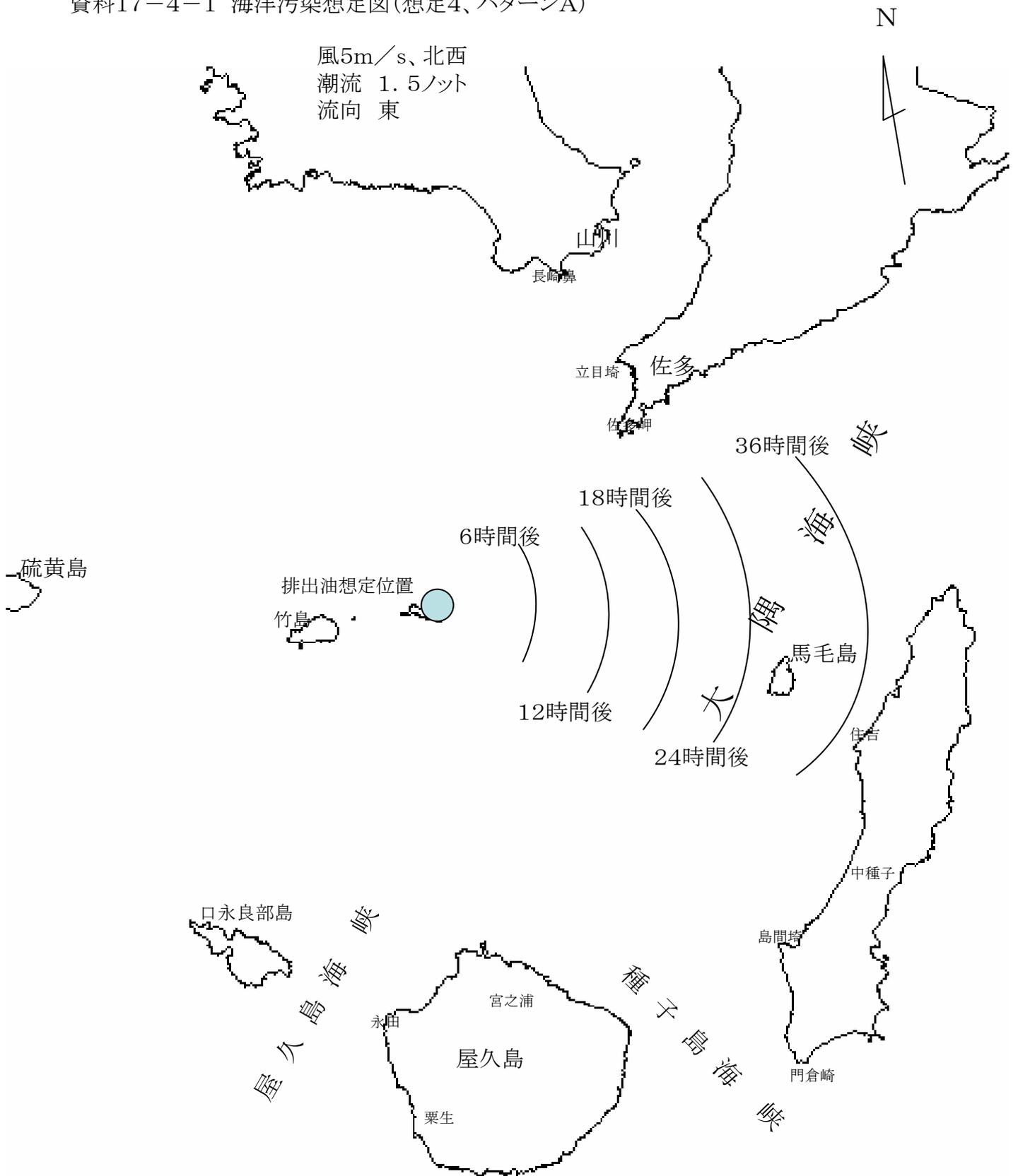
資料17-3-1 海洋汚染想定図(想定3、パターンA)



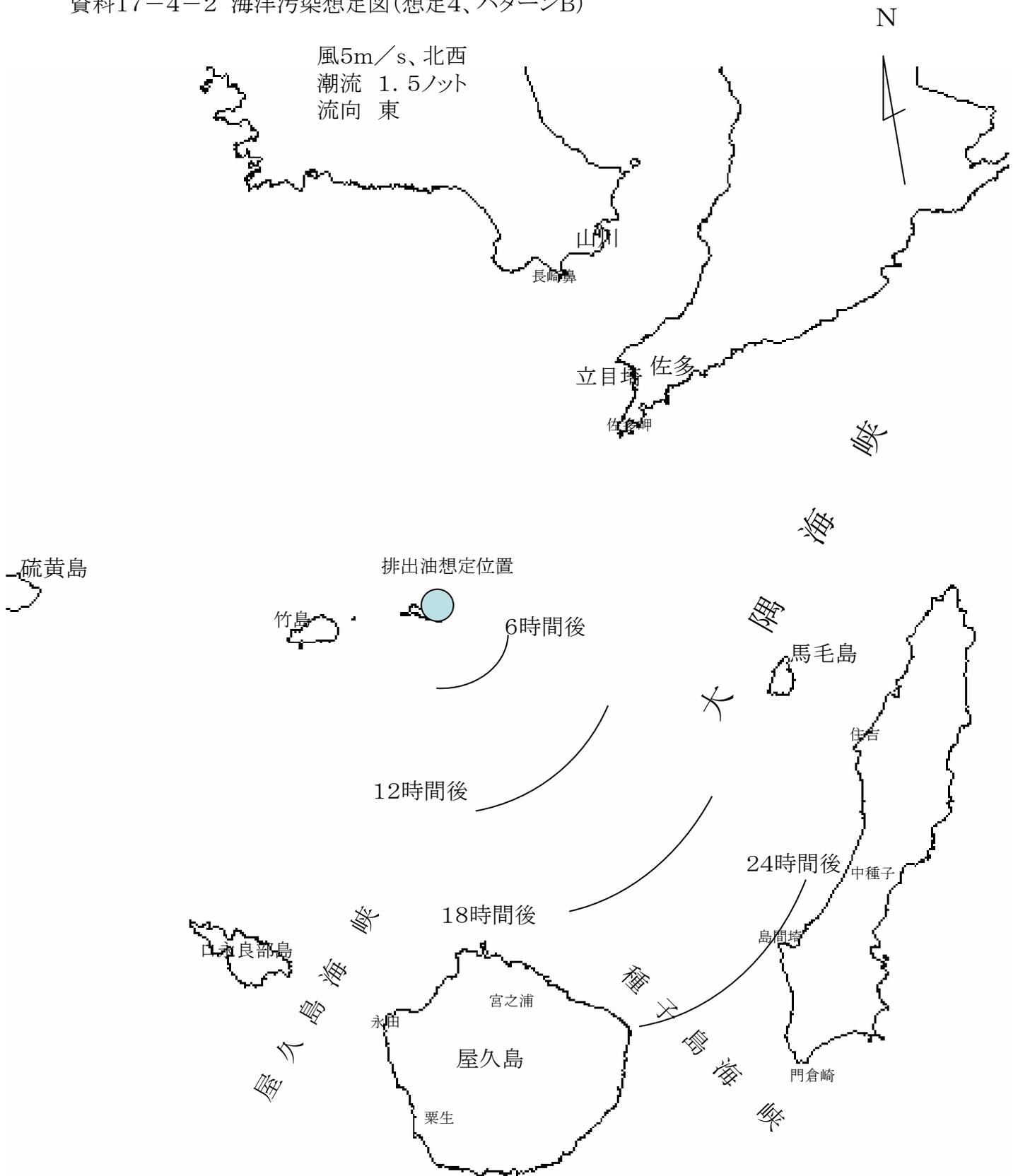
資料17-3-2 海洋汚染想定図(想定3、パターンB)



資料17-4-1 海洋汚染想定図(想定4、パターンA)



資料17-4-2 海洋汚染想定図(想定4、パターンB)



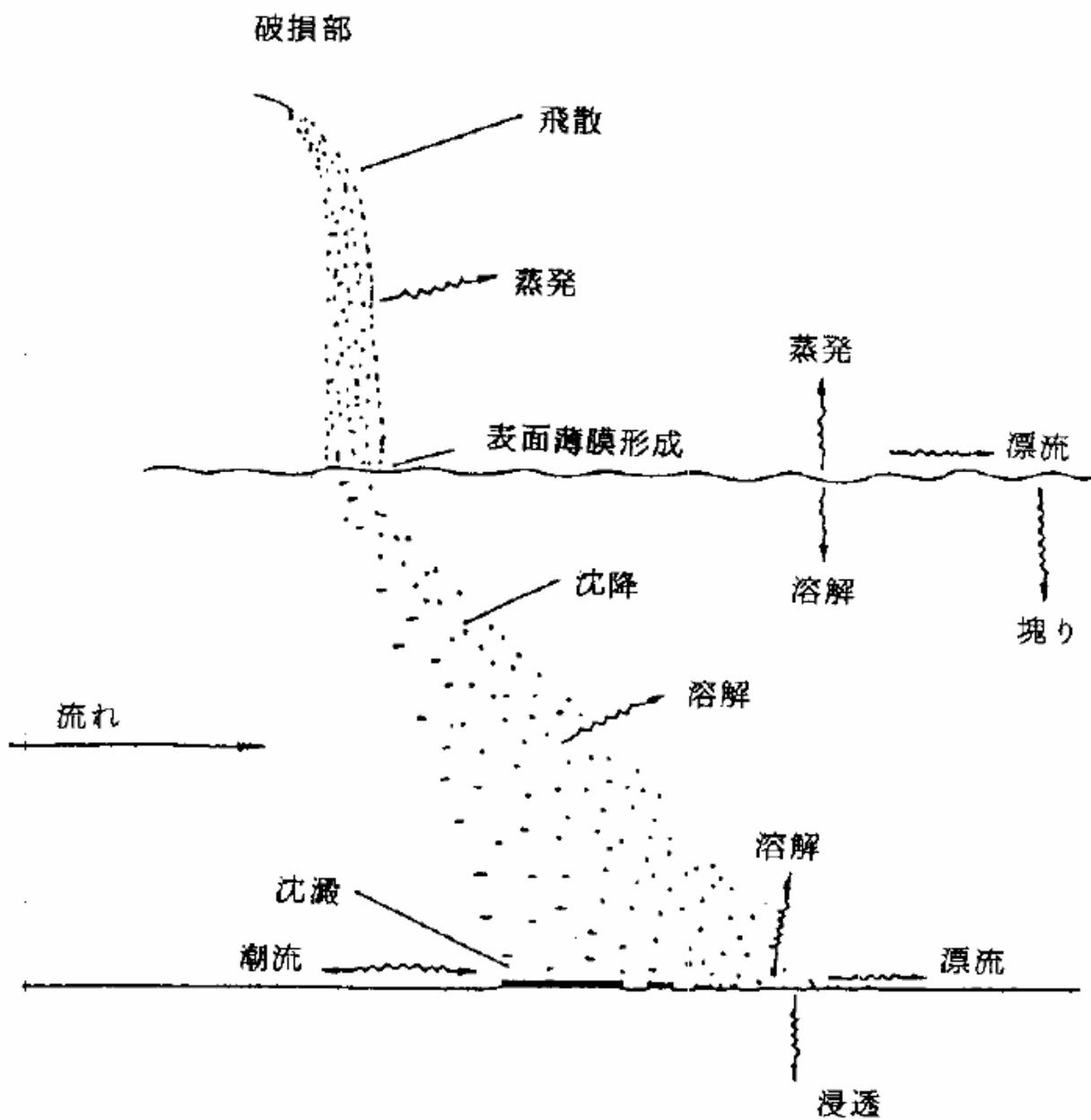
資料18 有害液体物質の挙動による分類

挙動による分類		物質名
蒸発性物質	短時間で大気中に蒸発する物質 (比重が海水より軽く、かつ、蒸気圧が20mmHg以上の物質)	ベンゼン、メタノール(メチルアルコール)、トルエン、シクロヘキサン、アクリロニトリル、メタクリル酸メチル、エタノール(エチルアルコール)、アセトン、酢酸ビニル、酢酸エチル、メチルエチルケトン、プロパノール(プロピルアルコール)、ヘキサン、アクリル酸メチル、ジメチルアミン
海面浮遊性物質	長時間にわたって海上に滞留する物質 (不溶性物質であって、比重が海水より軽く、かつ、蒸気圧が20mmHg未満のもの)	キシレン、スチレン、プロピルベンゼン、オクタノール(オクチルアルコール)、オクテン、ジイソプロピルベンゼン、アルキルベンゼン、フタル酸ジオクチル、アクリル酸2エチルヘキシル、ノナノール(ノニアルアルコール)、プロピレン四量体、アクリル酸エチル、アルファメチルスルホン酸、ヘプタン、ブチルアルデヒド、メタクリル酸ブチル、エチルベンゼン、ジイソブチレン、ウンデカノール(ウンデシアルコール)、パーム油脂脂肪酸(ヤシ油脂脂肪酸)、ジペンテン、塩化アリル、イソホロン
海中漂流性物質	長時間にわたって海中に滞留する物質 (不溶性物質であって、比重が海水と同じもの)	1,3-シクロペンタジエン二量体
沈降性物質	長時間にわたって海底に滞留する物質 (不溶性物質であって、比重が海水より重いもの)	ジクロロエタン(1,3-ジクロロエタン)、ジフェニルメタンジイソシアネート、エピクロロヒドリン、クロロホルム、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、1,1,1-トリクロロエタン、オルトクロロニトロベンゼン
溶解性物質	短時間で海水中へ溶解する物質 (蒸発性物質に該当しない可溶性物質)	ブタノール(ブチルアルコール)、酢酸、フェノール、水酸化カリウム溶液、エチレングリコール、シクロヘキサノール、アクリル酸、アニリン、酢酸ブチル、ブチレングリコール、メチルブチルケトン、無水酢酸、アセトンシアノヒドリン、ジクロロメタン、ソルビトール溶液、クレゾール、トルエンジイソシアネート、アリルアルコール、ヘキサメチルジアミン溶液、ジメチルホルムアミド、メタクリル酸、ジエチレングリコール、ノン、ホルムアルデヒド溶液、エチレングリコールモノブチルエーテルアセテート、キシレノール、プロピレングリコールモノメチルエーテルアセテート、トリエタノールアミン、水酸化ナトリウム、ジエタノールアミン、エチレングリコールジアセテート、ジプロピレングリコール、燐酸、エタノールアミン、硫化水素ナトリウム水溶液、酢酸2エトキシエチル、ヘプタノール(ヘプチルアルコール)、ジアセトンアルコール、アルキルベンゼンスルホン酸

資料 1 9 有害液体物質の分類・品目別取扱量（輸送量上位 1 0 品目）

物質 順位	X類物質		Y類物質		Z類物質	
	取扱品目	取扱量（t）	取扱品目	取扱量（t）	取扱品目	取扱量（t）
1	コールタール	714,438	キシレン	2,805,279	ブタノール〔ブチルアルコール〕	302,484
2	クレオソート(コールタールより得られたものに限る。)	491,191	ベンゼン(濃度が10重量%以上の粗製ベンゼンを含む。)	1,978,547	酢酸	263,329
3	ジイソプロピルベンゼン	46,251	スチレン	1,328,604	エタノール〔エチルアルコール〕	252,413
4	フタル酸ジオクチル	41,619	メタノール〔メチルアルコール〕	760,825	アセトン	216,907
5	ナフタレン	36,106	トルエン	695,212	酢酸エチル	141,813
6	アルキルベンゼン(炭素数が4から8)	29,072	シクロヘキサン	466,084	メチルエチルケトン	106,230
7	プロピレン四量体	26,248	アクリロニトリル	370,367	ブチレングリコール	46,238
8	アルファオレフィン	17,407	メタクリル酸メチル	274,474	アルキルベンゼン(炭素数が9以上)	42,651
9	フタル酸ジアルキル(炭素数が7から13)	16,909	フェノール	243,702	無水酢酸	40,947
10	ヘプタン	15,482	水酸化カリウム溶液	241,855	ポリプロピレングリコール	16,147

資料20 流出後の物質の分散経路



資料21 排出油防除資材等保有状況

平成19年10月1日現在

(1) 油回収船

担当部署	船名	機関名	総トン数	速力 (ノット)	航行区域	回収方式	回収能力 (kL/h)	貯油能力 (kL)	保有資機材						消火設備			備考	
									オイルフェ ンス (m)	油処理剤 (L)	油吸着材 (Kg)	油ゲル化 剤 (Kg、L)	放水量 (L/分×基)	泡放水量 (L/分×基) 原液保有量(L)	粉末放射量 (kg/秒×基) 薬剤保有量(kg)				
鹿児島	たかちほ	新日本石油マリンサービス㈱	65	9.6	平水	付着 (ベルト)	60	31.74										0993-45-0171	
鹿児島	おのがら	志布志石油備蓄㈱ 志布志事業所	193	10	沿海	付着	84	131		G	1350	O	255	0	3,000×1	3,000×1 4,100		0994-63-7511 090-3023-5648	
串木野	大綱	㈱仁徳海運南地区 防災事業所	93	11	沿海	吸引式	30	20	B	500	G	2300	M	200	0	4,000×1	4,000×1 5,300	0996-26-3576	
串木野	ちかび くろしお	日本地下石油備蓄㈱ 串木野事業所	193	9	沿海	その他	25×2	130	C	400	G	2,400	M	600	P	2,300	5,000×1 3,800	80×1 2,400	0996-32-9101

◆オイルフェンス A：A型、B：B型、C：C型、D：D型、F：フェンス型
◆油吸着材 M：マット型、R：ロール型、F：万国旗型、O：その他

◆油処理剤 G：通常型、D：高粘度対応型、S：自己攪拌型
◆油ゲル化剤 P：粉末(Kg)、L：液体(ℓ)

(2)油回収装置

平成19年10月1日現在

担当 部署	機関名	装置名	製造者	基 数	回収方式	回収 能力 (KL/h)	船舶 積載の 可否	装置を積載する船舶			備考
								船名	装置の 固定方法	回収油貯蔵タンク 容量(kl×基)	
鹿児島	海上保安庁	LSC	㈱カネヤス	1	附着-ブラシ式	25	可	1,000トン型巡視船	舷側ボルト固定	10×2 (ランサーバーン)	
鹿児島	海上保安庁	SKIM PAK 2000	DOUGLAS ENGINEERING 日立協和エンジニアリング㈱ (日本ラバル㈱)	1	堰式	7	可	巡視船艇		0.75×1	鹿児島海上保安部保管
鹿児島	海上保安庁	DELTA SKIMMER	VIKOMA INTERNATIONAL LTD ガデリウス㈱	1	吸引式	30	可	巡視船艇		1.5×2 (ファスタック・ラビット)	喜入保安署保管
鹿児島	出光興産㈱ 鹿児島油槽所	SLURP	AMBLER ENGINEERING ㈱ユタック	1	吸引式	12	可	谷山1号 谷山2号	ロープで固縛	ドラム缶10本	099-262-2711
喜入	新日本石油基地㈱	GT-185型	ファロスマリーン社	1	堰式	65	可				
喜入	新日本石油基地㈱	DESMI-250型	RO-CLEAN DESMI	1	堰式	65	可				
鹿児島	海上災害防止センター	トランスレック200	FRAMO社	1	堰式	200	可				
鹿児島	海上災害防止センター	シー・デビル・スキマー	VIKOMA INTERNATIONAL LTD ガデリウス㈱	1	附着-ディスク式	75	可				
熊本	出光興産㈱ 八代油槽所	SLURP	AMBLER ENGINEERING ㈱ユタック	1	吸引式	9.1	可				陸上でタンクローリーとセット 0965-37-0311
志布志	志布志石油備蓄㈱	SEA DEVIL	VIKOMA INTERNATIONAL LTD ガデリウス㈱	1	附着-ディスク式	67	可				
志布志	志布志石油備蓄㈱	KOMARA STAR	VIKOMA INTERNATIONAL LTD ガデリウス㈱	1	附着-ディスク式	15	可				
串木野	日本地下石油備蓄㈱ 串木野	DESMI-TERMINATOR	RO-CLEAN DESMI	1	堰式	100	可				
串木野	日本地下石油備蓄㈱ 串木野	DESMI-TERMITE	RO-CLEAN DESMI	1	堰式	30	可				
串木野	日本地下石油備蓄㈱ 串木野	SKIM PAK 4000	DOUGLAS ENGINEERING 日立協和エンジニアリング㈱ (日本ラバル㈱)	1	堰式	7.6	可				
串木野	日本地下石油備蓄㈱ 串木野	スキム・ケミッサー	㈱ワールドケミカル	1	フロートサクソン式	6	可				型式不詳

(3) 高粘度油回収ネット

平成19年10月1日現在

担当部署	機関名	ネット名称	製造者	網目の大きさ (mm)	ネット個数 (個)	本体個数 (個)	備考
鹿児島	海上保安庁	キョーワ式H-7型	キョーワ(株)	2×3	80	8	8式鹿児島海上保安部
喜入	海上保安庁	SEASWEEPERM-07型	森下化学工業(株)	2×3	2	2	2式 喜入保管
喜入	新日本石油マリンサービス (株)	SEASWEEPERM-07型	森下化学工業(株)	2×3	5	1	5式 0993-45-0171
志布志	志布志石油備蓄(株) 志布志事業所	油圧モーター駆動 スクリーンコンベア型	ブリジストン(株)	50mmメッシュ	1	1	ゴミ回収及び高粘度油 回収装置
串木野	串木野地下石油備蓄(株) 串木野事業所	SEASWEEPERM-07型	森下化学工業(株)	2×2	2	1	
熊本	海上保安庁	SEASWEEPERM-07型	森下化学工業(株)	2×3	1	1	1式 熊本保管

(4) オイルフェンス展張船

平成19年10月1日現在

担当 部署	船名	機関名	総トン数又 は大きさ (全長×型幅 型深(m))	自航 能力	速力 (ノッ ト)	航行 区域	保有資機材							展張 速度 (m/分)	巻揚 装置	備考		
							オイルフェンス			油処理剤 (L)	油吸着材 (Kg)	油ゲル化 剤 (Kg、L)						
							名称	型	長さ (m)									
鹿児島	あらせ	志布志石油備蓄(株) 志布志事業所	101	自航	10	沿海	改良B型	B	600	G	2,800	M	255		30~60	有	090-3023-6884	
鹿児島	ほよし	志布志石油備蓄(株) 志布志事業所	30×11×2.8	非自航			改良B型	B	2,200						120	有		
串木野	大綱	仁徳海運南地区 防災事業所	93	自航	11	沿海	KF-3B型	B	500	G	2,300	M	200		50	有		
串木野	ちかびくろしお	日本地下石油備蓄基地 串木野事業所	193	自航	9	沿海	住友コム	C	400	G	2,300	M	600	P	2,300	40	有	
熊本	第17仁徳丸	(有)仁徳海運 南八代石油基地営業所	19	自航	9	沿海		C	540	G	1,900	M	20		40	無		

◆オイルフェンス A：A型、B：B型、C：C型、D：D型、F：フェンス型
◆油吸着材 M：マット型、R：ロール型、F：万国旗型、O：その他

◆油処理剤 G：通常型、D：高粘度対応型、S：自己攪拌型
◆油ゲル化剤 P：粉末(Kg)、L：液体(l)

(5)オイルフェンス、油処理剤、油吸着材、油ゲル化剤等

平成19年10月1日

担当部署	機関名	オイルフェンス		油処理剤		オイルスnea	油吸着材		油ゲル化剤		備考
		型	長さ(m)	型	量(l)	(袋)	型	量(Kg)	形状	量(Kg,L)	
鹿児島	海上保安庁	B	280	G	1,990	80	M	90	—	—	オイルフェンス120m平成19年6・8月廃棄
鹿児島	海上保安庁	—	—	D	4,050	—	—	—	—	—	
鹿児島	海上保安庁	—	—	S	594	—	—	—	—	—	
鹿児島	海上保安庁	B	300	G	189	—	M	32	P	17.00	
鹿児島	海上保安庁	—	—	S	144	—	—	—	—	—	
鹿児島	海上保安庁	—	—	G	486	—	M	102	—	—	
鹿児島	海上自衛隊鹿屋航空基地	B	720	G	450	—	M	990	—	75.00	
鹿児島	海上自衛隊鹿屋航空基地	—	—	—	—	—	O	160	—	—	粉末型吸着剤
鹿児島	鹿児島港湾事務所	B	760	G	548	—	M	906	P	77.00	L
鹿児島	鹿児島県加治木土木事務所(加治木港)	B	340	G	290	—	M	490	—	—	
鹿児島	鹿児島県熊毛支庁(西之表港)	B	140	G	258	—	M	275	—	—	
鹿児島	鹿児島県熊毛支庁屋久島出張所(宮之浦港)	B	200	G	2,790	—	M	136	—	—	
鹿児島	鹿児島県熊毛支庁島間港出張所(島間港)	B	140	G	258	—	M	300	—	—	
鹿児島	鹿屋港	B	720	G	18	—	M	300	—	—	
鹿児島	志布志港	B	340	G	296	—	M	200	—	—	
鹿児島	鹿児島市消防局	—	—	G	60	—	—	—	—	—	
鹿児島	桜島横山町	B	360	G	192	—	—	187	—	—	
鹿児島	南国殖産(株)鹿児島油槽所	B	1,080	G	360	—	—	323	P	170.00	L
鹿児島	東西オイルターミナル(株)鹿児島油槽所	B	1,350	G	900	—	M	224	P	144.00	
鹿児島	新日本石油(株)鹿児島油槽所	B	1,080	G	720	—	M	229	—	—	
鹿児島	出光興産(株)鹿児島油槽所	B	1,080	G	504	—	M	202	—	—	L
鹿児島	井上石油(株)	—	—	—	—	—	M	75	—	—	
鹿児島	後藤石油(株)	B	80	G	36	—	M	20	—	—	
鹿児島	増田石油(株)鹿児島支店	B	60	G	50	—	M	17	P	10.00	
鹿児島	林兼石油(株)鹿児島支店	B	300	G	252	—	M	200	—	—	
鹿児島	岩崎産業(株)	B	25	G	18	—	M	40	—	—	
鹿児島	日米鋳油(株)鹿児島支店	B	40	G	72	—	M	10	—	—	
鹿児島	日本ガス株式会社 鹿児島工場	B	340	G	250	—	M	200	—	—	
鹿児島	鹿児島県漁業協同組合連合会	B	50	G	18	—	M	20	—	—	
鹿児島	鹿児島丸善商事古江油槽所	—	—	G	40	—	M	10	—	—	
鹿児島	九州電力(株)種子島第1発電所	B	300	G	612	—	M	100	—	—	
鹿児島	九州電力(株)新種子島発電所	B	300	G	630	—	M	200	—	—	
鹿児島	日米鋳油(株)種子島営業所	B	200	G	108	—	M	50	—	—	

◆オイルフェンス A：A型、B：B型、C：C型、D：D型、F：フェンス型

◆油吸着材 M：マット型、R：ロール型、F：万国旗型、O：その他

◆油処理剤 G：通常型、D：高粘度対応型、S：自己攪拌型

◆油ゲル化剤 P：粉末(Kg)、L：液体(l)

担当部署	機関名	オイルフェンス		油処理剤		オイルスニア	油吸着材		油ゲル化剤		備考
		型	長さ (m)	型	量 (l)	(袋)	型	量 (Kg)	形状	量 (Kg,L)	
鹿児島	屋久島電工(株)	B	255	G	540		M	150	—		
鹿児島	日米鉱油(株)屋久島油槽所	B	30	G	108		M	50	—		
鹿児島	日本海事興業(株)鹿児島営業所			G	6,980		—		—		
志布志	日本海事興業(株)志布志営業所			G	2,000		—				
志布志	石油天然ガス・金属鉱物資源機構 志布志国家石油備蓄(株)	B	4,040	G	8,980	21	M	4,612	P	2860.00	
喜入	新日本石油基地(株)喜入基地	B	7,830	G	12,826		M	6,800	—		H14.6.27社名変更
喜入	新日本石油マリンサービス(株)			G	8,200		—		—		H14.6.27社名変更
喜入	海上災害防止センター喜入基地	B	3,200	G	8,000		M	3,220	—		
鹿児島	海上災害防止センター鹿児島支所	C	3,500	G	120		M	135	—		ハイ・スプリント・ブーム500m
鹿児島	小計		29,440		64,937	101		21,055		3353.00	
指宿	海上保安庁	B	100	G	540		M	129	—		
指宿	鹿児島県加世田土木事務所(枕崎漁港)	A	360	G	1,224		M	190	—		
指宿	恒吉石油(株)	B	200	G	306		M	900	—	9.00	
指宿	吉田石油(株)	A, B	280	G	288		M	105	L		
指宿	枕崎市漁業協同組合	A	310	G	558		M	192	—		
指宿	全国漁業協同組合連合会枕崎油槽所	B	380	G	900		M	240	—		
指宿	(株)旭石油	A	240	G	684		M	478	—		
指宿	増田石油(株)枕崎営業所	D	30	G	90		—	6	—		
指宿	鹿児島県指宿土木事務所(山川漁港)	A	80								
指宿	小計		1,980		4,590	0		2,240		9.00	
熊本	海上保安庁			G	234		M	120	P	20	
熊本	海上保安庁			S	414				—		
熊本	熊本県三角港管理事務所	A	600	G	20		M	30	—		
熊本	熊本県水俣港管理事務所	F	600	G	180		M	135			
熊本	熊本県熊本港管理事務所	A	360	G	106		M	20			
熊本	天草地域振興局(土木部)		100		140						
熊本	(株)エムロード三角港給油所	A	290	G	670		M	68	—		
熊本	松藤商事(株)三角事業所	A	300	G	410		M	140	—		
熊本	熊本市消防局	A	200	G	432		M	200			化学消火剤2.48kl
熊本	熊本市		200					600			
熊本	宇土市	A	160		60			20			
熊本	玉名市	A	110	G	540		M	30			
熊本	熊本西消防署飽田天明出張所	B	100	G	400		M	10	—		化学消火剤1.0kl
熊本	チッソ(株)水俣本部	A	300	G	990		M	70			
熊本	三角商事有限会社			G	90		M	50	—		

◆オイルフェンス A：A型、B：B型、C：C型、D：D型、F：フェンス型

◆油吸着材 M：マット型、R：ロール型、F：万国旗型、O：その他

◆油処理剤 G：通常型、D：高粘度対応型、S：自己攪拌型

◆油ゲル化剤 P：粉末(Kg)、L：液体(l)

担当部署	機関名	オイルフェンス		油処理剤		オイルスnea	油吸着材		油ゲル化剤		備考
		型	長さ (m)	型	量 (l)	(袋)	型	量 (Kg)	形状	量 (Kg,L)	
熊本	宇城広域消防組合西分署			G	324		M	10	—		化学消火剤0.36kl
熊本	宇城広域消防本部	C	100	G					—		
熊本	天草広域連合組合消防本部	A	600	G	180		M	56	—		化学消火剤1.368kl
熊本	長井商事(株)	A	60	G	54		M	5	—		
熊本	九州電力(株)苓北発電所	B	1,040	G	900		M	300	—		
熊本	九州産業(株)苓北事業所	B	180								
熊本	小計		5,300		6,144	0		1,864		20.00	
八代	出光興産(株)八代油槽所	B	540	G	418		M	331	P	17.00	
八代	ジャパンオイルネットワーク(株)八代油槽所	B	540	G	846		M	169	—		
八代	東西オイルターミナル(株)八代第一油槽所	AB	760	G	1,764		M	739	—		
八代	東西オイルターミナル(株)八代第一油槽所	B	540	G	720		M	275	—		
八代	(有)仁徳海運八代石油基地	B	540	G	2,030		M	50	—	200.00	
八代	熊本県八代港管理事務所	B	600	G	144		M	20	—		
八代	八代広域行政事務組合消防本部			—			—		—		化学消火剤21.310kl
八代	Misumi八代オフィス	B	180	—			—		—		化学消火剤 780kg
八代	小計		3,700		5,922	0		1,584		217	
天草	海上保安庁			G	360		M	65	P	17.00	
天草	天草消防組合南消防署			G	270		—		—		
天草	天草漁業協同組合牛深総合支所	B	240	G	324		M	220	P	57.00	
天草	中村石油(株)	AB	40	G	126		M	60	—		
天草	江崎汽船(株)	B	20	G	550		M	100	—		
天草	小計		300		1,630	0		445		74.00	
宮崎	海上保安庁			S	360		M	65	—		
宮崎	宮崎県油津港湾事務所油津	A	460	G	880		M	351	—		
宮崎	宮崎県油津港湾事務所目井津	B	300	G	540		M	340	—		
宮崎	宮崎県中部港湾事務所宮崎	A	800	G	540		M	200	—		
宮崎	宮崎県中部港湾事務所内海	A	100	G	360		M	240	—		
宮崎	宮崎県漁業協同組合連合会日南支所	B	320	G	702		M	495	—		
宮崎	宮崎県漁業協同組合連合会南郷事業所	B	300	G	540		M	340	—		
宮崎	新日本石油(株)日南油槽所	A	300	G	396		M	200	—		
宮崎	東西オイルターミナル(株)宮崎油槽所	B	460	G	774		M	252	—		
宮崎	宮崎石油基地(株)	B	500	G	306		M	300	P	330.00	16.10運用開始
宮崎	エクソンモービル(有)宮崎油槽所	B	360	G	468		M	273	L	20.00	
宮崎	宮崎市消防局	B	80	G	1,458		M	325	—		
宮崎	日南市消防本部	B	175				M	20	—		
宮崎	串間市消防本部			G	172		M	130			

◆オイルフェンス A：A型、B：B型、C：C型、D：D型、F：フェンス型

◆油吸着材 M：マット型、R：ロール型、F：万国旗型、O：その他

◆油処理剤 G：通常型、D：高粘度対応型、S：自己攪拌型

◆油ゲル化剤 P：粉末(Kg)、L：液体(l)

担当部署	機関名	オイルフェンス		油処理剤		オイルスnea	油吸着材		油ゲル化剤		備考
		型	長さ (m)	型	量 (l)	(袋)	型	量 (Kg)	形状	量 (Kg,L)	
宮崎	小計		4,155		7,496	0		3,531		350.00	
細島	海上保安庁			G	252		M	142			
細島	東西オイルターミナル(株)日向油槽所	A	420	G	432		M	143	P	85	
細島	宮崎県北部港湾事務所細島	A	920	G	778		M	373	—		
細島	(株)日向製錬所	A	400	G	774		M	65	—		
細島	東ソー(株)	A	400	—			M	397	—		
細島	第一糖業(株)	A	300	G	450		M	75	—		
細島	旭化成(株)日向化学品工場			—	54		M	200	—		
細島	南日本くみあい飼料(株)	A	200	G	144		M	600	—		
細島	日向市漁業協同組合	A	200	G	40		M	70			
細島	日向市漁業協同組合平岩支所			—			M	34	—		
細島	旭化成新港基地(株)	B	680	G	796		M	812	—		
細島	宮崎県北部港湾事務所北浦駐在所	A	120	—	100		M	58	—		
細島	島浦町漁業協同組合	A	200	G	324		M	240	—		
細島	宮崎県漁業協同組合連合会延岡支所	A	40	G	180		M	119	—		
細島	延岡漁業協同組合延岡	A	100	—			M	51	—		
細島	延岡市漁業協同組合浦城支所			G	18		M	17	—		
細島	延岡市漁業協同組合安井支所			G	18		—	17	—		
細島	北浦漁業協同組合古江(阿蘇)			G	34		M	51	—		
細島	北浦漁業協同組合直海			G	72		M	34	—		
細島	北浦漁業協同組合宮之浦支所	B	60	G	430		M	139	—		
細島	門川漁業協同組合	A	100	G	140		M	51	—		
細島	庵川漁業協同組合	A	60	G	54		M	85	—		
細島	都農業協同組合			G	64		M	23	—		
細島	川南漁業協同組合	A	100	G	126		M	170	—		
細島	宮崎県北部港湾事務所延岡駐在所	A	180	G	100		M	58	—		
細島	日向市消防本部	A	100	G	0		M	90	—		他吸着マット500枚
細島	延岡市			G	61		M	971	—		他オイルプロッター614枚
細島	宮崎県漁業組合連合会北浦事業所	A	20	G	90		M	102	—		
細島	小計		4,600		5,531	0		5,187		85.00	
串木野	海上保安庁			S	702		M	85	P	19.00	
串木野	鹿児島県伊集院土木事務所	A	100	G	320		M	175	—		
串木野	いちき串木野市役所			G	324		M	160			
串木野	いちき串木野市消防本部	B	140	G	63		M	84			
串木野	串木野市漁業協同組合	B	200	G	252		M	100	—		
串木野	てらだ石油(株)	A	80	G	60		M	5	—		

◆オイルフェンス A：A型、B：B型、C：C型、D：D型、F：フェンス型

◆油吸着材 M：マット型、R：ロール型、F：万国旗型、O：その他

◆油処理剤 G：通常型、D：高粘度対応型、S：自己攪拌型

◆油ゲル化剤 P：粉末(Kg)、L：液体(l)

担当部署	機関名	オイルフェンス		油処理剤		オイルスnea	油吸着材		油ゲル化剤		備考
		型	長さ (m)	型	量 (l)	(袋)	型	量 (Kg)	形状	量 (Kg,L)	
串木野	鹿児島県川内土木事務所	A	460	G	828		M	234			
串木野	九州電力(株)川内発電所	B	1,840	G	12,692		M	981	P	420.00	L
串木野	中越パルプ工業(株)川内工場	B	600	G	576		M	70	P	36.00	L
串木野	(有)仁徳海運南地区防災事業所	A	120	G	3,000		M	370	—		
串木野	新日本石油ガス川内ターミナル			—			—		—		14.6.23社名変更
串木野	阿久根地区消防組合消防本部			G	290		—		—		
串木野	阿久根石油店	A	40	G	110		—	30	—		
串木野	出水地区消防組合消防本部			—			M	51	P	270.00	
串木野	南さつま市消防本部			—			M	58	—		
串木野	九州電力(株)甌島第一発電所	A	300	G	1,062		M	65	—		
串木野	石油天然ガス金属鉱物資源機構 串木野国家備蓄基地事務所	C	2,300	G	3,850		M	1,540	P	5130.00	L
串木野	小計		6,180		24,129	0		4,008		5875.00	
奄美	海上保安庁	A	260	G	828		M	68	—		
奄美	海上保安庁			D	1,800		M		—		
奄美	鹿児島県大島支庁河川港湾課	B	420	G	252		M	224	—		
奄美	大島支庁喜界事務所	B	140	G	486		M	504	—		
奄美	大島支庁徳之島事務所(亀徳)	B	200	G	414		M	258	—		
奄美	大島支庁徳之島事務所(平土野)	B	120	G	576		M	400	—		
奄美	大島支庁沖永良部事務所(和泊)	B	120	G	1,134		M	390	—		
奄美	大島支庁沖永良部事務所(知名)	B	300	G	954		M	505	—		
奄美	大島支庁沖永良部事務所(与論)	B	160	G	2,358		M	1,220	—		
奄美	大島地区消防組合本部			—			—		—		
奄美	九州電力(株)名瀬発電所	B	400	G	450		M	200	—		
奄美	九州電力(株)竜郷発電所	B	460	G	324		M	550	—		
奄美	九州電力(株)新喜界発電所赤連基地	B	300	G	2,160		M	70	—		
奄美	九州電力(株)新喜界発電所			G	306		M	100			
奄美	九州電力(株)新徳之島発電所	B	300	G	720		M	100	—		
奄美	九州電力(株)新知名発電所	B	300	G	936		M	520	—		
奄美	九州電力(株)新与論発電所	B	300	G	820		M	205	—		
奄美	有村商事(株)番屋油槽所	B	200	G	378		M	50	—		
奄美	有村商事(株)亀徳油槽所	B	200	G	378		M	50	—		
奄美	有村商事(株)早町油槽所	B	200	G	378		M	50	—		
奄美	大島石油(株)名瀬	A	280	G	414		M	90	—		
奄美	大島石油(株)前肥田油槽所	A	80	G	50		M	30	—		
奄美	大島石油(株)徳之島油槽所	A	80	G	180		M	90	—		

◆オイルフェンス A：A型、B：B型、C：C型、D：D型、F：フェンス型

◆油吸着材 M：マット型、R：ロール型、F：万国旗型、O：その他

◆油処理剤 G：通常型、D：高粘度対応型、S：自己攪拌型

◆油ゲル化剤 P：粉末(Kg)、L：液体(l)

担当部署	機関名	オイルフェンス		油処理剤		オイルスnea	油吸着材		油ゲル化剤		備考
		型	長さ (m)	型	量 (l)	(袋)	型	量 (Kg)	形状	量 (Kg,L)	
奄美	(株)大豊石油番屋油槽所	B	80	G	540		M	100	—		
奄美	奄美市笠利町	B	80	G	400		M	150	—		
奄美	鹿児島県龍郷町	B	80	G	414		M	150	—		
奄美	沖永良部漁業協同組合			—			—		—		
奄美	小計		5,060		17,650	0		6,074		0.00	
古仁屋	海上保安庁			S	390	0	M	30	P		
古仁屋	海上自衛隊奄美基地分遣隊	B	220	G	360	0	M	40	—		
古仁屋	大島支庁瀬戸内土木事務所	B	120	G	570	0	M	40	—		
古仁屋	大島石油(株)古仁屋営業所	B	395	G	270	0	M	50	—		
古仁屋	九州電力(株)古仁屋発電所	B	200	G	846	0	M	140	—		
古仁屋	小計		935		2,436	0		300		0.00	
合計			61,650		140,465	101		46,288		9983.00	

◆オイルフェンス A：A型、B：B型、C：C型、D：D型、F：フェンス型

◆油吸着材 M：マット型、R：ロール型、F：万国旗型、O：その他

◆油処理剤 G：通常型、D：高粘度対応型、S：自己攪拌型

◆油ゲル化剤 P：粉末(Kg)、L：液体(l)

(6) 作業船

平成19年10月1日現在

担当部署	機関名	船名	総トン数	速力 (ノット)	航行 区域	乗 組 員	消火設備			備考
							放水量 (L/分×基)	泡放水量 (L/分×基) 原液保有量(L)	粉末放射量 (kg/秒×基) 薬剤保有量(kg)	
鹿児島	(名称)鹿児島市船舶部 (住所)鹿児島市桜島横山町61番地4	さくらじま	6.14m	8	平水	8				099-293-2525
鹿児島	東西オイルターミナル(株)鹿児島油槽所 日本石油(株)鹿児島油槽所 出光興産(株)鹿児島油槽所3社共有	たにやま1号	5.29m	10	平水	6				099-262-2711 099-262-4300
鹿児島	東西オイルターミナル(株)鹿児島油槽所 日本石油(株)鹿児島油槽所 出光興産(株)鹿児島油槽所3社共有	たにやま2号	5.30m	10	平水	6				099-262-2711 099-262-4300
鹿児島	南国殖産(株) 鹿児島油槽所	レインボー	1.2	2.5	平水	6				099-261-2511
鹿児島	九州電力(株) 種子島第一発電所	トビウオMK-II	0.9	17	限定 沿海	5				0997-22-0670
鹿児島	九州電力(株) 新種子島発電所	新種子島丸	0.6	10	平水	5				0997-26-4671
鹿児島	新日本石油マリンサービス(株)	きく	14	9	平水	1				0993-45-2514
鹿児島	新日本石油マリンサービス(株)	うめ	16	9	平水	1				0993-45-2514
鹿児島	新日本石油マリンサービス(株)	さくら	14	9	平水	1				0993-45-2514
鹿児島	新日本石油マリンサービス(株)	つわぶき	14	9	平水	1				0993-45-2514
鹿児島	石油天然ガス・金属鉱物資源機構 布志国家石油備蓄基地事務所	志 ごんげん	19	13	沿海	1	1500	1400		090-3023-6570 (0994-63-7511)
鹿児島	全国漁業共同組合連合会 崎油槽所	枕 第3えいこう丸	4.9	4	平水	6				業務委託契約船 0993-72-9611
指宿	恒吉石油株式会社	ｽﾌﾞﾏﾘﾝ2号	19.89	5	平水	2				0993-34-0004

担当部署	機関名	船名	総トン数	速力(ノット)	航行区域	乗組員	消火設備			備考
							放水量 (L/分×基)	泡放水量 (L/分×基) 原液保有量(L)	粉末放射量 (kg/秒×基) 薬剤保有量(kg)	
指宿	枕崎市漁業協同組合	第21協洋丸	19	8	平水	2				0993-72-2111
指宿	枕崎市漁業協同組合	第28協洋丸	19	7	平水	3				0993-72-2111
指宿	株式会社 旭石油	NO. 38旭丸	19	7.18	平水	2				0993-72-1321
熊本	チッソ(株) 水俣本部	こおうん丸	193	11	平水	2				0966-63-2111
熊本	チッソ(株) 水俣本部	水光号	19.8	9	平水	2				0966-63-2111
熊本	九州電力(株) 苓北発電所建設所	第8光栄丸	16.4	7	沿海	2				0969-35-2131
熊本	九州電力(株) 苓北発電所建設所	苓陽	184	13	沿海	6				0969-35-2131
熊本	東西オイルターミナル(株) 八代第一油槽所	しらぬい丸	1	10	平水	6				0965-37-0121
熊本	出光興産(株) 八代油槽所	八光丸	0.2	15	平水	4				0965-37-0311
熊本	東西オイルターミナル(株) 八代第二油槽所	コスモ丸	2.7	7	平水	6				0965-37-0258
熊本	ジャパンオイルネットワーク(株) 八代油槽所	ありあけ丸	0.9	17	平水	5				0965-37-0858
宮崎	宮崎県 油津港湾事務所	ひろと	5	19	限定 沿海	12				0987-23-3125
宮崎	宮崎石油基地(株)	宮崎石油基地号	1.4	15	平水	6				0985-60-5140

担当部署	機関名	船名	総トン数	速力(ノット)	航行区域	乗組員	消火設備			備考
							放水量(L/分×基)	泡放水量(L/分×基) 原液保有量(L)	粉末放射量(kg/秒×基) 薬剤保有量(kg)	
宮崎	東西オイルターミナル(株) 宮崎油槽所	コスモ丸	2.7	7	平水	6				0985-22-6759
宮崎	新日本石油(株) 日南油槽所	第2日光丸	1.4	7	限定 沿海	10				0987-23-3144
宮崎	エクソンモービル(有) 宮崎油槽所	95フェニックス丸	1	18	限定 沿海	6				0985-67-0401
細島	(株)日向製練所	晴海	0.5	5	平水	4				0982-52-8101
細島	旭化成新港基地(株)	新港丸	2.8	26	限定 沿海	8				0982-37-4899
細島	第一糖業(株)	セブン1号	5.69m	25	限定 沿海	8				0982-52-4162
細島	東西オイルターミナル(株) 日向油槽所	しらはま	1.1	12	平水	9				0982-53-2688
串木野	九州電力(株) 甌島第一発電所	未来丸	1.1	25	限定 沿海	5				09969-2-0017
串木野	(有)仁徳海運南地区 防災事業所	たかちほ	14	9	限定 沿海	4				0996-26-3576
串木野	中越パルプ工業(株)川内工場	さとみ	6.6m	20	沿海	11				0996-26-2133 児島化成(株) (鹿)
奄美	九州電力(株) 竜郷発電所	かもめ	5.59m	13	限定 沿海	5				0997-62-3406
奄美	九州電力(株) 新徳之島発電所	ブルーマリン	0.9	10	限定 沿海	5				0997-85-4828
奄美	九州電力(株) 新知名発電所	ハイビュラス	7.72m	8	限定 沿海	5				0997-93-2261

担当部署	機関名	船名	総トン数	速力 (ノット)	航行 区域	乗 組 員	消火設備			備考
							放水量 (L/分×基)	泡放水量 (L/分×基) 原液保有量(L)	粉末放射量 (kg/秒×基) 薬剂保有量(kg)	
奄美	九州電力(株) 新与論発電所	サンパナウル	5.99m	10	限定 沿海	5				0997-97-2700
奄美	大島石油(株)	大油丸	12	5	限定 沿海	5				0997-52-2422

(7) タグボート

平成19年10月1日

担当部署	機関名	船名	総トン数	速力(ノット)	航行区域	乗組員	消火設備			備考
							放水量 (L/分×基) 原液保有量(L)	泡放水量 (L/分×基) 原液保有量(L)	粉末放射量 (Kg/秒×基) 薬剤保有量(Kg)	
鹿児島	日本海事興業(株) 鹿児島出張所(099-268-0202)	愛興丸	193	14.7	平水	4	4,000ℓ×2 6,000ℓ	4,000ℓ×2 6,000ℓ		090-3026-3070
鹿児島	日本海事興業(株) 鹿児島出張所(099-268-0202)	明興丸	195	14.5	沿海	4	4,000ℓ×2 5,400ℓ	4,000ℓ×2 5,400ℓ	45kg/s×50m×1 ドライケミカル3,000kg	090-3023-8620
鹿児島	日本海事興業(株) 鹿児島出張所(099-268-0202)	陽興丸	194	14.56	沿海	4	4,000ℓ×2 5,400ℓ	4,000ℓ×2 5,400ℓ	45kg/s×50m×1 ドライケミカル3,000kg	090-3025-7040
喜入	新日本石油マリンサービス(株)	第一喜入丸	230	13	平水	2	11,000×1 11,000ℓ	同左		0993-45-2514
喜入	新日本石油マリンサービス(株)	第二喜入丸	228	13	平水	2	11,000×1 11,000ℓ	同左		0993-45-2514
喜入	新日本石油マリンサービス(株)	第三喜入丸	223	13.9	平水	2	7,000×1 4,000×1 10,500ℓ	同左		0993-45-2514
鹿児島	志布志石油備蓄(株) 志布志事業所 (0994-63-7511)	くにみ	154	12	沿海	3	18,000ℓ/m× 10kg/cm ² /1	15,200		090-3023-6409
鹿児島	日本海事興業(株) 志布志営業所 (099-473-2581)	東興丸	195	14	沿海	4	4,000ℓ×2 5,400ℓ	4,000ℓ×2 5,400ℓ	45kg/s×50m×1 ドライケミカル3,000kg	090-3023-8013
志布志	南九州マリンサービス(株) (0994-72-4179)	きりしま丸	196	14	沿海	4	3,000ℓ/m×1	3,000ℓ/m×1 6,000ℓ	ドライケミカル2,000kg 45kg/s×50m×1	090-7390-5450
志布志	志布志湾マリンサービス(株) (099-473-0491)	雄邦丸	273.8	14	沿海	4	4,000ℓ/m×1 2,000ℓ/m×1	14,6m ³	ドライケミカル2,000kg 30kg/s×40m×1	090-3023-2166
熊本	洞海マリンシステムズ (093-771-2551)	はりお3 (スリ-)	282.8	13.7	平水	3				3022-7921
宮崎	八興運輸(株)宮崎営業所 (0985-25-4114)	かいえん	279	12	平水	4				// 02-28315

(8)集油船(集油タンク容量10KL未満のものを除く。)

平成19年10月1日現在

担当部署	機関名	船名	総トン数	速力 (ノット)	航行 区域	乗組員	集油タンク容量 (KL)	備考
熊本	岳本石油(上天草市松島町)	たけ丸	19	8	平水	2	62	0969-56-0114 船舶電話090-7159-5380
串木野	寺田石油店(串木野市)	第8喜代丸	19.36	10	平水	2	49	
古仁屋	有村商事(株)	給油丸	15	7	限定 沿海	2	32	平常業務は給油船として稼動
天草	天草漁協牛深総合支所	第八協栄丸	19	10	限定 沿海	2	70	平常業務は給油船として稼動
天草	中村石油(天草市牛深町)	第二十一中村丸	12	7	平水	2	50	平常業務は給油船として稼動
天草	江崎汽船(天草市牛深町)	第八協栄丸	19	10	平水	2	70	平常業務は給油船として稼動

(9) グラブ船、ガット船等

平成19年10月1日現在

担当部署	定係地	機関名	船名	用途	トン数	自航・ 非自航の別	航行区域	備考
鹿児島	鹿児島港	東邦工業	第八東邦丸	ガット船	499G/T	自航	-	090-3022-1723
鹿児島	鹿児島港	南国砂利	太平丸	ガット船	499G/T	自航	-	090-3022-7875
鹿児島	鹿児島港	江野口汽船	第八栄勝丸	ガット船	455G/T	自航	-	090-3026-6146
鹿児島	鹿児島港	鹿児島砂利組合	第二住栄丸	ガット船	498G/T	自航	-	090-3026-1150
鹿児島	鹿児島港	宮崎汽船	第31大昭丸	ガット船	499G/T	非自航	-	090-3023-9393
鹿児島	鹿児島港	西田建材	勝栄丸	ガット船	169G/T	非自航	-	090-30220991
鹿児島	鹿児島港	大道海運	第二誠光丸	ガット船	498G/T	自航	-	090-3023-8366
鹿児島	鹿児島港	吹上工業	松栄丸	ガット船	499	自航	-	090-3022-3937
熊本	三角	(株)吉田企業	吉田号	グラブ船	783	非自航	-	0964-52-2176
熊本	三角	(株)住屋建設	第10住吉丸	クレーン付台船	250	非自航	-	0968-78-0125
熊本	本渡港	共栄建設(株)	共栄三十一号	起重機船	1273	非自航		0969-23-1188
熊本	松島港	(有)山本建設工業	26松島	起重機兼ガットバージ	525	非自航		0969-56-0539
熊本	松島港	(有)山本建設工業	十二松島	起重機兼ガットバージ	421	非自航		
熊本	竜ヶ岳	(株)住吉	第二十八明力丸	起重機兼ガットバージ	480	非自航		0969-62-0734
熊本	竜ヶ岳	(株)住吉	第五十八明力丸	起重機兼ガットバージ	829	非自航		
熊本	竜ヶ岳	央洲開発(株)	萬号	起重機兼浚渫船	1020	非自航		0969-63-0136
熊本	三角港	(有)村上工業	八光一号	ガットバージ	486	非自航		0964-53-1809

(10) タンクローリー車

平成19年10月1日現在

担当部署	機関名	数量			備考
		容量(KL)	台数	容量計(KL)	
鹿児島	廃油処理センター	4.8	1	4.8	099-261-8523
鹿児島	廃油処理センター	4.0	1	4.0	099-261-8523
鹿児島	廃油処理センター	3.2	1	3.2	099-261-8523
鹿児島	大進産業(株)	14.0	1	14.0	099-263-2121
鹿児島	大進産業(株)	8.0	1	8.0	099-263-2121
鹿児島	大進産業(株)	7.0	2	14.0	099-263-2121
鹿児島	大進産業(株)	4.0	5	20.0	099-263-2121
鹿児島	大進産業(株)	3.0	1	3.0	099-263-2121
鹿児島	大町商事(株)	16.0	1	16.0	0994-72-2218
鹿児島	大町商事(株)	14.0	1	14.0	0994-72-2218
鹿児島	大町商事(株)	4.0	2	8.0	0994-72-2218
鹿児島	大町商事(株)	3.0	1	3.0	0994-72-2218
鹿児島	西平石油(有)	16.0	1	16.0	0994-77-0306
鹿児島	西平石油(有)	12.0	1	12.0	0994-77-0306
鹿児島	西平石油(有)	4.0	3	12.0	0994-77-0306

担当部署	機関名	数量			備考
		容量(KL)	台数	容量計(KL)	
宮崎	セントク産業(有)	4.0	3	12.0	0985-24-5324
宮崎	セントク産業(有)	3.0	2	6.0	0985-24-5324
細島	(有)オイルサイクル	9.0	2	18.0	0982-37-1233

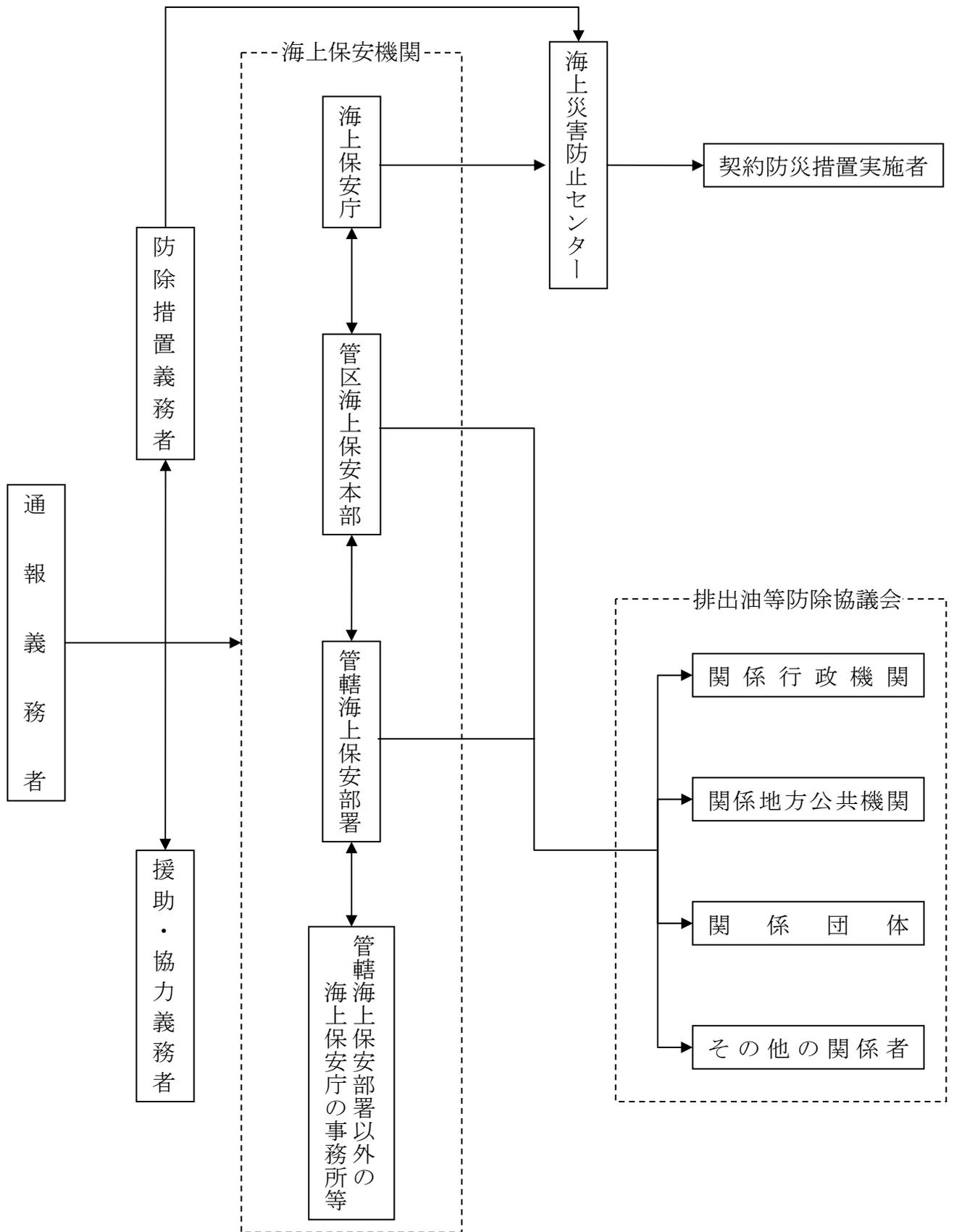
(11) 強力吸引車、バキュームカー

平成19年10月1日現在

担当部署	機関名	数量				備考
		種類	容量(KL)	台数	容量計(KL)	
鹿児島	廃油処理センター	バキューム	4.8	1	4.8	099-261-8523
鹿児島	廃油処理センター	バキューム	4.0	1	4.0	099-261-8523
鹿児島	廃油処理センター	バキューム	3.2	1	3.2	099-261-8523
鹿児島	大進産業(株)	バキューム	14.0	1	14.0	099-263-2121
鹿児島	大進産業(株)	バキューム	8.0	1	8.0	099-263-2121
鹿児島	大進産業(株)	バキューム	7.0	2	14.0	099-263-2121
鹿児島	大進産業(株)	バキューム	4.0	5	20.0	099-263-2121
鹿児島	大進産業(株)	バキューム	3.0	1	3.0	099-263-2121
鹿児島	(有)松園商事	バキューム	3.5	1	3.5	0994-44-6167
鹿児島	(有)松園商事	バキューム	3.1	1	3.1	0994-44-6167
串木野	(有)三愛サービス	バキューム	6.5	6	39.1	0996-32-4209
細島	(有)旭ケミカル	バキューム	7.0	2	14.0	0982-32-1935
細島	(有)オイルサイクル	バキューム	7.6	13	99.0	0982-37-1233
宮崎	セクトク産業(有)	バキューム	3.0	3	9.0	0985-24-5324
奄美	(有)日之出環境開発	バキューム	6.0	1	6.0	0997-53-2310
奄美	(有)日之出環境開発	バキューム	4.2	1	4.2	0997-53-2310

担当部署	機関名	数量				備考
		種類	容量(KL)	台数	容量計(KL)	
奄美	(有)日之出環境開発	バキューム	3.7	1	3.7	0997-53-2310

資料22-1 連絡系統図



資料22-2 関係機関の連絡先

平成19年10月1日現在

区 分	名 称	電 話 番 号	
		平日昼間	平日夜間・休日
海上保安機関			
海上保安庁	第十管区海上保安本部	099-250-9800	
海上保安庁	鹿児島海上保安部	099-222-6681	
海上保安庁	鹿児島海上保安部喜入海上保安署	0993-45-0125	
海上保安庁	鹿児島海上保安部志布志海上保安署	099-472-4999	
海上保安庁	指宿海上保安署	0993-34-1000	
海上保安庁	熊本海上保安部	0964-52-3103	
海上保安庁	熊本海上保安部八代分室	0965-37-1477	
海上保安庁	天草海上保安署	0969-73-3194	
海上保安庁	宮崎海上保安部	0987-22-3021	
海上保安庁	細島海上保安署	0982-52-8695	
海上保安庁	串木野海上保安部	0996-32-2205	
海上保安庁	奄美海上保安部	0997-52-5811	
海上保安庁	古仁屋海上保安署	0997-72-2999	
海上保安庁	鹿児島航空基地	0995-58-2541	
海上保安庁	鹿児島情報通信管理センター	099-250-9810	
鹿児島湾・志布志湾排出油等防除協議会			
海上保安庁	鹿児島海上保安部	099-222-6681	099-222-6681
関係行政機関	九州整備局鹿児島港湾・空港整備事務所	099-223-3296	099-223-3296
関係行政機関	九州地方整備局志布志港湾事務所	099-472-3831	099-472-3840
関係地方公共団体	鹿児島県危機管理局消防保安課	099-286-2259	099-286-2259
関係地方公共団体	鹿児島県林務水産部水産振興課	099-286-3439	099-286-3439
関係地方公共団体	鹿児島県警察本部生活安全部地域課	099-206-0110	099-286-5519
関係地方公共団体	鹿児島地域振興局建設部鹿児島港支所	099-223-3277	099-223-3277
関係地方公共団体	大隅地域振興局建設部志布志港支所	099-473-1651	09942-2-3416
関係地方公共団体	垂水市	0994-32-1111	0994-32-1111
関係地方公共団体	垂水市消防本部	0994-32-1019	0994-32-1111
関係地方公共団体	鹿屋市	0994-31-1124	0994-43-2111
関係地方公共団体	霧島市	0995-45-5111	0995-45-5111
関係地方公共団体	加治木町	0995-62-2111	0995-62-2111
関係地方公共団体	肝付町	0994-65-2511	0994-65-2511
関係地方公共団体	始良町	0995-66-3111	0995-66-3111
関係地方公共団体	志布志市	099-474-1111	099-474-1111
関係地方公共団体	鹿児島市消防局	099-222-0119	099-222-0119
関係地方公共団体	鹿児島市安心安全課	099-216-1213	099-216-1213
関係地方公共団体	鹿児島市役所喜入支所（喜入分遣隊）	0993-45-1119	0993-45-1119 099-269-0119(南消防署)
関係地方公共団体	大崎町	099-476-1111	0994-76-3855
関係地方公共団体	東串良町	0994-63-3131	0994-63-6589
関係地方公共団体	大隅曾於地区消防組合	0994-82-0119	0994-82-0119
関係地方公共団体	大隅肝属地区消防組合	0994-43-1188	0994-43-1188
関係事業者等	志布志石油備蓄(株)志布志事業所	0994-63-7722	0994-63-7722
関係地方公共団体	錦江町	09942-2-0511	09942-2-0511
関係地方公共団体	南大隅町	09942-4-3111	09942-4-3111

区 分	名 称	電 話 番 号	
		平日昼間	平日夜間・休日
関係地方公共団体	指宿市	0993-22-2111	0993-22-2111
関係地方公共団体	指宿地区消防組合	0993-22-5111	0993-22-5111
関係地方公共団体	始良郡西部消防組合	0995-63-3287	0995-63-3287
関係地方公共団体	霧島市消防局	0995-64-0119	0995-64-0119
関係団体	鹿児島県漁業協同組合連合会	099-253-7811	099-253-7811
関係団体	鹿児島港運協会	099-222-4263	099-222-4263
関係事業者等	海上災害防止センター鹿児島支所	099-260-4964	099-260-4964
関係事業者等	鹿児島船用品（株）	099-222-9121	099-222-9121
関係団体	鹿児島給油船協会	099-258-3939	099-258-3939
関係団体	海水油濁処理協力機構鹿児島支部	0993-45-1139	0993-45-1139
関係事業者等	南国殖産（株）鹿児島油槽所	099-261-2511	099-261-2511
関係事業者等	東西オイルターミナル㈱鹿児島油槽所	099-262-3290	099-262-3290
関係事業者等	出光興産㈱新日本石油㈱合同事業所	099-262-2711	099-261-5134
関係事業者等	新日本石油マリンサービス（株）	0993-45-2514	0993-45-2514
関係団体	鹿児島県旅客船協会	099-222-2352	099-222-2376
関係団体	鹿児島内航海運組合	099-222-8617	020-58-16890
関係事業者等	日本瓦斯㈱鹿児島工場	099-262-5711	099-262-5711
薩摩半島南部地区排出油等防除協議会			
海上保安庁	指宿海上保安署	0993-34-2999	0993-34-2999
関係地方公共団体	南薩地域振興局	0993-53-3111	0993-53-3111
関係地方公共団体	枕崎警察署	0993-72-0110	0993-72-0110
関係地方公共団体	指宿市	0993-22-2111	0993-22-2111
関係地方公共団体	枕崎市	0993-72-1111	0993-72-1111
関係地方公共団体	穎娃町	0993-36-1111	0993-36-1111
関係地方公共団体	知覧町	0993-83-2511	0993-83-2511
関係地方公共団体	指宿地区消防組合	0993-22-5111	0993-22-5111
関係地方公共団体	南薩地区消防組合	0993-72-0049	0993-72-0049
関係事業者等	全国漁業協同組合連合会枕崎油槽所	0993-72-9611	0993-72-9611
関係事業者等	㈱旭石油	0993-72-1321	0993-72-1321
関係事業者等	増田石油㈱枕崎営業所	0993-72-0204	0993-72-0204
関係事業者等	枕崎船渠㈱	0993-72-1215	0993-72-1215
関係事業者等	五洋建設㈱鹿児島支店	099-225-0507	099-225-0507
関係事業者等	㈱森山（清）組鹿児島営業所	099-252-1313	099-252-1313
関係事業者等	枕崎水産振興会	0993-72-3541	0993-72-3541
関係事業者等	枕崎睦海会	0993-72-7565	0993-72-7565
関係事業者等	枕崎翔洋会	0993-72-5365	0993-72-5365
関係事業者等	立神好友会	0993-72-9762	0993-72-9762
関係事業者等	夕凧会	0993-72-1436	0993-72-1436
関係事業者等	かもめ会	0993-76-2102	0993-76-2102
関係団体	枕崎市漁業協同組合	0993-72-2111	0993-72-2111
関係団体	かいゑい漁業協同組合	0993-32-2056	0993-32-2056
関係団体	川尻船主会	0993-32-4801	0993-32-4801
関係地方公共団体	穎娃町水産振興会	0993-38-0815	0993-38-0815
関係地方公共団体	知覧町水産振興会	0993-86-2076	0993-86-2076

区 分	名 称	電 話 番 号	
		平日昼間	平日夜間・休日
関係事業者等	黒田石油	0993-38-0070	0993-38-0070
関係事業者等	榎川畑石油	0993-38-0012	0993-38-0012
熊本県排出等油防除協議会			
海上保安庁	熊本海上保安部	0964-52-3103	0964-52-3103
海上保安庁	天草海上保安署	0969-73-3194	0969-73-3194
海上保安庁	熊本海上保安部八代分室	0965-37-1477	0965-37-1477
関係行政機関	国土交通省九州地方整備局熊本港湾空港工事事務所	096-357-0222	096-357-0222
関係行政機関	国土交通省九州地方整備局八代河川国道事務所	0965-32-4135	0965-32-4135
関係地方公共団体	熊本県水産振興課	096 -383-1111	096 -383-1111
関係地方公共団体	熊本県総務部危機管理・防災消防総室	096 -383-1111	096 -383-1111
関係地方公共団体	熊本港管理事務所	096 -329-4411	096 -329-4411
関係地方公共団体	八代港管理事務所	0965-37-0338	0965-37-0338
関係地方公共団体	三角港管理事務所	0964-52-2079	0964-52-2079
関係地方公共団体	水俣港管理事務所	0966-63-2449	0966-63-2449
関係地方公共団体	熊本県漁業取締事務所	0964-52-2183	0964-52-2183
関係地方公共団体	熊本県熊本土木事務所	096 -367-1111	096 -367-1111
関係地方公共団体	熊本県八代地域振興局	0965-33-3111	0965-33-3111
関係地方公共団体	熊本県芦北地域振興局	0966-82-3111	0966-82-3111
関係地方公共団体	熊本県宇城地域振興局	0964-32-2111	0964-32-2111
関係地方公共団体	熊本県天草地域振興局	0969-22-4111	0969-22-4111
関係地方公共団体	熊本県玉名地域振興局	0968-74-2144	0968-74-2144
関係地方公共団体	熊本県警察本部	096 -381-0110	096 -381-0110
関係地方公共団体	八代警察署	0965-33-0110	0965-33-0110
関係地方公共団体	上天草警察署	0964-56-0110	0964-56-0110
関係地方公共団体	水俣警察署	0966-62-0110	0966-62-0110
関係地方公共団体	宇城警察署	0964-33-0110	0964-33-0110
関係地方公共団体	熊本南警察署	096-326-0110	096-326-0110
関係地方公共団体	熊本市消防局	096 -363-7171	096 -363-7171
関係地方公共団体	八代広域行政事務組合消防本部	0965-32-6181	0965-32-6181
関係地方公共団体	八代市消防団	0965-38-9078	0965-38-9078
関係地方公共団体	宇城広域消防本部	0964-22-0554	0964-22-0554
関係地方公共団体	宇城市消防団三角方面隊	0964-53-1111	0964-53-1111
関係地方公共団体	天草広域連合消防本部	0969-22-3219	0969-22-3219
関係地方公共団体	上天草市大矢野地区消防団	0964-56-1111	0964-56-1111
関係地方公共団体	水俣芦北広域行政事務組合消防本部	0966-63-1191	0966-63-1191
関係地方公共団体	水俣市消防団	0966-63-1191	0966-63-1191
関係地方公共団体	有明広域行政事務組合消防本部	0968-73-5271	0968-73-5271
関係団体	熊本県漁業協同組合連合会	096 -356-8551	096 -356-8551
関係団体	八代漁業協同組合	0965-37-1757	0965-37-1757
関係団体	水俣市漁業協同組合	0966-63-3355	0966-63-3355
関係団体	三角町漁業協同組合	0964-52-3037	0964-52-3037
関係団体	大矢野町漁業協同組合	0964-57-0336	0964-57-0336
関係団体	有明町漁業協同組合	0969-54-0124	0969-54-0124
関係団体	天草漁業協同組合苓北統括支所	0969-35-0050	0969-35-0050

区 分	名 称	電 話 番 号	
		平日昼間	平日夜間・休日
関係団体	日奈久漁業協同組合	0965-38-0233	0965-38-0233
関係団体	松尾漁業協同組合	096-329-7052	096-329-7052
関係事業者等	日本通運(株)八代支店	0965-37-3700	0965-37-3700
関係事業者等	日本通運(株)三角支店	0964-52-3121	0964-52-3121
関係事業者等	三角海運(株)	0964-53-1333	0964-53-1333
関係事業者等	(株)ジェネエック八代営業所	0965-37-3541	0965-37-3541
関係事業者等	南九州センコー(株)	0966-63-4117	0966-63-4117
関係事業者等	(有)仁徳海運八代石油基地営業所	0965-37-0741	0965-37-0741
関係事業者等	九商フェリー	096-329-6111	096-329-6111
関係事業者等	熊本フェリー(株)	096-311-4456	096-311-4456
関係事業者等	パシフィック・センター(株)八代支店	0965-37-3241	0965-37-3241
関係事業者等	三角商事(有)	0964-52-2630	0964-52-2630
関係事業者等	(株)島児屋	0965-35-2181	0965-35-2181
関係団体	熊本旅客船協会	0964-52-2303	0964-52-2303
関係団体	熊本県海運組合	0969-56-2928	0969-56-2928
関係事業者等	出光興産(株)八代油槽所	0965-37-0311	0965-37-0311
関係事業者等	東西オイルターミナル(株)八代第一油槽所	0965-37-0121	0965-37-0121
関係事業者等	ジャパンオイルネットワーク(株)八代油槽所	0965-37-0858	0965-37-0858
関係事業者等	東西オイルターミナル(株)八代第二油槽所	0965-37-0258	0965-37-0258
関係事業者等	(株)M I S U M I 八代オフィス	0965-37-0131	0965-37-0131
関係事業者等	松岡石油(株)	0965-34-3121	0965-34-3121
関係事業者等	徳住石油(株)	0965-34-2061	0965-34-2061
関係事業者等	松藤商事(株)三角事業所	0964-52-3051	0964-52-3051
関係事業者等	熊本石油(株)三角営業所	0964-52-2219	0964-52-2219
関係事業者等	(株)エムロード三角港営業所	0964-52-2620	0964-52-2620
関係事業者等	熊本ドック(株)	0965-37-2151	0965-37-2151
関係事業者等	チッソ(株)水俣本部	0966-63-2111	0966-63-2111
関係事業者等	(株)篠崎造船鉄工所	0964-52-2703	0964-52-2703
関係事業者等	九州電力(株)荅北発電所	0969-35-2131	0969-35-2131
関係事業者等	九電産業(株)荅北事業所	0969-35-1811	0969-35-1811
関係地方公共団体	熊本市	096-328-2111	096-328-2111
関係地方公共団体	八代市	0965-33-4111	0965-33-4111
関係地方公共団体	宇土市	0964-22-1111	0964-22-1111
関係地方公共団体	天草市	0969-23-1111	0969-23-1111
関係地方公共団体	玉名市	0968-75-1111	0968-75-1111
関係地方公共団体	水俣市	0966-63-1111	0966-63-1111
関係地方公共団体	氷川町	0965-52-7111	0965-52-7111
関係地方公共団体	宇城市	0964-32-1111	0964-32-1111
関係地方公共団体	荅北町	0969-35-1111	0969-35-1111
関係地方公共団体	上天草市	0964-56-1111	0964-56-1111
関係地方公共団体	長洲町	0968-78-3111	0968-78-3111
関係地方公共団体	芦北町	0966-82-2511	0966-82-2511
関係地方公共団体	津奈木町	0966-78-3111	0966-78-3111

宮崎県南部排出油防除協議会

区 分	名 称	電 話 番 号	
		平日昼間	平日夜間・休日
海上保安庁	宮崎海上保安部	0987-22-3021	0987-22-3021
関係行政機関	九州地方整備局宮崎港湾・空港整備事務所	0985-25-5375	090-8669-5788
関係行政機関	九州運輸局宮崎運輸支局	0985-63-2512	090-7581-7046
関係地方公共団体	宮崎県警察本部	0985-31-0110	0985-31-0110
関係地方公共団体	宮崎県総務部危機管理局	0985-26-7064	0985-26-0203
関係地方公共団体	宮崎県農政水産部	0985-26-7148	0985-24-1111
関係地方公共団体	宮崎県県土整備部	0985-26-7188	0985-24-1111
関係地方公共団体	宮崎市	0985-21-1730	0985-25-2111
関係地方公共団体	日南市	0987-31-1113	0987-31-1100
関係地方公共団体	南郷町	0987-64-1111	0987-64-1111
関係地方公共団体	串間市	0987-72-1111	0987-72-1111
関係地方公共団体	宮崎市消防局	0985-27-1119	0985-27-1119
関係地方公共団体	日南市消防本部	0987-23-1316	0987-23-1316
関係地方公共団体	串間市消防本部	0987-72-0297	0987-72-0297
関係地方公共団体	中部港湾事務所	0985-24-6224	0985-24-6224
関係地方公共団体	油津港湾事務所	0987-23-3125	0987-21-2114
関係地方公共団体	串間土木事務所	0987-72-0134	0987-72-0134
関係地方公共団体	宮崎北警察署	0985-27-0110	0985-27-0110
関係地方公共団体	宮崎南警察署	0985-50-0110	0985-50-0110
関係地方公共団体	日南警察署	0987-22-0110	0987-22-0110
関係地方公共団体	串間警察署	0987-72-0110	0987-72-0110
関係団体	宮崎漁業協同組合	0985-29-7171	0985-29-7171
関係団体	檳浜漁業協同組合	0985-25-2773	0985-25-2773
関係団体	宮崎市漁業協同組合	0985-65-1011	0985-65-1011
関係団体	日南市漁業協同組合	0987-23-2111	0987-23-2111
関係団体	南郷漁業協同組合	0987-64-1155	0987-64-1155
関係団体	栄松漁業協同組合	0987-64-0206	0987-64-0206
関係団体	外浦漁業協同組合	0987-64-1161	0987-64-1161
関係団体	串間市漁業協同組合	0987-72-0020	0987-72-0020
関係団体	串間市東漁業協同組合	0987-76-1515	0987-76-1515
関係団体	港湾工事安全協議会	0987-23-1236	0987-23-1236
関係団体	宮崎港安全協議会	0985-25-6075	0985-25-6075
関係団体	南部港湾安全協議会	0987-72-1229	0987-72-0553
関係団体	日南地区海運組合	0987-23-6815	0987-22-2984
海水油濁処理協力機構			
関係事業者等	新日本石油(株)日南油槽所	0987-23-3144	0987-23-9276
関係事業者等	東西オイルターミナル(株)宮崎油槽所	0985-22-6759	0985-22-6759
関係事業者等	エクソンモービル石油(有)宮崎油槽所	0985-67-0401	0985-32-6147
関係事業者等	宮崎石油基地(株)宮崎油槽所	0985-60-5140	090-3192-7184
関係団体	宮崎地区港湾協会	0985-25-4114	0985-2583-2352
関係団体	日南地区港運協会	0987-23-5166	0987-23-5166
関係事業者等	王子製紙日南工場	0987-23-2183	0987-23-2183
関係団体	宮崎県漁連日南支所	0987-23-5231	0987-23-5231
宮崎県北部排出油防除協議会			

区 分	名 称	電 話 番 号	
		平日昼間	平日夜間・休日
海上保安庁	細島海上保安署	0982-54-4999	0982-54-4999
関係行政機関	九州地方整備局宮崎港湾空港整備事務所(細島事務所)	0985-25-5375	090-3017-4305
関係地方公共団体	宮崎県北部港湾事務所	0982-52-5366	090-7394-1369
関係地方公共団体	日向警察署	0982-53-0110	0982-53-0110
関係地方公共団体	延岡警察署	0982-22-0110	0982-22-0110
関係地方公共団体	高鍋警察署	0983-22-0110	0983-22-0110
関係地方公共団体	日向市役所	0982-52-2111	0982-52-2111
関係地方公共団体	延岡市役所	0982-34-2111	0982-34-2111
関係地方公共団体	日向市消防本部	0982-52-2840	0982-52-2840
関係地方公共団体	延岡市消防本部	0982-33-3327	0982-33-3327
関係地方公共団体	門川町役場	0982-63-1140	080-1739-1501
関係地方公共団体	都農町役場	0983-25-1021	0983-25-5215
関係地方公共団体	川南町役場	0983-27-1021	0983-27-1021
関係地方公共団体	高鍋町役場	0983-22-1311	0983-22-1311
関係地方公共団体	新富町役場	0983-33-1111	0983-33-1111
関係事業者等	旭化成(株)延岡支社	0982-22-2011	0982-22-2011
関係事業者等	(株)日向製錬所	0982-52-8101	0982-52-8101
関係事業者等	東ソー日向(株)	0982-52-5351	090-1789-4591
関係事業者等	第一糖業(株)	0982-52-4162	0982-52-4161
関係事業者等	南日本くみあい飼料(株)日向工場	0982-52-4715	090-8298-8628
関係事業者等	旭化成日向化学品工場	0982-55-2072	0982-55-2088
関係事業者等	日本通運(株)延岡支店	0982-52-3161	090-8224-5742
関係事業者等	センコー(株)日向営業所	0982-52-3151	090-7473-0714
関係団体	細島水先人水先人会	0982-50-0701	0982-50-0701
関係事業者等	日向運輸(株)	0982-52-2148	090-7391-9384
関係事業者等	八興運輸(株)	0982-52-2185	090-1197-8889
関係事業者等	東西オイルターミナル(株)日向油槽所	0982-53-2688	090-2524-0327
関係事業者等	旭化成新港基地(株)	0982-37-4899	0982-37-4899
関係団体	県漁連延岡支所	0982-37-0030	0982-37-0030
関係事業者等	五洋建設(株)日向工事事務所	0982-52-1142	0982-52-1142
関係事業者等	東洋建設(株)宮崎営業所	0982-52-2747	090-7473-0510
関係事業者等	宮前建設(株)	0982-51-5185	090-4779-6468
関係事業者等	大和開発(株)日向支店	0982-53-6587	090-1510-1662
関係団体	日向市漁業協同組合	0982-52-4088	090-7466-8705
関係団体	延岡市漁業協同組合	0982-37-0611	0982-37-1712
関係団体	門川漁業協同組合	0982-63-2123	090-7450-5278
関係団体	庵川漁業協同組合	0982-63-1048	090-4773-4231
関係事業者等	細島港荷役振興(株)	0982-52-4527	090-9579-2058
関係事業者等	北部港湾工事安全協議会	0982-53-5975	080-1720-1941
関係事業者等	(株)長谷川組	0982-63-1174	090-4776-0904
関係事業者等	(株)児玉組	0982-63-1073	090-3609-2450
関係地方公共団体	東児湯消防組合消防本部	0983-22-1360	0983-22-1360
鹿児島県西部排出油等防除協議会			
海上保安庁	串木野海上保安部	0996-32-3592	0996-32-3592

区 分	名 称	電 話 番 号	
		平日昼間	平日夜間・休日
関係行政機関	国土交通省川内川河川事務所	0996-22-3271	0996-22-3271
関係地方公共団体	鹿児島県北薩地域振興局建設部出水支所	0996-63-3111	0996-63-3111
関係地方公共団体	鹿児島県北薩地域振興局建設部	0996-23-5151	0996-23-5151
関係地方公共団体	南薩地域振興局農林水産部	0993-53-3111	0993-53-3111
関係地方公共団体	鹿児島地域振興局建設部日置支所	099-273-3111	099-273-3111
関係地方公共団体	出水市	0996-63-2111	0996-63-2111
関係地方公共団体	阿久根市	0996-73-1211	0996-73-1211
関係地方公共団体	薩摩川内市	0996-23-5111	0996-23-5111
関係地方公共団体	いちき串木野市	0996-32-3111	0996-32-3111
関係地方公共団体	南さつま市	0993-53-2111	0993-53-2111
関係地方公共団体	長島町	0996-88-5511	0996-88-5511
関係地方公共団体	いちき串木野市市来支所	0996-36-3111	0996-36-3111
関係地方公共団体	日置市	099-273-2111	099-273-2111
関係地方公共団体	出水地区消防組合消防本部	0996-63-0119	0996-63-0119
関係地方公共団体	阿久根地区消防組合消防本部	0996-72-0119	0996-72-0119
関係地方公共団体	薩摩川内市消防局	0996-22-0119	0996-22-0119
関係地方公共団体	いちき串木野市消防本部	0996-32-0119	0996-32-0119
関係地方公共団体	南薩地区消防本部	0993-72-0049	0993-53-5070
関係地方公共団体	日置市消防本部	099-272-0119	099-272-0119
関係地方公共団体	出水警察署	0996-62-0110	0996-62-0110
関係地方公共団体	阿久根警察署	0996-73-0110	0996-73-0110
関係地方公共団体	薩摩川内警察署	0996-20-0110	0996-20-0110
関係地方公共団体	いちき串木野警察署	0996-33-0110	0996-33-0110
関係地方公共団体	南さつま警察署	0993-52-2110	0993-52-2110
関係地方公共団体	日置警察署	099-273-0110	099-273-0110
関係団体	川内市漁業協同組合	0996-26-2011	0996-26-3668
関係団体	川内市内水面漁業協同組合	0996-22-5656	0996-23-0949
関係団体	串木野市漁業協同組合	0996-32-4111	0996-32-5479
関係団体	羽島漁業協同組合	0996-35-0001	0996-35-0131
関係団体	串木野市島平漁業協同組合	0996-32-2108	0996-32-2317
関係事業者等	(有)仁徳海運南地区海上防災事業所	0996-26-3576	0996-26-3576
関係事業者等	九州電力(株)川内発電所	0996-26-2231	0996-26-2231
関係事業者等	中越パルプ工業(株)川内工場	0996-22-2211	0996-22-2211
関係事業者等	中越物産(株)鹿児島化成事務所	0996-23-4434	0996-23-3695
関係事業者等	新日本石油(株)川内ガスターミナル	0996-26-3075	0996-26-3075
関係事業者等	(株)植村組川内港工事事務所	0996-26-3565	0996-32-2278
関係事業者等	井上喜(株)川内物流基地	0996-26-3275	0996-26-3275
関係団体	川内川砂利生産協業組合	0996-26-3817	0996-23-3233
関係事業者等	日本地下石油備蓄(株)串木野事業所	0996-32-6800	0996-32-0753
関係事業者等	山下(善)建設株工務部	099-226-0506	099-226-0506
関係事業者等	(株)渡辺組串木野営業所	0996-32-3216	0996-32-1896
関係事業者等	五洋建設(株)南九州支店	099-225-0501	0996-32-6458
関係事業者等	甌島商船(株)	0996-32-6458	0996-32-8301
関係事業者等	九州流通(株)	0996-26-2715	099-273-4609

区 分	名 称	電 話 番 号	
		平日昼間	平日夜間・休日
関係事業者等	(有)三愛サービス	0996-32-4209	0996-32-4209
関係事業者等	喜楽鉱業 (株)川内営業所	0996-25-9636	0996-25-9636
奄美大島北部排出油防除協議会			
海上保安庁	奄美海上保安部	0997-52-5812	0997-52-5812
関係行政機関	国土交通省九州地方整備局 鹿児島港湾・空港整備事務所名瀬事務所	0997-53-4026	090-3192-8658
関係地方公共団体	鹿児島県大島支庁	0997-53-3111	0997-53-3111
関係地方公共団体	大島支庁河川港湾課	0997-52-0739	090-7160-0201
関係地方公共団体	奄美警察署	0997-53-0110	0997-53-0110
関係地方公共団体	奄美市	0997-52-1111	0997-52-1111
関係地方公共団体	龍郷町	0997-62-3111	0997-62-3111
関係地方公共団体	奄美市笠利総合支所	0997-63-1111	0997-63-1111
関係地方公共団体	奄美市住用総合支所	0997-69-2111	0997-69-2111
関係地方公共団体	大和村	0997-57-2111	0997-57-2111
関係地方公共団体	大島地区消防組合消防本部	0997-52-0100	0997-52-0100
関係団体	名瀬漁業協同組合	0997-52-5321	0997-52-3794
関係団体	奄美漁業協同組合	0997-63-2167	0997-63-0588
関係団体	奄美漁業協同組合龍郷支所	0997-62-3204	0997-62-3549
関係団体	奄美漁業協同組合住用支所	0997-69-2455	0997-69-2334
関係団体	奄美漁業協同組合大和支所	0997-57-2214	0997-57-2070
関係事業者等	九州電力(株)竜郷発電所	0997-62-3406	0997-62-5283
関係事業者等	大島石油(株)	0997-52-2211	0997-53-4791
関係事業者等	有村商事(株)	0997-52-2111	0997-53-5348
関係事業者等	吉田商事(株)	0997-52-3151	0997-62-3036
関係事業者等	(株)大豊石油	0997-62-2069	0997-53-2605
関係事業者等	(株)南洲石油	0997-52-0320	0997-53-5972
関係事業者等	マルエーフェリー(株)	0997-53-2111	0997-52-1656
関係事業者等	名瀬港運(株)	0997-52-2311	0997-52-4622
関係事業者等	里見海運産業(株)	0997-52-3111	0997-53-0581
関係事業者等	(株)叶運輸	0997-52-5910	0997-52-4990
関係事業者等	日本通運(株)奄美大島営業所	0997-54-0202	0997-54-7110
関係事業者等	(有)宝納運送	0997-63-0227	0997-63-1884
関係事業者等	村上建設(株)	0997-52-0625	0997-53-5378
関係事業者等	竹山建設(株)	0997-52-0320	0997-54-1537
関係事業者等	(有)日之出環境開発	0997-53-2310	0997-53-2310
奄美大島南部排出油防除協議会			
海上保安庁	古仁屋海上保安署	0997-72-2999	0997-72-2999
関係地方公共団体	瀬戸内町	0997-72-1111	0997-72-1111
関係地方公共団体	鹿児島県大島支庁瀬戸内事務所	0997-72-1231	0997-72-2111
関係地方公共団体	宇検村	0997-67-2211	0997-67-2211
関係地方公共団体	瀬戸内警察署	0997-72-0110	0997-72-0110
関係地方公共団体	海上自衛隊奄美基地分遣隊	0997-72-0250	0997-72-0250
関係地方公共団体	大島地区消防組合瀬戸内消防分署	0997-72-1190	0997-72-1190
関係地方公共団体	大島地区消防組合宇検消防分駐所	0997-67-2334	0997-67-2334
関係団体	瀬戸内漁業協同組合	0997-72-1135	0997-72-1135

区 分	名 称	電 話 番 号	
		平日昼間	平日夜間・休日
関係団体	宇検村漁業協同組合	0997-67-2045	0997-67-2045
関係事業者等	九州電力(株)古仁屋発電所	0997-72-0084	0997-62-3406
関係事業者等	大島石油(株)古仁屋営業所	0997-72-0015	0997-72-0015
関係事業者等	仲村運輸(株)	0997-72-1151	0997-72-1515
関係事業者等	田崎真珠(株)養殖カンパニー奄美ブロック	0997-72-4061	0997-72-3150
関係事業者等	有村商事(株)古仁屋営業所	0997-72-1315	0997-72-2965
関係事業者等	山下(善)建設(株)瀬戸内営業所	0997-72-0825	0997-72-0825
関係事業者等	町田建設(株)瀬戸内営業所	0997-72-3371	0997-72-3371
関係事業者等	上村真珠(株)奄美養殖場	0997-76-0246	0997-76-0246
関係事業者等	奄美養魚(有)	0997-72-2308	0997-72-4166
関係団体	瀬戸内町小型船舶交通安全協議会	0997-72-1624	0997-72-1624
関係事業者等	宇検養殖(株)	0997-67-6045	0997-67-6045
関係事業者等	(株)枝手久物産	0997-67-6117	0997-67-6117
関係事業者等	拓洋(株)まるあ真珠事業部	0997-67-2229	0997-67-2229
関係事業者等	(株)大友組	0997-67-2331	0997-67-2848
関係事業者等	松山産業(株)	0997-67-2859	0997-67-2035
関係事業者等	(有) 山畑運送	0997-72-0569	0997-72-0569

資料23 防災相互通信用無線局保有状況

平成19年10月1日現在

機 関 名	無線局の種類	局 名		電波の型式	周波数 (KHz)	出力 (W)	設 置 場 所
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1002	F3E	158.35	1	第十管区海上保安本部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1004	F3E	158.35	1	第十管区海上保安本部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1005	F3E	158.35	1	第十管区海上保安本部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1006	F3E	158.35	1	第十管区海上保安本部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1179	F3E	158.35	1	第十管区海上保安本部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1180	F3E	158.35	1	第十管区海上保安本部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1034	F3E	158.35	1	第十管区海上保安本部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1044	F3E	158.35	1	第十管区海上保安本部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1061	F3E	158.35	10	第十管区海上保安本部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1062	F3E	158.35	10	第十管区海上保安本部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1086	F3E	158.35	10	第十管区海上保安本部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1126	F3E	158.35	10	第十管区海上保安本部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1191	F3E	158.35	1	第十管区海上保安本部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1329	F3E	158.35	10	第十管区海上保安本部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1330	F3E	158.35	10	第十管区海上保安本部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1331	F3E	158.35	10	第十管区海上保安本部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1332	F3E	158.35	10	第十管区海上保安本部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1333	F3E	158.35	10	第十管区海上保安本部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1334	F3E	158.35	10	第十管区海上保安本部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1335	F3E	158.35	10	第十管区海上保安本部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1336	F3E	158.35	10	第十管区海上保安本部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1337	F3E	158.35	10	第十管区海上保安本部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1338	F3E	158.35	10	第十管区海上保安本部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1452	F3E	158.35	1	第十管区海上保安本部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1453	F3E	158.35	1	第十管区海上保安本部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1454	F3E	158.35	1	第十管区海上保安本部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1482	F3E	158.35	1	第十管区海上保安本部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1483	F3E	158.35	1	第十管区海上保安本部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1484	F3E	158.35	1	第十管区海上保安本部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1485	F3E	158.35	1	第十管区海上保安本部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1486	F3E	158.35	1	第十管区海上保安本部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1487	F3E	158.35	1	第十管区海上保安本部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1488	F3E	158.35	1	第十管区海上保安本部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1489	F3E	158.35	1	第十管区海上保安本部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1161	F3E	158.35	1	第十管区海上保安本部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1162	F3E	158.35	1	第十管区海上保安本部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1163	F3E	158.35	1	第十管区海上保安本部

機 関 名	無線局の種類	局 名		電波の型式	周波数 (KHz)	出力 (W)	設 置 場 所
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1164	F3E	158.35	1	第十管区海上保安本部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1157	F3E	158.35	1	第十管区海上保安本部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1158	F3E	158.35	1	第十管区海上保安本部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1159	F3E	158.35	1	第十管区海上保安本部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1160	F3E	158.35	1	第十管区海上保安本部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1052	F3E	158.35	1	第十管区海上保安本部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1055	F3E	158.35	1	第十管区海上保安本部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1067	F3E	158.35	10	第十管区海上保安本部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1035	F3E	158.35	1	鹿児島海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1036	F3E	158.35	1	鹿児島海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1109	F3E	158.35	10	鹿児島海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1165	F3E	158.35	1	鹿児島海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1166	F3E	158.35	1	鹿児島海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1167	F3E	158.35	1	鹿児島海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1028	F3E	158.35	1	鹿児島海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1033	F3E	158.35	1	鹿児島海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1020	F3E	158.35	10	鹿児島海上保安部 おおすみ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1059	F3E	158.35	10	鹿児島海上保安部 おおすみ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1172	F3E	158.35	1	鹿児島海上保安部 おおすみ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1173	F3E	158.35	1	鹿児島海上保安部 おおすみ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1174	F3E	158.35	1	鹿児島海上保安部 おおすみ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1175	F3E	158.35	1	鹿児島海上保安部 おおすみ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1176	F3E	158.35	1	鹿児島海上保安部 おおすみ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1177	F3E	158.35	1	鹿児島海上保安部 おおすみ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1178	F3E	158.35	1	鹿児島海上保安部 おおすみ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1414	F3E	158.35	1	鹿児島海上保安部 おおすみ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1415	F3E	158.35	1	鹿児島海上保安部 おおすみ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1416	F3E	158.35	1	鹿児島海上保安部 おおすみ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1417	F3E	158.35	1	鹿児島海上保安部 おおすみ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1418	F3E	158.35	1	鹿児島海上保安部 おおすみ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1419	F3E	158.35	1	鹿児島海上保安部 おおすみ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1420	F3E	158.35	1	鹿児島海上保安部 おおすみ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1459	F3E	158.35	1	鹿児島海上保安部 おおすみ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1460	F3E	158.35	1	鹿児島海上保安部 おおすみ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1069	F3E	158.35	5	鹿児島海上保安部 おおすみ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1089	F3E	158.35	5	鹿児島海上保安部 おおすみ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1021	F3E	158.35	10	鹿児島海上保安部 はやと
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1435	F3E	158.35	10	鹿児島海上保安部 はやと
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1436	F3E	158.35	1	鹿児島海上保安部 はやと

機 関 名	無線局の種類	局 名		電波の型式	周波数 (KHz)	出力 (W)	設 置 場 所	
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1190	F3E	158.35	1	鹿児島海上保安部	こしき
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1207	F3E	158.35	10	鹿児島海上保安部	こしき
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1253	F3E	158.35	1	鹿児島海上保安部	こしき
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1254	F3E	158.35	1	鹿児島海上保安部	こしき
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1316	F3E	158.35	10	鹿児島海上保安部	あかいし
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1317	F3E	158.35	1	鹿児島海上保安部	あかいし
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1318	F3E	158.35	1	鹿児島海上保安部	あかいし
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1319	F3E	158.35	1	鹿児島海上保安部	あかいし
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1320	F3E	158.35	1	鹿児島海上保安部	あかいし
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1321	F3E	158.35	1	鹿児島海上保安部	あかいし
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1322	F3E	158.35	1	鹿児島海上保安部	あかいし
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1022	F3E	158.35	1	鹿児島海上保安部	はまゆう
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1023	F3E	158.35	1	鹿児島海上保安部	はまゆう
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1024	F3E	158.35	1	鹿児島海上保安部	はまゆう
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1025	F3E	158.35	1	鹿児島海上保安部	はまゆう
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1003	F3E	158.35	1	鹿児島海上保安部	はまゆう
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1007	F3E	158.35	1	鹿児島海上保安部	はまゆう
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1056	F3E	158.35	1	鹿児島海上保安部	さつかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1152	F3E	158.35	10	鹿児島海上保安部	さつかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1153	F3E	158.35	1	鹿児島海上保安部	さつかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1154	F3E	158.35	1	鹿児島海上保安部	さつかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1155	F3E	158.35	1	鹿児島海上保安部	さつかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1156	F3E	158.35	1	鹿児島海上保安部	さつかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1065	F3E	158.35	10	指宿海上保安署	
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1168	F3E	158.35	1	指宿海上保安署	
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1169	F3E	158.35	1	指宿海上保安署	
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1045	F3E	158.35	1	指宿海上保安署	せんだい
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1046	F3E	158.35	1	指宿海上保安署	せんだい
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1047	F3E	158.35	1	指宿海上保安署	せんだい
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1048	F3E	158.35	1	指宿海上保安署	せんだい
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1049	F3E	158.35	1	指宿海上保安署	せんだい
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1051	F3E	158.35	1	指宿海上保安署	せんだい
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1068	F3E	158.35	10	指宿海上保安署	せんだい
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1038	F3E	158.35	1	喜入海上保安署	
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1042	F3E	158.35	1	喜入海上保安署	
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1043	F3E	158.35	1	喜入海上保安署	
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1057	F3E	158.35	1	喜入海上保安署	さたかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1066	F3E	158.35	10	喜入海上保安署	さたかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1084	F3E	158.35	1	喜入海上保安署	さたかぜ

機 関 名	無線局の種類	局 名		電波の型式	周波数 (KHz)	出力 (W)	設 置 場 所
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1039	F3E	158.35	1	志布志海上保安署
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1058	F3E	158.35	10	志布志海上保安署
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1170	F3E	158.35	1	志布志海上保安署
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1171	F3E	158.35	1	志布志海上保安署
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1412	F3E	158.35	1	志布志海上保安署 はつぎく
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1413	F3E	158.35	1	志布志海上保安署 はつぎく
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1119	F3E	158.35	10	志布志海上保安署 はつぎく
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1120	F3E	158.35	1	志布志海上保安署 はつぎく
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1121	F3E	158.35	1	志布志海上保安署 はつぎく
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1031	F3E	158.35	1	熊本海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1032	F3E	158.35	1	熊本海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1077	F3E	158.35	1	熊本海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1078	F3E	158.35	1	熊本海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1079	F3E	158.35	1	熊本海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1085	F3E	158.35	10	熊本海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1107	F3E	158.35	10	熊本海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1424	F3E	158.35	10	熊本海上保安部 くまかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1425	F3E	158.35	1	熊本海上保安部 くまかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1426	F3E	158.35	1	熊本海上保安部 くまかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1095	F3E	158.35	1	熊本海上保安部 ひごかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1096	F3E	158.35	1	熊本海上保安部 ひごかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1097	F3E	158.35	10	熊本海上保安部 ひごかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1181	F3E	158.35	1	熊本海上保安部 ひごかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1182	F3E	158.35	1	熊本海上保安部 ひごかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1081	F3E	158.35	1	天草海上保安署
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1082	F3E	158.35	1	天草海上保安署
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1087	F3E	158.35	10	天草海上保安署
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1192	F3E	158.35	1	天草海上保安署 あそざり
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1193	F3E	158.35	1	天草海上保安署 あそざり
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1194	F3E	158.35	1	天草海上保安署 あそざり
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1195	F3E	158.35	1	天草海上保安署 あそざり
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1455	F3E	158.35	1	天草海上保安署 あそざり
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1456	F3E	158.35	1	天草海上保安署 あそざり
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1457	F3E	158.35	1	天草海上保安署 あそざり
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1458	F3E	158.35	1	天草海上保安署 あそざり
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1080	F3E	158.35	1	熊本海上保安部 八代分室
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1083	F3E	158.35	1	熊本海上保安部 八代分室
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1088	F3E	158.35	10	熊本海上保安部 八代分室 なつかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1448	F3E	158.35	10	熊本海上保安部 八代分室 なつかぜ

機 関 名	無線局の種類	局 名		電波の型式	周波数 (KHz)	出力 (W)	設 置 場 所
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1449	F3E	158.35	1	熊本海上保安部 八代分室 なつかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1450	F3E	158.35	1	熊本海上保安部 八代分室 なつかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1093	F3E	158.35	1	宮崎海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1094	F3E	158.35	1	宮崎海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1108	F3E	158.35	10	宮崎海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1070	F3E	158.35	10	宮崎海上保安部 おおよど
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1071	F3E	158.35	1	宮崎海上保安部 おおよど
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1072	F3E	158.35	1	宮崎海上保安部 おおよど
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1073	F3E	158.35	1	宮崎海上保安部 おおよど
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1074	F3E	158.35	1	宮崎海上保安部 おおよど
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1075	F3E	158.35	1	宮崎海上保安部 おおよど
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1076	F3E	158.35	1	宮崎海上保安部 おおよど
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1011	F3E	158.35	1	宮崎海上保安部 さつき
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1012	F3E	158.35	1	宮崎海上保安部 さつき
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1013	F3E	158.35	10	宮崎海上保安部 さつき
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1105	F3E	158.35	10	宮崎海上保安部 さつき
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1040	F3E	158.35	1	細島海上保安署
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1041	F3E	158.35	1	細島海上保安署
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1099	F3E	158.35	1	細島海上保安署 たかちほ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1100	F3E	158.35	1	細島海上保安署 たかちほ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1101	F3E	158.35	1	細島海上保安署 たかちほ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1102	F3E	158.35	1	細島海上保安署 たかちほ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1106	F3E	158.35	10	細島海上保安署 たかちほ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1103	F3E	158.35	1	細島海上保安署 はまゆり
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1467	F3E	158.35	1	細島海上保安署 はまゆり
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1064	F3E	158.35	10	串木野海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1110	F3E	158.35	10	串木野海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1463	F3E	158.35	1	串木野海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1464	F3E	158.35	1	串木野海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1465	F3E	158.35	1	串木野海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1466	F3E	158.35	1	串木野海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1098	F3E	158.35	10	串木野海上保安部 とから
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1490	F3E	158.35	1	串木野海上保安部 とから
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1491	F3E	158.35	1	串木野海上保安部 とから
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1492	F3E	158.35	1	串木野海上保安部 とから
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1493	F3E	158.35	1	串木野海上保安部 とから
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1494	F3E	158.35	1	串木野海上保安部 とから
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1495	F3E	158.35	1	串木野海上保安部 とから
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1138	F3E	158.35	10	串木野海上保安部 きりしま

機 関 名	無線局の種類	局 名		電波の型式	周波数 (KHz)	出力 (W)	設 置 場 所
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1139	F3E	158.35	1	串木野海上保安部 きりしま
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1140	F3E	158.35	1	串木野海上保安部 きりしま
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1141	F3E	158.35	1	串木野海上保安部 きりしま
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1142	F3E	158.35	1	串木野海上保安部 きりしま
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1111	F3E	158.35	10	奄美海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1115	F3E	158.35	1	奄美海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1116	F3E	158.35	1	奄美海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1143	F3E	158.35	10	奄美海上保安部 かいもん
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1144	F3E	158.35	1	奄美海上保安部 かいもん
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1146	F3E	158.35	1	奄美海上保安部 かいもん
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1147	F3E	158.35	1	奄美海上保安部 かいもん
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1018	F3E	158.35	1	奄美海上保安部 いそなみ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1128	F3E	158.35	10	奄美海上保安部 いそなみ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1196	F3E	158.35	1	奄美海上保安部 いそなみ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1197	F3E	158.35	1	奄美海上保安部 いそなみ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1198	F3E	158.35	1	奄美海上保安部 いそなみ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1199	F3E	158.35	1	奄美海上保安部 いそなみ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1113	F3E	158.35	1	奄美海上保安部 はるかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1124	F3E	158.35	1	奄美海上保安部 はるかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1125	F3E	158.35	1	奄美海上保安部 はるかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1429	F3E	158.35	10	奄美海上保安部 はるかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1430	F3E	158.35	1	奄美海上保安部 はるかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1431	F3E	158.35	1	奄美海上保安部 はるかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1001	F3E	158.35	10	古仁屋海上保安署
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1029	F3E	158.35	1	古仁屋海上保安署
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1127	F3E	158.35	10	古仁屋海上保安署 ほしかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1428	F3E	158.35	10	古仁屋海上保安署 ほしかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1432	F3E	158.35	1	古仁屋海上保安署 ほしかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1433	F3E	158.35	1	古仁屋海上保安署 ほしかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1008	F3E	158.35	1	鹿児島航空基地
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1009	F3E	158.35	1	鹿児島航空基地
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1010	F3E	158.35	1	鹿児島航空基地
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1131	F3E	158.35	1	鹿児島航空基地
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1132	F3E	158.35	1	鹿児島航空基地
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1133	F3E	158.35	1	鹿児島航空基地
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1137	F3E	158.35	10	鹿児島航空基地
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1421	F3E	158.35	1	鹿児島航空基地
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1422	F3E	158.35	1	鹿児島航空基地
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1423	F3E	158.35	1	鹿児島航空基地

機 関 名	無線局の種類	局 名		電波の型式	周波数 (KHz)	出力 (W)	設 置 場 所
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1122	F3E	158.35	5	鹿児島航空基地
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1123	F3E	158.35	1	鹿児島航空基地
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1150	F3E	158.35	5	鹿児島航空基地
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1427	F3E	158.35	5	鹿児島航空基地
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1480	F3E	158.35	5	鹿児島航空基地
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1117	F3E	158.35	1	鹿児島航空基地
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1118	F3E	158.35	1	鹿児島航空基地
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1030	F3E	158.35	1	鹿児島航空基地
海上保安庁	携帯局	かいほいどう	1091	F3E	158.35	5	鹿児島航空基地

資料 2 4 海上災害防止センターの契約防災措置実施者一覧

平成 1 9 年 1 0 月 1 日現在

地区	名 称	電 話 番 号	
		平日昼間	平日夜間・休日
八代	有限会社仁徳海運 八代石油基地営業所	0965-37-0741	0965-37-0741
油津	日本通運株式会社 日南支店	0987-23-2148	
細島	細島港荷役振興株式会社	0982-52-4527	
鹿児島	鹿児島ドック鉄工株式会社	099-261-7878	
鹿児島	株式会社共進組	099-226-7115	
喜入	新日本石油マリンサービス株式会社	0993-45-2511	0993-45-2518
川内	有限会社仁徳海運 南地区海上防災事業所	0996-26-3576	0996-26-3576

海上災害防止センター	TEL 045-224-4311 FAX 045-224-4312
------------	--------------------------------------

資料 2 5 排出油の防除に関する協議会等一覧

平成 1 9 年 1 0 月 1 日現在

担当部署	協議会等名称	対象地域	設立年月日	会長	会員の概要	備考
鹿児島保安部	鹿児島湾・志布志湾等排出油防除協議会	鹿児島湾・志布志湾及びその周辺海域	平成10年6月16日	鹿児島部長	国の機関3、県5、自治体21、その他、14 計43	名称変更 H19. 9. 19
指宿保安署	薩摩半島南部地区排出油等防除協議会	薩摩半島南部沿岸及び周辺海域	平成12年12月3日	指宿署長	国の機関1、県1、自治体7、その他19、計28	名称変更 H19. 9. 12
熊本保安部	熊本県排出油等防除協議会	熊本沿岸海域	平成11年6月17日	熊本部長	国の機関5、県13、自治体29、その他37、計84	名称変更 H19. 7. 20
宮崎保安部	宮崎県南部排出油防除協議会	宮崎県南部の周辺海域	平成11年7月5日	宮崎部長	国の機関3、県7、自治体11、その他21、計43	名称変更 H19. 10. 24
細島保安署	宮崎県北部排出油防除協議会	宮崎県北部の周辺海域	平成11年6月25日	細島署長	国の機関2、県1、自治体13、その他26、計42	名称変更予定 H19. 12. 12
串木野保安部	鹿児島県西部排出油等防除協議会	鹿児島県西部沿岸海域	平成11年3月10日	串木野部長	国の機関2、県4、自治体20、その他21、計47	名称変更 H19. 9. 13
奄美保安部	奄美大島北部排出油防除協議会	名瀬市、笠利町、龍郷町、大和村、住用村の各港及びその沿岸海域	平成11年5月26日	奄美部長	国の機関2、県2、自治体7、その他20、計31	名称変更なし
古仁屋保安署	奄美大島南部排出油防除協議会	古仁屋港及び周辺海域	平成11年7月1日	古仁屋署長	国の機関2、県1、自治体5、その他18、計26	名称変更なし

参考 1 海上保安庁の主な排出油等防除資材保有状況

平成20年3月末現在

資 機 材 名	数量	単位	荷 姿	個 数	総重量	保 管 地	備 考
高粘度油回収装置(ブラシ式)	10	式	コンテナ	一式各2	7.5t+2.5t	稚内、紋別、塩釜、横浜、高知、福岡、三国、伏木、鹿児島、那覇	
高粘度油回収装置(真空ポンプ)	1	式	コンテナ	2	10t+8.5t	網走	
油回収装置(GT-185)	2	台	コンテナ	2	2.8t	横浜、福岡	
外洋型オイルフェンス (ユニブーム1000R)	300	m	専用カバー	1	12.0t	函館、福岡、新潟	トランスレック等集油用 (補助船使用時)
集油用オイルフェンス (Vスweep)	135 (45×3)	m	コンテナ	1	4.2t	網走、福岡、新潟	トランスレック等集油用 (単独使用時)
アウトリガー	3	個	コンテナ	1	1.0t	網走、福岡、新潟	トランスレック等集油用 (単独使用時)
ローラーユニット	3	個	コンテナ	1	0.5t	網走、福岡、新潟	トランスレック等集油用 (単独使用時)
高粘度油回収ネット	119	式				各管区に5～19	単船使用タイプ
高粘度油専用捕獲材 (オイルスネアー)	330	袋	袋			各管区約30	

参考2 海上保安庁以外の主な排出油等防除資材保有状況

平成20年3月末現在

保管施設所在地	保管資機材	収納・運搬 (数量/1コンテナ)	高 × 幅 × 長(m)	コンテナ 数量	1コンテナ 重量 (t)
日本サルベージ株式会社 門司支店 (海上災害防止センター 所有分を委託管理) 北九州市門司区田ノ浦 15-73	油回収装置 トランスレック250	専用コンテナ(1式/2)	2.8 × 2.44 × 6.06 2.59 × 2.44 × 6.06	1 1	13.0 5.0
	大型オイルフェンス 自己膨張式 NO-800-R	専用コンテナ(250m/1)	2.8 × 2.44 × 6.06	1	10.9
	大型オイルバッグ200	専用コンテナ(1式/1)	1.7 × 1.7 × 2.3	2	2.5
石油連盟 第一号東京湾基地 極東石油工業㈱ 千葉精油所内 市原市千種海岸1	油回収装置 トランスレック250	専用コンテナ(1式/2)	4.1 × 2.5 × 7.4 2.59 × 2.44 × 6.06	1 1	15.0 5.0
	DESMIコンピネーション・スキマ コマラ12K	専用コンテナ(1式/1) 専用コンテナ(4式/1)	2.5 × 2.35 × 3.1 2.59 × 2.44 × 2.99	3 1	3.2 3.1
	LAMOR LWS50	専用コンテナ(1式/1)	2.59 × 2.44 × 2.99	2	3.1
	大型オイルフェンス 自己膨張式NO-800-R RO-BOOM1800	専用コンテナ(250m/1) 専用コンテナ(250m/1)	3.1 × 2.76 × 7.4 2.5 × 2.35 × 3.7	1 2	15.0 5.7
	ディープシーーム	専用コンテナ(250m/1)	2.6 × 3.5 × 2.4	2	6.0
	固形式 Solid1150	専用コンテナ(160m/1)	2.3 × 2.3 × 9.5	50	3.5
	固形式 プームバッグ	専用コンテナ(200m/1) (10ftコンテナ)		1	0.95
	集油型オイルフェンス	専用コンテナ(60m/1)	2.44 × 2.44 × 2.99	1	3.5
	アウトリガー	専用コンテナ(1式/1)	2.44 × 2.44 × 5.8	1	1.5
	砂浜用オイルフェンス	専用コンテナ(320m/1)	2.59 × 2.4 × 2.99	1	2.7
	回収油バージ 25t	専用コンテナ(1式/1)	0.9 × 1.1 × 1.4	1	0.5
	大型オイルバッグ 200 t 50t	専用コンテナ(1式/1) (10ftコンテナ)		2 1	— —
	ビーチクリーナー ミバックスシステム	専用コンテナ(2式/1)	2.59 × 2.44 × 2.99	1	3.0
	ミバックスシステム	専用コンテナ(1式/1)	1.4 × 1.4 × 2.1	2	0.65
	ビーチカーナー	専用コンテナ(2式/1)	2.6 × 2.4 × 3.0	1	4.0
	移送ポンプシステム	専用コンテナ(1式/1)	2.5 × 2.5 × 3.0	1	3.5
油水分離機	専用コンテナ(1式/1)	2.6 × 2.4 × 3.0	2	3.9	
石油連盟 第2号瀬戸内基地 ㈱ジャパンエナジー 水島精油所内 倉敷市潮通2-1	油回収装置 TARANTURA GT-185-8	専用コンテナ(1式/1) 専用コンテナ(1式/1)	2.4 × 2.44 × 6.06 2.3 × 2.2 × 2.8	1 2	5.5 2.8
	DESMIコンピネーション・スキマ コマラ12K	専用コンテナ(1式/1) 専用コンテナ(4式/1)	2.5 × 2.35 × 3.1 2.59 × 2.44 × 2.99	3 1	3.2 3.1
	コマラ40	専用コンテナ(2式/1)	2.59 × 2.44 × 2.99	1	3.4
	コマラスター	専用コンテナ(2式/1)	2.59 × 2.44 × 2.99	1	2.7
	大型オイルフェンス RO-BOOM1800	専用コンテナ(250m/1)	2.5 × 2.35 × 3.7	2	5.7
	RO-BOOM2200	専用コンテナ(250m/1)	2.35 × 2.2 × 4.0	1	6.4
	ディープシーーム	専用コンテナ(250m/1)	2.6 × 3.5 × 2.4	2	6.0
	固形式 Solid1150	専用コンテナ(160m/1)	2.3 × 2.3 × 9.5	25	3.5
	固形式 プームバッグ	専用コンテナ(200m/1) (10ftコンテナ)		1	0.95
	集油型オイルフェンス	専用コンテナ(60m/1)	2.44 × 2.44 × 2.99	1	3.5
	アウトリガー	専用コンテナ(1式/1)	2.44 × 2.44 × 5.8	1	1.5
	砂浜用オイルフェンス	専用コンテナ(320m/1)	2.59 × 2.4 × 2.99	1	2.7
	回収油バージ 25t	専用コンテナ(1式/1)	0.9 × 1.1 × 1.4	1	0.5
	大型オイルバッグ 200 t 50t	専用コンテナ(1式/1) (10ftコンテナ)		2 1	— —
	ビーチクリーナー ミバックスシステム	専用コンテナ(2式/1)	2.59 × 2.44 × 2.99	1	3.0
	ミバックスシステム	専用コンテナ(1式/1)	1.4 × 1.4 × 2.1	2	0.65
ビーチカーナー	専用コンテナ(2式/1)	2.6 × 2.4 × 3.0	1	4.0	
移送ポンプシステム	専用コンテナ(1式/1)	2.5 × 2.5 × 3.0	1	3.5	
油水分離機	専用コンテナ(1式/1)	2.6 × 2.4 × 3.0	2	3.9	
石油連盟 第3号伊勢湾基地 コスモ石油㈱ 霞地区保有地内 四日市市霞1-22	油回収装置 GT-185-8	専用コンテナ(1式/1)	2.3 × 2.2 × 2.8	2	2.8
	DESMIコンピネーション・スキマ コマラ12K	専用コンテナ(1式/1) 専用コンテナ(4式/1)	2.5 × 2.35 × 3.1 2.59 × 2.44 × 2.99	3 1	3.2 3.1
	コマラ40	専用コンテナ(2式/1)	2.59 × 2.44 × 2.99	1	3.4
	コマラスター	専用コンテナ(2式/1)	2.59 × 2.44 × 2.99	2	2.7
	DIP402	専用コンテナ(1式/1)	2.44 × 2.59 × 4.27	1	3.5
	大型オイルフェンス RO-BOOM1800	専用コンテナ(250m/1)	2.5 × 2.35 × 3.7	2	5.7
	ディープシーーム	専用コンテナ(250m/1)	2.6 × 3.5 × 2.4	2	6.0
	固形式 Solid1150	専用コンテナ(160m/1)	2.3 × 2.3 × 9.5	13	3.5
	固形式 プームバッグ	専用コンテナ(200m/1) (10ftコンテナ)		1	0.95
	集油型オイルフェンス	専用コンテナ(60m/1)	2.44 × 2.44 × 2.99	1	3.5
	アウトリガー	専用コンテナ(1式/1)	2.44 × 2.44 × 5.8	1	1.5
	砂浜用オイルフェンス	専用コンテナ(320m/1)	2.59 × 2.4 × 2.99	1	2.7
	回収油バージ 25t	専用コンテナ(1式/1)	0.9 × 1.1 × 1.4	1	0.5
	ビーチクリーナー ミバックスシステム	専用コンテナ(2式/1)	2.59 × 2.44 × 2.99	1	3.0
	ミバックスシステム	専用コンテナ(1式/1)	1.4 × 1.4 × 2.1	2	0.65
	ビーチカーナー	専用コンテナ(2式/1)	2.6 × 2.4 × 3.0	1	4.0
移送ポンプシステム	専用コンテナ(1式/1)	2.5 × 2.5 × 3.0	1	3.5	
回収油バージ 25t	専用コンテナ(1式/1)	0.9 × 1.1 × 1.4	1	0.5	
大型オイルバッグ 50 t	専用コンテナ(1式/1) (10ftコンテナ)		1	—	
油水分離機	専用コンテナ(1式/1)	2.6 × 2.4 × 3.0	2	3.9	

保管施設所在地	保管資機材	収納・運搬 (数量/1コンテナ)	高 × 幅 × 長(m)	コンテナ 数量	1コンテナ 重量 (t)
石油連盟 第4号日本海基地 昭和シェル石油㈱ 新潟精油所内 新潟市平和町21	油回収装置 トランズレック250	専用コンテナ(1式/2)	4.1 × 2.5 × 7.4 2.59 × 2.44 × 6.06	1 1	15.0 5.0
	DESMIコンビネーション・スキマー	専用コンテナ(1式/1)	2.5 × 2.35 × 3.1	3	3.2
	コマラ12K	専用コンテナ(4式/1)	2.59 × 2.44 × 2.99	1	3.1
	コマラスター	専用コンテナ(2式/1)	2.59 × 2.44 × 2.99	1	2.7
	LAMOR LWS50	専用コンテナ(1式/1)	2.59 × 2.44 × 2.99	2	3.1
	大型オイルフェンス 自己膨張式NO-800-R	専用コンテナ(250m/1)	3.1 × 2.76 × 7.4	1	15.0
	RO-BOOM1800	専用コンテナ(250m/1)	2.5 × 2.35 × 3.7	2	5.7
	ディープシープーム	専用コンテナ(250m/1)	2.6 × 3.5 × 2.4	2	6.0
	固形式 Solid1150	専用コンテナ(160m/1)	2.3 × 2.3 × 9.5	12	3.5
	固形式 プームバッグ	専用コンテナ(200m/1)	(10ftコンテナ)	1	0.95
	集油型オイルフェンス	専用コンテナ(60m/1)	2.44 × 2.44 × 2.99	1	3.5
	アウトリガー	専用コンテナ(1式/1)	2.44 × 2.44 × 5.8	1	1.5
	砂浜用オイルフェンス	専用コンテナ(320m/1)	2.59 × 2.4 × 2.99	1	2.7
	回収油バージ 25t	専用コンテナ(1式/1)	0.9 × 1.1 × 1.4	1	0.5
	大型オイルバッグ 200t 50t	専用コンテナ(1式/1)	(10ftコンテナ)	2 1	— —
ピーチクリーナー ミニバグシステム	専用コンテナ(2式/1)	2.59 × 2.44 × 2.99	1	3.0	
ミニバグシステム	専用コンテナ(1式/1)	1.4 × 1.4 × 2.1	2	0.65	
ピーチクリーナー	専用コンテナ(2式/1)	2.6 × 2.4 × 3.0	1	4.0	
移送ポンプシステム	専用コンテナ(1式/1)	2.5 × 2.5 × 3.0	1	3.5	
油水分離機	専用コンテナ(1式/1)	2.6 × 2.4 × 3.0	2	3.9	
石油連盟 第5号北海道基地 日石三菱精製㈱ 室蘭精油所内 室蘭市陣屋町1-172	油回収装置 トランズレック250	専用コンテナ(1式/3)	4.1 × 2.5 × 7.4 2.59 × 2.44 × 6.06	1 2	14.2 12.9
	DESMIコンビネーション・スキマー	専用コンテナ(1式/1)	2.5 × 2.35 × 3.1	3	3.2
	コマラ12K	専用コンテナ(4式/1)	2.59 × 2.44 × 2.99	1	3.1
	コマラスター	専用コンテナ(2式/1)	2.59 × 2.44 × 2.99	1	2.7
	LAMOR LWS50	専用コンテナ(1式/1)	2.59 × 2.44 × 2.99	2	3.1
	大型オイルフェンス 自己膨張式NO-800-R	専用コンテナ(250m/1)	3.1 × 2.76 × 7.4	1	15.0
	RO-BOOM1800	専用コンテナ(250m/1)	2.5 × 2.35 × 3.7	2	5.7
	ディープシープーム	専用コンテナ(250m/1)	2.6 × 3.5 × 2.4	1	6.0
	Hdスプリントプーム	専用コンテナ(250m/1)	2.75 × 2.44 × 4.27	1	7.0
	固形式 Solid1150	専用コンテナ(160m/1)	2.3 × 2.3 × 9.5	12	3.5
	固形式 プームバッグ	専用コンテナ(200m/1)	(10ftコンテナ)	1	0.95
	集油型オイルフェンス	専用コンテナ(60m/1)	2.44 × 2.44 × 2.99	1	3.5
	アウトリガー	専用コンテナ(1式/1)	2.44 × 2.44 × 5.8	1	1.5
	砂浜用オイルフェンス	専用コンテナ(320m/1)	2.59 × 2.4 × 2.99	1	2.7
	回収油バージ 25t	専用コンテナ(1式/1)	0.9 × 1.1 × 1.4	1	0.5
100t	専用コンテナ(1式/1)	2.0 × 2.0 × 2.0	2	0.8	
大型オイルバッグ 50t	専用コンテナ(1式/1)	(10ftコンテナ)	1	—	
ピーチクリーナー ミニバグシステム	専用コンテナ(2式/1)	2.59 × 2.44 × 2.99	1	3.0	
ミニバグシステム	専用コンテナ(1式/1)	1.4 × 1.4 × 2.1	2	0.65	
ピーチクリーナー	専用コンテナ(2式/1)	2.6 × 2.4 × 3.0	1	4.0	
移送ポンプシステム	専用コンテナ(1式/1)	2.5 × 2.5 × 3.0	1	3.5	
油水分離機	専用コンテナ(1式/1)	2.6 × 2.4 × 3.0	2	3.9	
石油連盟 第6号沖縄基地 沖縄石油精製㈱ 精油所内 中頭郡与那城町平安座2	油回収装置 GT-185-6	専用コンテナ(1式/1)	2.6 × 2.4 × 3.0	2	2.8
	DESMIコンビネーション・スキマー	専用コンテナ(1式/1)	2.5 × 2.35 × 3.1	3	3.2
	コマラ12K	専用コンテナ(4式/1)	2.59 × 2.44 × 2.99	1	3.1
	コマラ40	専用コンテナ(2式/1)	2.59 × 2.44 × 2.99	1	3.4
	DIP402	専用コンテナ(1式/1)	2.44 × 2.59 × 4.27	1	3.5
	大型オイルフェンス RO-BOOM1800	専用コンテナ(250m/1)	2.5 × 2.35 × 3.7	2	5.7
	Hdスプリントプーム	専用コンテナ(250m/1)	2.75 × 2.44 × 4.27	2	7.0
	固形式 Solid1150	専用コンテナ(160m/1)	2.3 × 2.3 × 9.5	13	3.5
	固形式 プームバッグ	専用コンテナ(200m/1)	(10ftコンテナ)	1	0.95
	集油型オイルフェンス	専用コンテナ(60m/1)	2.44 × 2.44 × 2.99	1	3.5
	アウトリガー	専用コンテナ(1式/1)	2.44 × 2.44 × 5.8	1	1.5
	砂浜用オイルフェンス	専用コンテナ(320m/1)	2.59 × 2.4 × 2.99	1	2.7
	回収油バージ 25t	専用コンテナ(1式/1)	0.9 × 1.1 × 1.4	1	0.5
	大型オイルバッグ 50t	専用コンテナ(1式/1)	(10ftコンテナ)	1	—
	ピーチクリーナー ミニバグシステム	専用コンテナ(2式/1)	2.59 × 2.44 × 2.99	1	3.0
ミニバグシステム	専用コンテナ(1式/1)	1.4 × 1.4 × 2.1	2	0.65	
ピーチクリーナー	専用コンテナ(2式/1)	2.6 × 2.4 × 3.0	1	4.0	
移送ポンプシステム	専用コンテナ(1式/1)	2.5 × 2.5 × 3.0	1	3.5	
油水分離機	専用コンテナ(1式/1)	2.6 × 2.4 × 3.0	2	3.9	

参考 3 大型油回収船一覧

平成20年3月末現在

船名	配備港	総トン数	速力(ノット)	能力(kl/h)
清龍丸	名古屋港	3,526	10.5	1,000
海翔丸	門司港門司区	4,663	13	1,000(渦流式)
				400(投込み式)
白山	新潟港	4,184	12	1,000(渦流式)
				250(投込み式)